

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨
及び平成29年台風第3号に係る
関係省庁災害対策会議（第7回）

議 事 次 第

日時：平成29年7月13日（木）16：00～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 松本内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. これまでの気象状況と、今後の気象の見通し
3. 被害状況及び各省庁の対応状況
4. その他

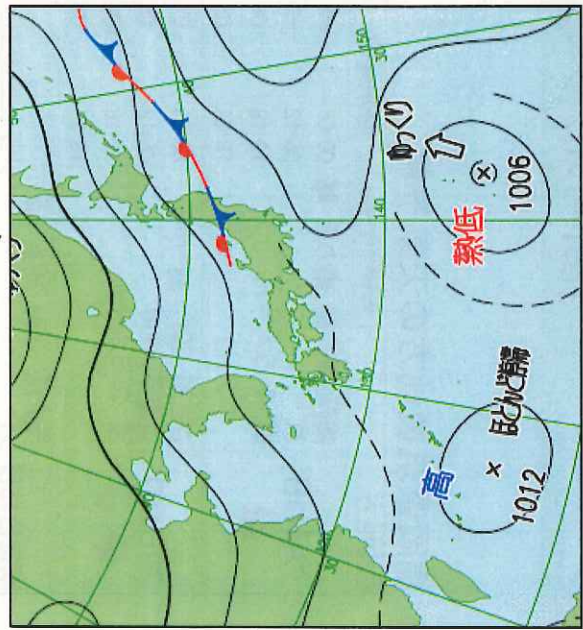
平成29年7月13日15時現在

【天気の見通しと見直し】

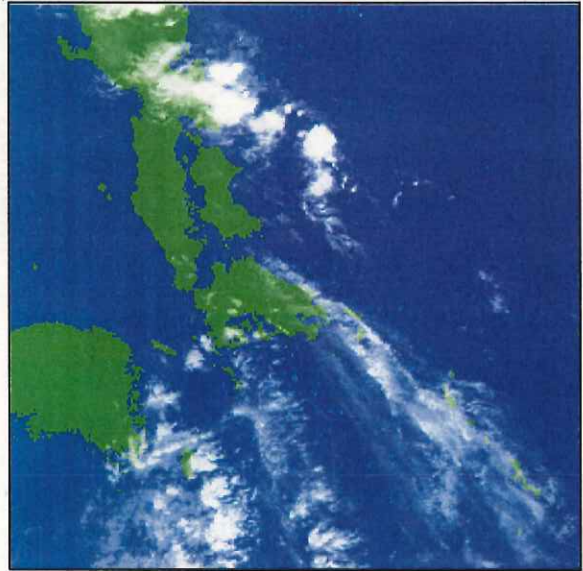
- 九州北部地方は、概ね晴れているが、湿った空気の影響により曇りとなっているところがある。
- 今日13日夜から明日14日にかけては、高気圧に覆われて概ね晴れるが、上空の気圧の谷や日射の影響で大気の状態が不安定となり、にわか雨の降るところがある見込み。
- その後、向こう一週間は、湿った空気や気圧の谷の影響で雲が広がりやすい見込み。
- すでに災害が発生している地域では、少しの雨でも危険な状況となるおそれがあることに留意。
- しばらくの間、高温が予想されるため、熱中症など健康管理に注意。

【気象庁の対応】

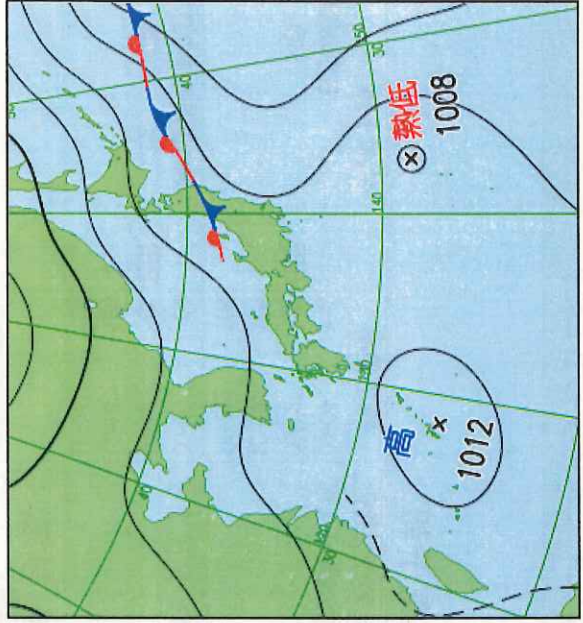
- 九州北部地方の大雨に関するポータルサイトを気象庁ホームページに開設。応急対応や被災者生活を支援するため、市町村単位で天気の変化などを掲載した気象支援資料を、毎日5時、11時、17時に掲載している。
- 救助・復旧活動を支援するため、福岡県朝倉市に4名、大分県日田市に2名の気象台職員を駐在させ、詳細な気象解説を実施している。また、朝倉市駐在職員は、毎日、東峰村に向いて気象解説を実施している。



実況天気図 13日12時



気象衛星画像 13日14時



予想天気図 14日9時

福岡県・大分県の天気の見込み (13日11時現在)

福岡県筑後地方の天気予報

| 筑後地方 | | 地域時系列予報へ | | 降水確率 | | 気温予報 | |
|--------|----------------------------------|----------|----------------------------------|-------|----|------|-----------------------|
| 今日13日 | 南西の風 晴 れ 波 0.5メートル | 00-06 | 南の風 晴 れ 波 0.5メートル | 00-06 | 0% | 久留米 | 日中の最高 36度 |
| 明日14日 | 南の風 晴れ 朝 曇過ぎ ぐもり 波 0.5メートル | 00-06 | 南の風 晴れ 朝 曇過ぎ ぐもり 波 0.5メートル | 00-06 | 0% | 久留米 | 朝の最低 日中の最高 25度 36度 |
| 明後日15日 | 南の風 ぐもり 時々 晴 れ 波 0.5メートル | 週間天気予報へ | | | | | |

大分県西部の天気予報

| 西部 | | 地域時系列予報へ | | 降水確率 | | 気温予報 | |
|--------|--------------------------|----------|---------------------|-------|----|------------|--------------|
| 今日13日 | 北の風 晴れ 時々 ぐ もり | 00-06 | 北の風 晴れ 時々 ぐ もり | 00-06 | 0% | 日中 | 日中の最高 36度 |
| 明日14日 | 北の風 晴れ 夕方 から ぐもり | 00-06 | 北の風 晴れ 夕方 から ぐもり | 00-06 | 0% | 朝の最低 日中の最高 | 23度 36度 |
| 明後日15日 | 南西の風 後 西の風 ぐ もり 時々 晴れ | 週間天気予報へ | | | | | |

福岡県の週間天気予報

7月13日11時 福岡県の週間天気予報

| 日付 | 14 金 | 15 土 | 16 日 | 17 月 | 18 火 | 19 水 | 20 木 |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 福岡県 | 晴時々曇 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 |
| 降水確率(%) | 0/0/10/0 | 20 | 20 | 30 | 40 | 20 | 20 |
| 信頼度 | / | / | A | C | C | B | B |
| 最高(°C) | 34 (32~35) | 34 (32~35) | 34 (31~35) | 33 (31~35) | 33 (29~35) | 33 (30~35) | 33 (30~35) |
| 最低(°C) | 26 (24~28) | 26 (24~28) | 27 (25~28) | 26 (25~28) | 26 (25~28) | 26 (24~28) | 26 (24~28) |
| 平年値 | 降水量の合計 | | 最高最低気温 | | 最低気温 | | 最高気温 |
| 福岡 | 平年並 17 - 59mm | | 24.5 °C | | 31.2 °C | | |

大分県の週間天気予報

7月13日11時 大分県の週間天気予報

| 日付 | 14 金 | 15 土 | 16 日 | 17 月 | 18 火 | 19 水 | 20 木 |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 大分県 | 晴時々曇 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 | 曇時々晴 時々曇 |
| 降水確率(%) | 0/0/0/0 | 20 | 20 | 30 | 40 | 30 | 30 |
| 信頼度 | / | / | B | B | C | C | C |
| 最高(°C) | 33 (30~34) | 33 (30~34) | 34 (31~36) | 33 (30~35) | 32 (29~35) | 32 (29~35) | 32 (29~35) |
| 最低(°C) | 23 (22~25) | 24 (22~25) | 24 (23~26) | 25 (24~27) | 25 (23~26) | 25 (23~26) | 25 (24~27) |
| 平年値 | 降水量の合計 | | 最高最低気温 | | 最低気温 | | 最高気温 |
| 大分 | 平年並 11 - 51mm | | 23.4 °C | | 30.9 °C | | |

復旧担当者・被災者向け気象支援資料 (福岡県朝倉市)

平成29年7月13日 11時00分

福岡県の天気解説

13日の九州北部地方は、高気圧に覆われて概ね晴れでしょう。
福岡県では高温が予想され、熱中症の危険が特に高くなる見込みです。暑さを避け、水分をこまめに補給するなど、十分な対策をとってください。

＜天気変化等の留意点＞

13日12時から14日12時までに予想される雨量は、多い所で1時間1ミリ、24時間3ミリの見込みです。

朝倉市付近の天気

| 日 / 気温 | 13日 / 日中の最高34℃ | | | 14日 / 朝の最低23℃ | | | | |
|-----------|----------------|--------|--------|---------------|------|------|------|-------|
| | 12-15時 | 15-18時 | 18-21時 | 21-24時 | 0-3時 | 3-6時 | 6-9時 | 9-12時 |
| 天気 | | | | | | | | |
| 3時間雨量(ミリ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 気温(℃) | 32 | 33 | 31 | 27 | 24 | 24 | 23 | 27 |
| 風向 | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ |
| 風速(m/s) | 3 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 3 |

風向・0m/s ↗ 1-4m/s ⚡ 5-9m/s 🔴 10m/s以上

気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

週間天気予報 (福岡県 気温：福岡)

| 日 | 14日(金) | 15日(土) | 16日(日) | 17日(月) | 18日(火) | 19日(水) | 20日(木) |
|---------|----------|----------|----------|--------|--------|----------|----------|
| 天気 | 晴時々曇 | 曇時々晴 | 曇時々晴 | 曇 | 曇 | 曇時々晴 | 曇時々晴 |
| 降水確率(%) | 0/0/10/0 | 20 | 20 | 30 | 40 | 20 | 20 |
| 最高気温(℃) | 34 | 34 | 34 | 33 | 33 | 33 | 33 |
| 最低気温(℃) | 26 | 26 | 27 | 26 | 26 | 26 | 26 |

降水確率の1日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

福岡県・大分県の大雨についての対応状況（7月13日）

平成29年7月13日（木）13時00分
消防庁災害対策本部

1 消防機関等の活動体制

約2,600名、ヘリ4機（福岡3機、大分1機）が活動

2 消防機関等の活動

[13日の活動]

【福岡県】

- ・緊急消防援助隊の陸上隊（広島県、山口県、佐賀県、長崎県及び熊本県）及び福岡県内応援隊が、朝倉市各地区にて検索救助活動を実施
- ・高知県、北九州市及び福岡市の消防ヘリが、朝倉市上空にて救助活動等のため、待機

【大分県】

- ・大分県消防ヘリが、日田市上空にて情報収集活動等のため、待機

3 被害状況（7月13日 13時00分現在）

(1) 人的被害

【福岡県】 死者26名、負傷者10名

【大分県】 死者3名、負傷者6名

【その他】 死者4名（有明海において発見）

※福岡県朝倉市において連絡が取れない者21名（身元不明の死者13名と重複の可能性あり。）

(2) 住家被害

【福岡県】 全壊87棟、半壊22棟

【大分県】 全壊14棟、半壊8棟

※調査が進むにつれて、増えていくことが見込まれる。

4 避難指示等の状況（7月13日 12時00分現在発令中のもの）

| 都道府県名 | 市区町村名 | 避難指示(緊急) | | 避難勧告 | |
|-------|-------|----------|------|--------|--------|
| | | 対象世帯数 | 対象人数 | 対象世帯数 | 対象人数 |
| 福岡県 | 朝倉市 | | | 21,256 | 54,412 |
| | 小計 | | | 21,256 | 54,412 |
| 大分県 | 中津市 | | | 4 | 7 |
| | 日田市 | 25 | 57 | | |
| | 小計 | 25 | 57 | 4 | 7 |
| 合 計 | | 25 | 57 | 21,260 | 54,419 |

5 避難所の状況

【福岡県】 17箇所 1,004名 (7月13日 9時00分現在)

【大分県】 7箇所 189名 (7月13日 6時30分現在)

平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号の被害状況及び消防機関等の対応状況等について（第33報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成29年7月13日（木）13時00分
消防庁災害対策本部
※下線部は前回からの変更点

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となった
- ・ 九州北部地方では、5日昼頃から積乱雲が次々と発生し連なる状況（線状降水帯）となり、6日昼前までの24時間に福岡県朝倉市で545.5ミリ、大分県日田市で370ミリを観測（いずれも観測史上1位、7月一ヶ月間の平年雨量を超える）するなど、記録的な大雨となった

2 被害状況

(1) 人的・物的被害

| 都道府県名 | 人的被害 | | | | 住家被害 | | | | | 非住家被害 | |
|-------|---------|------------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| | 死者 人 | 行方不明者 人 | 負傷者 | | 全壊 棟 | 半壊 棟 | 一部破損 棟 | 床上浸水 棟 | 床下浸水 棟 | 公共建物 棟 | その他 棟 |
| | | | 重傷 人 | 軽傷 人 | | | | | | | |
| 福島県 | | | | | | | | | 1 | | |
| 茨城県 | | | | | | | | | 7 | | |
| 千葉県 | | | | | | | | | 3 | | |
| 新潟県 | | | 1 | 1 | | | 2 | 3 | 51 | | |
| 富山県 | | | | | | | | 2 | 15 | | |
| 石川県 | | | | | | | 1 | | 13 | | |
| 長野県 | | | | | | | 1 | | | | |
| 岐阜県 | | | | | | | 3 | 1 | 23 | | |
| 静岡県 | | | | 2 | | | | | | | |
| 愛知県 | | | | | | | 2 | 4 | 6 | | |
| 和歌山県 | | | | 1 | | | | | | | |
| 島根県 | | | | 1 | | | 1 | 9 | 55 | | 1 |
| 広島県 | | | | | | | | 4 | 17 | | |
| 愛媛県 | | | | 1 | | | | | | | |
| 福岡県 | 26 | | 2 | 8 | 87 | 22 | 30 | 48 | 160 | | 8 |
| 佐賀県 | | | | | | | 1 | 1 | 71 | | |
| 長崎県 | | | | | | | | | 6 | | |
| 熊本県 | | | | 5 | | | 7 | 6 | 25 | | |
| 大分県 | 3 | | 2 | 4 | 14 | 8 | 16 | 95 | 147 | | 12 |
| 合計 | 29 | | 5 | 23 | 101 | 30 | 64 | 173 | 600 | | 21 |

《死者の状況》

【福岡県】

〈朝倉市〉

- ・ 1名（杷木林田：60歳代男性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 2名（山田：80歳代男性及び80歳代女性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（宮野：70歳代男性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（杷木星丸：20歳代男性を発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 3名（黒川：60歳代女性、20歳代女性、男児を消防隊が発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 1名（杷木林田：身元不明の女性を消防団員が発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 1名（杷木林田：30歳代女性を市民が発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 1名（杷木松末：身元不明の女性を消防隊が発見し、死亡を確認（7月8日））

- ・ 1名(杷木松末：身元不明の女性を消防隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(杷木池田：60歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(中：身元不明の女性を市民が発見し、死亡を確認(7月9日))
- ・ 1名(山田：80歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月9日))
- ・ 1名(杷木松末：70歳代男性を消防隊及び自衛隊が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(有明海沿岸：70歳代男性(杷木林田在住)を市民が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(久喜宮：身元不明の女性を市民が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(志波：60歳代男性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(久喜宮：身元不明者を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(志波：身元不明者を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(杷木松末：身元不明の女性を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(杷木志波：身元不明の男性を発見し、死亡を確認(7月12日))

<東峰村>

- ・ 2名(80歳代男性及び80歳代女性を岩屋地区付近捜索中の警察及び自衛隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(宝珠山：60歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月12日))

【大分県】

<日田市>

- ・ 1名(40歳代男性が崩土に巻き込まれ、その後、死亡を確認(7月6日))
- ・ 1名(70歳代男性を君迫川で発見、その後、死亡を確認(7月6日))
- ・ 1名(70歳代女性を田代川で発見、その後、死亡を確認(7月7日))

【その他】

- ・ 4名(有明海で発見：災害との関連も含め身元などの詳細確認中)

《連絡が取れない者の状況》

【福岡県】

- ・ 21名(朝倉市：詳細確認中)

《重傷者の状況》

【新潟県】

- ・ 1名(糸魚川市：60歳代男性が用水路に転落し骨折(7月1日))

【福岡県】

- ・ 2名(東峰村：40～50歳代女性と10歳代男性の親子が家屋に入ってきた土砂により受傷(7月6日))

【大分県】

- ・ 1名(佐伯市：70歳代女性が風にあおられ転倒し右腕骨折疑い(7月4日))
- ・ 1名(日田市：60歳代女性が崩土に巻き込まれ負傷(7月6日))

(2) 孤立の状況等

【大分県】

- ・ 日田市 小野地区 3箇所 93名
- 大鶴地区 1箇所 20名

※上記の2地区については、電気・水道などのライフラインは問題なく、住民は自らの意思で残留。7月12日より、工事等関係者や地区の住民は通行可能となった。

3 避難指示等の状況（7月13日 12時00分 現在発令中のもの）

| 都道府県名 | 市区町村名 | 避難指示(緊急) | | 避難勧告 | |
|-------|-------|----------|------|--------|--------|
| | | 対象世帯数 | 対象人数 | 対象世帯数 | 対象人数 |
| 福岡県 | 朝倉市 | | | 21,256 | 54,412 |
| | 小計 | | | 21,256 | 54,412 |
| 大分県 | 中津市 | | | 4 | 7 |
| | 日田市 | 25 | 57 | | |
| | 小計 | 25 | 57 | 4 | 7 |
| 合計 | | 25 | 57 | 21,260 | 54,419 |

4 避難所の状況

【福岡県】

・ 17箇所 1,004名（7月13日 9時00分 現在）

【大分県】

・ 7箇所 189名（7月13日 6時30分 現在）

| 都道府県名 | 市区町村名 | 避難所数 | 避難者数 |
|-------|-------|------|-------|
| 福岡県 | 北九州市 | 1 | 4 |
| | 朝倉市 | 9 | 878 |
| | 東峰村 | 7 | 122 |
| | 計 | 17 | 1,004 |
| 大分県 | 日田市 | 7 | 189 |
| | 計 | 7 | 189 |
| 合計 | | 24 | 1,193 |

5 都道府県における災害対策本部の設置状況

【福岡県】 7月5日 15時30分 災害対策本部設置

【大分県】 7月5日 19時30分 災害対策本部設置

6 消防機関等の活動体制

《7月13日の活動予定》

【福岡県】

地元消防本部 約700名

地元消防団 約1000名

県内消防応援等及び緊急消防援助隊 719名（ヘリ3機）7時20分現在

【大分県】

地元消防本部 約100名

地元消防団 約100名

大分県ヘリ 6名（ヘリ1機）7時20分現在

7 消防機関等の対応

(1) 島根県

ア 地元消防機関による活動等

被災地では消防機関（消防吏員・消防団員）により救助等の活動を実施

イ 相互応援協定による活動等

7月5日 9時04分 島根県益田市において、相互応援協定に基づき、鳥取県防災ヘリコプターが孤立者4名を救出

ウ 広域航空消防応援による活動等

7月5日 15時30分 島根県知事の要請に基づき、消防庁長官から鳥取県知事及び山口県知事に対し、広域航空消防応援によるヘリコプターの出動を要請し、鳥取県防災ヘリコプターが孤立者3名を救出

(2) 福岡県及び大分県

ア 地元消防機関による活動等

被災地では消防機関（消防吏員・消防団員）により救助等の活動を実施

福岡市及び北九州市消防ヘリコプターにより情報収集活動を実施

※日田市において巡回活動中の消防団員（40歳代男性）が崩土に巻き込まれ死亡（7月6日）

イ 緊急消防援助隊の活動等

【7月5日】

<福岡県関係>

《消防庁の対応》

- ・消防庁から大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、香川県及び長崎県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（23時20分）

<大分県関係>

《消防庁の対応》

- ・消防庁から福岡県、佐賀県、熊本県及び宮崎県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（19時55分）
- ・消防庁から愛知県に対し、緊急消防援助隊（全地形対応車を含む部隊）の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（20時00分）
- ・消防庁から山口県、愛媛県、高知県及び長崎県に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（20時25分）
- ・大分県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請（21時12分）
- ・消防庁長官から愛知県知事、福岡県知事、佐賀県知事及び熊本県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（21時20分）
- ・消防庁長官から宮崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（21時25分）
- ・消防庁長官から山口県知事、愛媛県知事、高知県知事及び長崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（航空小隊）（22時30分）

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁に向け出動（21時45分）
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部に向け出動（22時00分）
- ・北九州市消防局の指揮支援隊が、中津市消防本部に向け出動（22時50分）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、大分県に向け出動（22時20分）

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、大分県に向け出動（23時32分）

【7月6日】

<福岡県関係>

《消防庁の対応》

- ・福岡県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請（0時00分）
- ・消防庁長官から岡山県知事及び広島県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（0時20分）
- ・消防庁長官から長崎県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（0時30分）
- ・消防庁長官から広島県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（1時15分）
- ・消防庁長官から大阪府知事、兵庫県知事、岡山県知事及び香川県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の福岡県への出動を求め（1時30分）
- ・消防庁長官から山口県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（1時40分）
- ・消防庁長官から奈良県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動を求め（19時00分）

《指揮支援隊》

- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、甘木・朝倉消防本部に向け出動（1時05分）
 - 岡山市消防局の指揮支援隊が、行き先を変更し朝倉市役所に到着（8時09分）
- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁に向け出動（1時20分）
 - 広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁に到着（6時00分）

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、福岡県に向け出動（3時25分）
 - 広島県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（9時30分）
- ・朝倉市内の孤立地区に対応するため、進出拠点（筑紫野市）から指揮隊1隊、救急隊8隊、救助隊1隊出動（16時35分）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（6時06分）
- ・東峰村小石原地区へ検索救助活動を実施するため移動開始（10時15分）
 - 同地区へ到着、検索救助活動を実施（12時30分～16時20分）

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（5時37分）
- ・東峰村小石原地区へ検索救助活動を実施するため移動開始（10時15分）
 - 同地区へ到着、検索救助活動を実施（12時30分～16時20分）

《消防ヘリ》

- ・大阪市消防ヘリが、岩尾キャンプ場にて傷病者2名を救急搬送（13時00分～15時10分）
- ・兵庫県消防ヘリが、北九州空港に到着
 - 朝倉市の孤立者を救助に向かうも天候不良のため引揚げ（14時15分～14時45分）
- ・岡山県消防ヘリが、福岡空港に到着（16時26分）
 - 引き続き、高木地区にて1名の救助・救急活動を実施（16時56分～18時15分）
- ・香川県消防ヘリが、北九州空港に到着（13時43分）

<大分県関係>

《消防庁の対応》

- ・大分県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の追加応援要請（11時41分）
- ・消防庁長官から宮崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への追加出動を求め（航空小隊に係る後方支援小隊）（12時15分）

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁に到着（0時20分）
- ・北九州市消防局の指揮支援隊が、中津市消防本部に到着（1時13分）
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部に到着（1時58分）

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（3時39分）
- ・日田市内北西側において警察・自衛隊とともに検索救助活動開始（8時10分）
※救急隊は日田市内の土砂災害現場で活動を実施

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（5時00分）
- ・日田市内北西側において警察・自衛隊とともに検索救助活動開始（8時10分）
※救急隊は日田市内の土砂災害現場で活動を実施

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（中津市）に到着（5時43分）
- ・中津市内を6区画に分け検索活動を実施
※5区画検索実施、残り1区画は明朝より再検索実施予定
- ・宮崎県大隊（航空小隊に係る後方支援小隊）が、大分県中央空港に向け出動（15時50分）

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（18時40分）

《消防ヘリ》

- ・高知県消防ヘリが、日田市上空にて情報収集活動を実施（9時55分～11時35分）
→ 引き続き、東峰村上空にて情報収集活動を実施（14時02分～15時37分）
- ・山口県消防ヘリが、日田市にて救助・救急活動を実施、2名救出（10時50分～13時02分）
→ 日田市の孤立したデイサービスセンターで4名救出（16時49分～17時51分）
- ・愛媛県消防ヘリが、日田市の孤立したデイサービスセンターの情報収集活動を実施
(13時13分～14時05分)
→ 天候回復を待って、同デイサービスセンターの要救助者12名を救出
(15時51分～17時35分)

【7月7日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、東峰村の南側の検索活動を実施するため移動（5時00分）
→ 東峰地区南側から東峰村役場まで進行、岩屋地区の検索活動を実施、80歳代女性1名を避難所で発見し搬送

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、東峰村の北側の検索活動を実施するため移動（5時00分）
→ 東峰地区から今道集会場まで進行し、村外から避難している30名と接触（11時10分）
→ 30名は自衛隊の車両にて移動完了

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、朝倉市の検索活動を実施
→ 東峰村に移動し、検索活動を実施
※うち救助隊2隊は自衛隊のヘリにて移動し、朝倉市高木地区元の目にて検索活動を実施
→ 朝倉市高木地区元の目にて、3名救出（14時47分）

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・福岡市消防ヘリが、朝倉市上空から情報収集活動を実施（5時40分～5時43分）

- 救助活動へ移行、朝倉市松末地区乙石にて9名の救助救急活動を実施
(5時43分～9時21分)
- 朝倉市高木地区元の目にて救助隊員8名の現場投入を実施(14時29分～18時15分)
- ・岡山県消防ヘリが、朝倉市松末地区乙石にて10名の救助救急活動を実施
(6時35分～8時15分)
- ・岡山県消防ヘリが、朝倉市高木地区元の目及び荒田にて4名の救助救急活動を実施
(15時28分～16時40分)
- ・奈良県消防ヘリが、福岡空港へ到着(15時47分)
- ・奈良県消防ヘリが、朝倉市高木地区佐田牟田にて4名の救助救急活動を実施
(18時30分～20時13分)
- ・大阪市ヘリが、朝倉市高木地区佐田田代にて救助隊員3名の現場投入を実施
(18時00分～19時50分)
- ・北九州市消防ヘリが、朝倉市高木地区佐田田代にて2名の救助救急活動を実施
(18時52分～19時57分)
- ・香川県消防ヘリが、朝倉市高木地区佐田田代にて3名の救助救急活動を実施
(18時53分～20時19分)
- ・兵庫県消防ヘリが、朝倉市高木地区佐田牟田にて2名の救助救急活動を実施
(19時02分～20時02分)

《ドローン》

- ・内閣府と連携し、東峰村役場付近においてドローンによる上空からの情報収集活動を実施
 - 広島県大隊の無線中継車により、消防庁等へ画像伝送を実施(17時15分)

<大分県関係>

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊(部隊長)が、大分県庁にて指揮支援活動を実施
- ・北九州市消防局の指揮支援隊が、中津市消防本部にて指揮支援活動を実施
 - 中津市における緊急消防援助隊の活動終了に伴い、引き揚げ(18時30分)
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部にて指揮支援活動を実施

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊(陸上部隊)が、日田市鶴城町及び上宮町の検索活動を実施
(8時30分～22時00分)

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊(陸上部隊)が、日田市鶴城町及び上宮町の検索活動を実施
(8時30分～22時00分)

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊(陸上部隊)が、中津市6区画のうち、未検索地区1区画の検索活動を実施
 - 中津市における緊急消防援助隊の活動終了に伴い、日田市へ部隊移動(18時30分)

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊(全地形対応車を含む陸上部隊)が、日田市鶴城町の検索活動を実施
(8時30分～22時00分)

《消防ヘリ(※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む)》

- ・長崎県消防ヘリが、日田市上空から情報収集活動を実施(14時36分～16時01分)
- ・高知県消防ヘリが、日田市上空から情報収集活動を実施(15時45分～17時16分)
 - 再度、日田市上空から情報収集活動を実施(17時54分～19時03分)

- ・大分県消防ヘリが、日田市古田地区にて2名の救助救急活動を実施
(18時03分～19時04分)

【7月8日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、東峰村の岩屋地区で検索救助活動を実施（7時00分～7時20分）
→ 東峰村の岩屋地区へ転進し検索救助活動を実施（10時20分～15時47分）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、東峰村の竹地区で検索救助活動を実施（7時00分～15時47分）

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、東峰村の栗松地区で検索活動を実施（7時00分～7時20分）
→ 朝倉市松末中村地区へ転進し検索救助活動を実施（7時20分～15時47分）

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・香川県消防ヘリが、朝倉市高木地区元のみで救助隊員の現場投入活動を実施
(6時00分～7時20分)
- ・福岡市消防ヘリが、朝倉市高木地区元のみで救助隊員の現場投入活動を実施
(7時13分～7時58分)
- ・奈良県消防ヘリが、朝倉市高木地区荒田で救助隊員の現場投入活動を実施
(6時11分～7時28分)
→ 帰投後、再度、朝倉市高木地区荒田で現場投入活動を実施（9時10分～10時35分）
- ・広島市消防ヘリが、北九州空港に到着（6時50分）
- ・大阪市消防ヘリは、帰投（12時40分）

《ドローン》

- ・内閣府と連携し、ドローンによる東峰村上空からの情報収集活動を実施
(13時30分～14時30分)
→ 消防庁へ撮影動画を伝送

<大分県関係>

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁にて指揮支援活動を実施
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部にて指揮支援活動を実施

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、日田市鶴城町で検索活動を実施（7時20分～9時30分）
→ 日田市上宮町へ転進し検索救助活動を実施（9時30分～17時30分）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、日田市鶴城町で検索活動を実施（7時20分～9時30分）
→ 日田市上宮町へ転進し検索救助活動を実施（9時30分～17時50分）

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、日田市鶴城町で検索活動を実施（7時20分～9時30分）
→ 日田市上宮町へ転進し検索救助活動を実施（9時30分～15時20分）

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（全地形対応車を含む陸上部隊）が、日田市鶴城町で検索活動を実施
(7時20分～9時30分)
→ 日田市上宮町へ転進し検索救助活動を実施（9時30分～14時00分）

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・大分県消防ヘリが、日田市上空から情報収集活動等を実施（11時05分～13時01分）
- ・高知県消防ヘリが、朝倉市杷木地区白木及び日田市上空で情報収集活動を実施
(11時10分～12時55分)
- ・熊本県消防ヘリが、日田市小野源栄町で医師搬送を実施（12時56分～13時56分）
- ・愛媛県消防ヘリが、日田市小野源栄町で救助救急活動を実施（15時13分～16時11分）
- ・山口県消防ヘリが、日田市小野源栄町で医師搬送を実施（15時54分～17時14分）

【7月9日】

《消防庁の対応》

- ・消防庁長官が、福岡県知事への要請に基づき、大分県知事及び日田市長の意見を踏まえ、佐賀県知事及び愛知県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県から福岡県への部隊移動を求め(12時35分)

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区白木及び杷木地区林田で検索救助活動を実施
(6時00分～16時00分)

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区星丸及び東峰村岩屋地区で検索救助活動を実施
(6時00分～16時00分)

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区古賀で検索救助活動を実施
(6時00分～16時00分)

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、大分県から福岡県（朝倉市）への転進に向け調整

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（全地形対応車を含む陸上部隊）が、大分県から福岡県（朝倉市）への転進に向け調整

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・広島市消防ヘリが、朝倉市及び東峰村上空から情報収集活動を実施（13時19分～14時59分）
- ・兵庫県消防ヘリが、朝倉市松末地区上空から情報収集活動を実施（16時50分～18時25分）
- ・福岡市消防ヘリが、朝倉市松末地区上空から情報収集活動を実施（16時49分～17時46分）

<大分県関係>

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁にて指揮支援活動を実施
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部にて指揮支援活動を実施

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、日田市大鶴町で警戒活動を実施（13時00分～17時00分）
- ・熊本県大隊（救急隊）が、避難所の傷病者1名を救急搬送（11時57分）

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、日田市大鶴町で警戒活動を実施（8時00分～12時00分）
→ 日田市の警戒活動に備え、拠点にて待機

【7月10日】

《消防庁の対応》

- ・消防庁長官が、福岡県知事の要請に基づき、大分県知事及び日田市長の意見を踏まえ、高知県知事及び熊本県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県から福岡県への部隊移動を求め
(17時00分)

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区林田で検索救助活動を実施
(6時00分～18時02分)

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区星丸で検索救助活動を実施
(6時00分～17時00分)

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区古賀で検索救助活動を実施
(6時00分～17時33分)

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施
(6時00分～17時00分)

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（全地形対応車を含む陸上部隊）が、朝倉市杷木地区星丸で検索救助活動を実施
(6時00分～17時16分)

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・広島市消防ヘリが、朝倉市上空から筑後川支流の情報収集活動を実施
(10時40分～12時12分)
- ・福岡市消防ヘリが、朝倉市杷木地区で救助隊員5名の現場投入活動を実施
(13時38分～14時38分)
- ・奈良県、岡山県及び香川県の消防ヘリが、帰投（15時30分）

<大分県関係>

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁にて指揮支援活動を実施
→ 大分県での緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、引き揚げ（17時00分）
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部にて指揮支援活動を実施
→ 大分県での緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、大分県から福岡県（朝倉市）への

転進に向け調整 (17 時 00 分)

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊 (陸上部隊) が、日田市小野地区で警戒活動を実施 (8 時 55 分～15 時 00 分)
→ 大分県での緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、大分県から福岡県 (朝倉市) への
転進に向け調整 (17 時 00 分)

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊 (陸上部隊) が、日田市小野地区で警戒活動を実施 (8 時 30 分～15 時 00 分)
→ 大分県での緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、引き揚げ (17 時 00 分)

《消防ヘリ (※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む)》

- ・山口県及び長崎県の消防ヘリは、帰投 (17 時 00 分)
- ・高知県及び熊本県の消防ヘリは、大分県での緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、大分県
から福岡県 (朝倉市) への転進に向け調整 (17 時 00 分)

【7 月 11 日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊 (部隊長) が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局及び熊本市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊 (陸上部隊) が、朝倉市杷木地区林田で検索救助活動を実施
(6 時 00 分～15 時 00 分)

《山口県大隊》

- ・山口県大隊 (陸上部隊) が、朝倉市杷木地区星丸で検索救助活動を実施
(6 時 00 分～17 時 00 分)

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊 (陸上部隊) が、朝倉市杷木地区古賀で検索救助活動を実施
(6 時 00 分～17 時 12 分)

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊 (陸上部隊) が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施
(6 時 00 分～18 時 07 分)

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊 (全地形対応車を含む陸上部隊) が、朝倉市杷木地区星丸及び松末地区石詰で検索
救助活動を実施
(6 時 00 分～16 時 37 分)

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊 (陸上部隊) が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施
(14 時 42 分～18 時 30 分)

《消防ヘリ (※緊急消防援助隊以外のヘリを含む)》

- ・広島市消防ヘリが、朝倉市上空からの情報収集活動を実施 (15 時 29 分～16 時 50 分)
- ・兵庫県、熊本県及び広島市の消防ヘリは、帰投 (21 時 00 分)

<大分県関係>

《消防ヘリ (※緊急消防援助隊以外のヘリを含む)》

- ・大分県消防ヘリが、日田市上空からの情報収集活動を実施（9時05分～12時15分）
- ・愛媛県消防ヘリは、帰投（21時00分）

【7月12日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局及び熊本市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区林田で検索救助活動を実施
(6時00分～17時00分)
- ・救急隊が、朝倉市内で傷病者1名の救急搬送を実施（6時22分）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区星丸で検索救助活動を実施
(6時00分～17時00分)

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区古賀で検索救助活動を実施
(6時00分～16時20分)

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施
(6時00分～16時55分)

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（全地形対応車を含む陸上部隊）は、全地形対応車の活用による緊急消防援助隊としての活動終了に伴い、引き揚げ（13時00分）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施
(6時00分～18時30分)

<大分県関係>

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外のヘリを含む）》

- ・大分県消防ヘリが、日田市上空からの情報収集活動を実施（13時09分～14時45分）

【7月13日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁にて指揮支援活動を実施
- ・岡山市消防局及び熊本市消防局の指揮支援隊が、朝倉市役所にて指揮支援活動を実施

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区林田で検索救助活動を実施（6時00分～）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区星丸で検索救助活動を実施（6時00分～）

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、朝倉市杷木地区古賀で検索救助活動を実施（6時00分～）

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施（6時00分～）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、朝倉市松末地区石詰で検索救助活動を実施（6時00分～）

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外のヘリを含む）》

- ・高知県、北九州市及び福岡市の消防ヘリが、救助活動等を実施予定

<大分県関係>

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外のヘリを含む）》

- ・大分県消防ヘリが、救助活動等を実施予定

ウ 救助実績

<福岡県関係>

227人（うち、消防ヘリによる救助41人）※7月11日6時20分現在

<大分県関係>

56人（うち、消防ヘリによる救助22人）※7月11日6時20分現在

8 消防庁の対応

| | | |
|-------|--------|--|
| 7月 3日 | 12時30分 | 関係省庁災害警戒会議に应急対策室長が出席 |
| | 15時08分 | 全都道府県に対し「梅雨前線及び台風による大雨警戒情報」を发出 |
| 7月 4日 | 6時30分 | 应急対策室にて情報収集体制を強化 |
| 7月 5日 | 5時55分 | 应急対策室長を長とする災害対策室設置（第1次应急体制） |
| | 11時30分 | 関係省庁災害対策会議に应急対策室長が出席 |
| | 17時51分 | 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第2次应急体制） |
| 7月 6日 | 5時25分 | 現地活動支援及び現地広報のため、消防庁職員を福岡県へ6名、大分県へ6名を派遣 |
| | 7時30分 | 関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席 |
| | 8時00分 | 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第3次应急体制） |
| | 9時00分 | 関係閣僚会議に総務大臣が出席 |
| | 16時30分 | 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席 |
| | 17時00分 | 政府調査団として、地域防災室長を福岡県に派遣 |
| 7月 7日 | 10時00分 | 関係閣僚会議に総務大臣が出席 |
| | 16時00分 | 関係省庁災害対策会議に総務課長が出席 |
| 7月 9日 | 9時30分 | 政府調査団として、震災対策専門官を大分県に派遣 |
| | 11時30分 | 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席 |
| 7月10日 | 16時00分 | 関係省庁災害対策会議に総務課長が出席 |
| 7月11日 | 15時50分 | 関係閣僚会議に総務大臣が出席 |
| 7月12日 | | 総務大臣と消防庁長官が、福岡県、大分県の現地を視察 |

問い合わせ先
消防庁災害対策本部
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7553

7月13日 大雨に伴う緊急消防援助隊等の活動予定

平成29年7月13日
12時20分現在

福岡県

緊急消防援助隊

| 部隊 | 出動機関 | 部隊数(隊) | 人数(名) | 活動予定 |
|------|----------|--------|-------|--|
| 指揮支援 | 広島市(部隊長) | 1 | 5 | 福岡県庁消防応援活動調整本部にて指揮支援活動を実施 朝倉市役所にて指揮支援活動を実施 |
| | 岡山市 | 1 | 4 | |
| | 熊本市 | 1 | 5 | |
| 陸上 | 広島県 | 44 | 140 | 朝倉市杷木地区林田にて検索救助活動を実施 朝倉市杷木地区星丸にて検索救助活動を実施 朝倉市杷木地区古賀にて検索救助活動を実施 朝倉市松末地区石詰にて検索救助活動を実施 |
| | 山口県 | 43 | 170 | |
| | 長崎県 | 26 | 84 | |
| | 佐賀県 | 16 | 58 | |
| | 熊本県 | 27 | 100 | |
| | 小計 | 159 | 566 | |
| 航空 | 高知県 | 1 | 7 | 自隊待機 |
| | | 1 | 7 | |
| | 合計 | 160 | 573 | |

県内応援隊等

| 部隊 | 出動機関 | 部隊数(隊) | 人数(名) | 活動予定 |
|----|---------|--------|-------|----------------------------|
| 陸上 | 県内各消防本部 | 34 | 136 | 朝倉市内にて検索救助活動を実施 ヘリベース待機 |
| | 北九州市 | 1 | 5 | |
| 航空 | 福岡市 | 1 | 5 | ヘリベース待機 |
| | | 36 | 146 | |
| | 合計 | | | |

大分県

自県へリ

| 部隊 | 出動機関 | 部隊数(隊) | 人数(名) | 活動予定 |
|----|------|--------|-------|---------|
| 航空 | 大分県 | 1 | 6 | ヘリベース待機 |
| | | 1 | 6 | |
| | 合計 | | | |

海上保安庁対応状況

(13日15時00分現在)

5日 1941 海上保安庁対策本部設置

5日 1941 第七管区海上保安本部対策本部へ改組

救助者数
7月6日 12名
7月7日 28名
計 40名

固定翼機1機 基地待機中

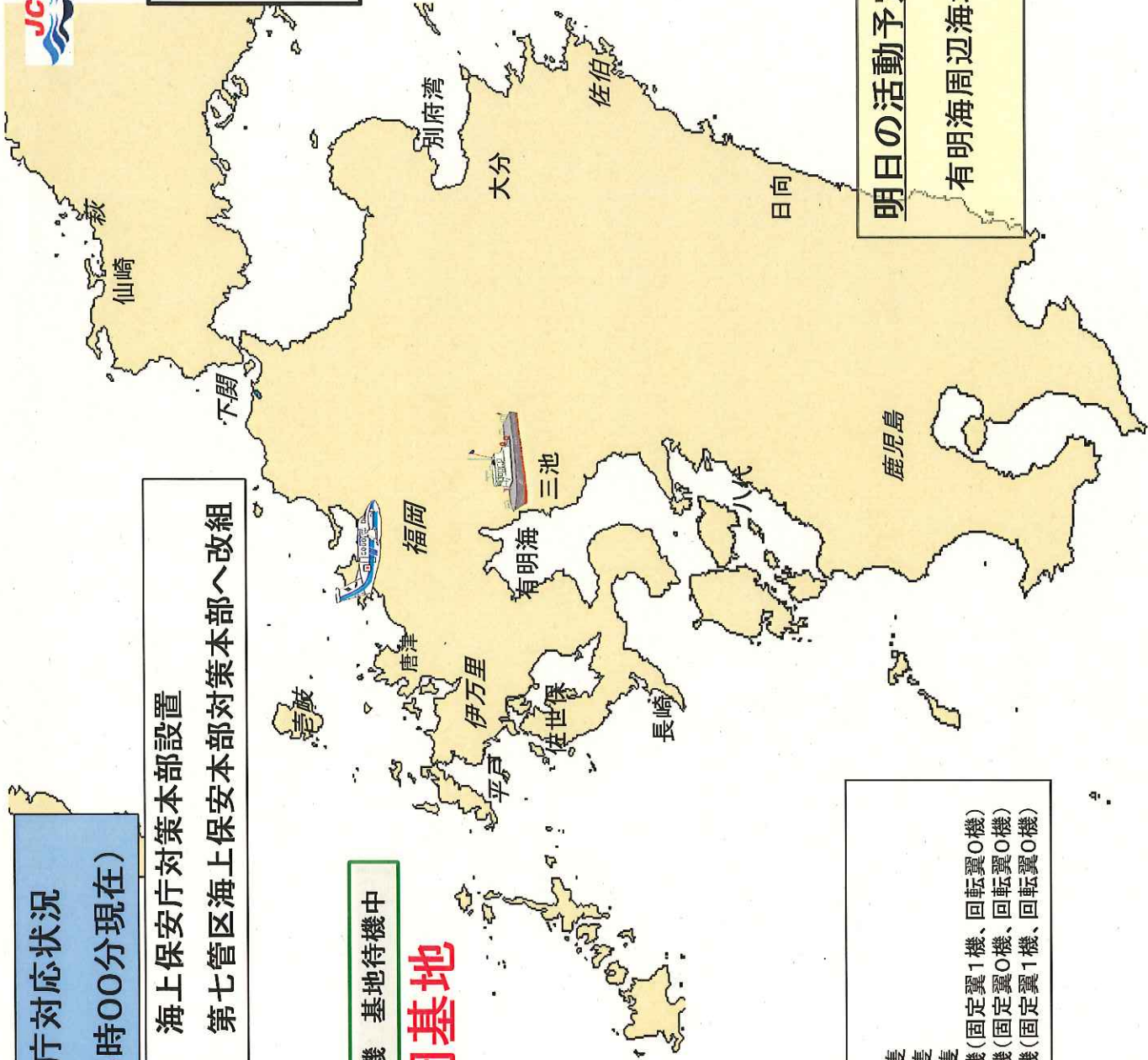
福岡基地

対応勢力

- ・巡視艇 1隻
- 対応中 0隻
- 準備中 1隻
- ・航空機 1機(固定翼1機、回転翼0機)
- 対応中 0機(固定翼0機、回転翼0機)
- 準備中 1機(固定翼1機、回転翼0機)

明日の活動予定

有明海周辺海域等の被害状況調査



総務省の対応等について（概要）

1 情報通信（7月13日12時30分現在）

(1) 通信

【固定】大分県日田市の一部が不通であったが10日(月)14時半までに復旧 ※これをもってNTT通信ビルまではすべて復旧済み。

【携帯】福岡県朝倉市及び東峰村の一部、大分県日田市の一部で不通 ※計16局停波。

→停波局は、道路開通後順次現地入りし、復旧対応実施予定。

※役場については、エリアカバー済み

【支援】[機器等貸出し]（総務省）衛星携帯電話16台、簡易無線4台
移動電源車1台

（事業者）衛星携帯電話117台、携帯電話599台

[避難所向け]（事業者）Wi-Fi 97台、携帯充電器99台

(2) 放送 【地上テレビ・ラジオ】通常運用中

→地域情報の放送に有効な「臨時災害放送局」について、朝倉市、東峰村及び日田市に対し、説明済み（東峰村は周波数確保済）。

2 地方自治（7月13日12時30分現在）

(1) 職員派遣の状況 福岡県内：要請85名／派遣61名

大分県内：要請11名／派遣11名

（いずれも、県及び県内市町村職員が派遣されている。）

(2) 普通交付税の繰上げ交付 13日(木)に災害救助法の適用を受けた福岡県内3市町村及び大分県内2市に対する普通交付税（9月定例交付分）の一部（23.8億円）の繰上げ交付を決定。

※7月14日(金)に現金交付予定

(これまでの主な取組)

7月6日(木) 総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議（第1回）を開催 →7月7日(金)に第2回、12日(水)に第3回開催

福岡県災害対策本部へリエゾンを派遣（※政府現地連絡調整室にも登録）

7月7日(金) 福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加

7月9日(日) 大分県・福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加

7月12日(水) 総務大臣が福岡県、大分県を訪問

平成29年7月12日

**平成29年7月5日からの大雨による被害に係る
普通交付税(9月定例交付分)の繰上げ交付**

総務省は、平成29年7月5日から的大雨により多大な被害を受けた地方公共団体に対し、地方交付税法第16条第2項の規定に基づき、9月に定例交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付します。

1 対象団体

福岡県 朝倉市、東峰村、添田町
大分県 中津市、日田市

2 繰上げ交付額

| | | |
|-----|-----|----------|
| 福岡県 | 朝倉市 | 465百万円 |
| | 東峰村 | 88百万円 |
| | 添田町 | 194百万円 |
| 大分県 | 中津市 | 778百万円 |
| | 日田市 | 851百万円 |
| | 合 計 | 2,376百万円 |

3 日程

平成29年7月13日(木) 交付決定

平成29年7月14日(金) 現金交付

<参考>

- ・ 普通交付税の交付時期は、4月、6月、9月及び11月(地方交付税法第16条第1項)
- ・ 普通交付税の繰上げ交付は、災害により多大な被害を受けた地方公共団体における資金繰りを円滑にするために、定例の交付時期を繰り上げて交付するもの
- ・ 平成29年度の普通交付税額決定前であるため、6月概算交付額の30%を交付

自治財政局財政課 山本、織田、宮原
TEL 03-5253-5111(代表)
TEL 03-5253-5612(直通)
FAX 03-5253-5615

厚生労働省
平成29年07月13日
12時30分現在

福岡県・大分県等の大雨について（第28報）

1 厚生労働省における対応

- 7/6 07:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 10:20 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 7/7 18:00 省内課長級会議開催

- 塩崎厚生労働大臣の被災地視察
 - ・ 7/12、福岡県朝倉市と東峰村を訪問して、避難所、特養、浄水場を視察。福岡県知事、福岡県議会議長、東峰村村長と意見交換。

- 馬場大臣政務官の政府調査団派遣
 - ・ 7/7、内閣府松本副大臣を長とする政府調査団（福岡県）に馬場大臣政務官、九州厚生局長ほか1名を派遣。

- 職員の現地等への派遣状況
 - ・ 7月6日から、医療・福祉・水道等の被災状況を確認するため、政府調査団、政府現地連絡調整室、県庁等に対して、厚生労働省及び現地の厚生局、労働局職員を9名派遣中。（累計37人）

2 医療関係

(1) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

① 病院、有床診療所

- ・ 福岡県・・避難指示又は避難勧告が出た9市町村に所在する全ての医療施設（病院64、診療所86）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。（朝倉市の1透析診療所が断水しており、近隣施設で対応中。）

7月7日6時30分以降、新たに避難指示又は避難勧告が出た2市1町に所在する全ての医療施設（病院103、診療所115）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

7月10日12時50分に、朝倉市の溜め池に決壊のおそれがあるとして、朝倉市内の一部地域に新たに避難指示が出たが、当該区域に病院、有床診療所は所在しない。（無床診療所が1箇所所在するが、断水のため診療は既に中止中。）

- ・大分県・ ・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての医療施設（病院41、診療所56）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・熊本県・ ・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての医療施設（病院34、診療所42）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・山口県・ ・避難指示又は避難勧告が出た2市に所在する全ての医療施設（病院44、診療所50）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・佐賀県・ ・避難勧告の出た1町に所在する全ての医療施設（病院3、診療所2）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

② 無床診療所 各県と連携して引き続き情報収集に努める。

- ・福岡県・ ・断水 2箇所（朝倉市）。診療不可。
 床上浸水 1箇所（朝倉市）。医療機器損傷で診療不可。
 床下浸水 1箇所（朝倉市）。泥の堆積のため診療を中止していたが、診療を再開。
 避難指示又は避難勧告が出た12市町村のうち10市町村に所在する全ての診療所（294施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では上記を除き診療不可となる被害報告は無し。残り2市（北九州市及び久留米市）は引き続き情報収集に努める。
- ・大分県・ ・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての診療所（104施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・熊本県・ ・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての診療所（158施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では診療不可となる被害報告は無し。
- ・佐賀県・ ・避難勧告が出た1町に所在する全ての診療所（9施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

(2) D M A T の状況

① 福岡県

- ・ 7月8日までD M A T計10隊が医療活動を実施していたが、病院搬送などが必要な急性期の医療ニーズが減少したことに伴い7月9日より体制を見直し。7月9日以降、病院搬送が必要な患者が発生した場合には、通常の医療体制の中で対応。
- ・ 7月9日までは福岡県内のD M A Tが福岡県災害対策本部（D M A T調整本部）で活動していたが、7月10日からはD M A T調整本部の活動を中断し、当面通常の体制で対応。
- ・ 福岡県内のD M A Tを朝倉市災害対策本部に派遣していたが7月8日をもって終了。
- ・ 福岡県内のD M A Tを朝倉市甘木公園に派遣していたが7月8日をもって終了。避難させる住民のうち治療の必要がある住民を朝倉医師会病院へ搬送させる活動に従事。7月8日20時までに14名を搬送。
- ・ 福岡県内のD M A Tを朝倉医師会病院支援のために派遣していたが7月8日をもって終了。

② 大分県

- ・ 7月8日に日田市小野地区の住民の医療ニーズの把握のためD M A T 1隊を派遣。病院搬送などが必要な医療ニーズがないことを確認し、終了。

3 心のケア・精神科病院関係・障害児者支援関係

(1) 精神科病院等の被害状況

① 福岡県

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

② 大分県

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(2) D P A T の状況

① 福岡県

7月10日は福岡D P A T 1隊が朝倉市で活動。11日は東峰村で活動。その際、精神科医療ニーズがなかったことから12日以降は待機。

② 大分県

7月9日から大分県DPAT1隊が大分県西部保健所（日田市・九重町・玖珠町を所管）を拠点として活動。11日は引き継ぎも含めてDPAT2隊が活動。12日以降は1隊が活動。

4 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

福岡県、大分県内の市町村に対し水道の被害状況について情報収集を実施。また、日本水道協会に対し、被害情報について情報共有を図ることとし、それに基づいた応急給水・応急復旧の支援を行うよう依頼。

① 断水の状況（7/13 12:30現在）

○ 福岡県2市村で1,809戸が断水。（前回報告比±0戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

| 県、市町村名 | 最大断水戸数 | 現在の断水戸数 | 断水期間 | 被害状況 |
|-------------------------|--------|---------|------|--|
| 【福岡県】 朝倉市 (あさくらし) | 1,663戸 | 1,663戸 | 7/6～ | 杷木（はき）浄水場の浸水被害により断水 鬼ヶ城（おにがじょう）簡易水道の浄水場の被災により断水 |
| 東峰村 (とうほうむら) | 654戸 | 146戸 | 7/6～ | 浄水場に土砂流入及び管路破損により断水 |
| 小計 | 2,484戸 | 1,809戸 | | |
| 合計 | 3,036戸 | 1,809戸 | | |

※ 大分県玖珠町、熊本県南阿蘇村・南小国町については7月6日、福岡県添田町については7月7日、大分県日田市については7月10日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

② 応急給水の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、給水車8台が応急給水対応中（北九州市2台、福岡市2台、久留米市1台及び自衛隊3台）。
- ・東峰村は、自衛隊の給水車13台が応急給水対応中（小石原（こいしわら）庁舎に1台、鶴（つる）地区に1台、千代丸（ちよまる）地区に9台、竹（たけ）地区に2台）。このほか、竹地区については、村所有タンク2台で応急給水対応中。また、鼓（つづみ）地区でペットボトル水、給水袋を配布済み。

③ 応急復旧の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、杷木（はき）浄水場内にかれき（土砂や流木）が堆積しており、早期に撤去する必要があるが、河川の流れが変わってしまったことで場内に進入できない状況のため、福岡県・国交省・自衛隊など関係機関にかれき撤去及び進入路の確保を要請。

朝倉市は、軽自動車がかろうじて通れる林道を使い、7月10日から小型の重機にてがれきの撤去を進めている。また、市からの応援要請を受けて日本水道協会から派遣された北九州市とともに、場内設備の詳細な被害状況の確認、仮設のろ過及び消毒設備等の手配等を進めている。

自衛隊・消防による浄水場周辺の行方不明者の捜索活動と並行して、7月13日から朝倉市において浄水場への仮設道路の整備工事に着手している。3～4日程度で仮設道路を整備した後、2週間を目途に仮復旧を目指す。

また、鬼ヶ城（おにがじょう）簡易水道については、7月12日に現地確認した結果、浄水場が被災していることを確認した。

- ・東峰村は、福岡県を通じ応援要請を受けて日本水道協会から派遣された北九州市とともに、被災した4地区（鶴地区、鼓地区、竹地区、千代丸地区）について応急復旧中。鶴地区、鼓地区については、7月11日から資材搬入及び仮配管の布設を開始し、7月12日に一部復旧し、今週中を目途に残りの仮復旧を目指す。竹地区については、生活用水の早期確保のため、搬入した仮設水槽に井戸水を取水し、今週中を目途に飲用不可での配水を開始する予定。その後、仮設ろ過設備を設置し、2週間を目途に仮復旧を目指す。千代丸地区については、7月11日に仮復旧済み。

5 社会福祉施設等関係

- 厚生労働省本省より直接連絡をとるなどにより確認。引き続き情報収集に努める。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

福岡県東峰村の特別養護老人ホーム2施設（宝珠の郷・清和園）については、一時孤立していたが、6日朝に自衛隊が到着し、支援活動を実施。物的・人的被害はなし。清和園については、電力・ガス・水道が復旧し、通常のサービスが提供できている。宝珠の郷については、電力・ガスは復旧、断水は継続しているが、自衛隊の給水で問題なし。宝珠の郷での入浴については、10日（月）午前中に再開している。

福岡県朝倉市において、山崩れのおそれのため、9日の午後、避難指示が発令され、有料老人ホームわかいちに入居する12名が福岡県小郡市（5名）及び佐賀県基山町（7名）のグループホームにそれぞれ避難していたが、11日（火）に避難指示が解除され、12日（水）に全員が有料老人ホームわかいちに戻った。

福岡県北九州市の介護老人保健施設1施設において、床下浸水によりエレベータが故障したが、11日（火）に復旧済み。人的被害はなし。

大分県日田市の有料老人ホーム1施設において、一時床上浸水したが既に復旧済み。人的被害はなし。日田市の2施設（デイサービスセンター鳩友園、小野地区老人憩いの家）については、一時孤立していたが、自衛隊等ヘリにより避難所等へ全員搬送済。

その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより確認を行い、被害報告無し。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

大分県日田市で2施設において床下浸水の被害があったが、復旧済み。人的被害はなし。その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより確認を行い、被害報告無し。

(3) 児童関係施設等の被害状況

大分県日田市の保育所等4施設、中津市の保育所1施設で床上や床下浸水などの被害があったが、このうち、日田市の3施設については、復旧済み。福岡県朝倉市の保育所1施設で給食室に土砂流入の被害あり。人的被害はなし。その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより施設に確認を行い、被害報告無し。

(4) 関係団体への協力要請

一般社団法人日本介護支援専門員協会及び公益社団法人日本介護福祉士会に対し、避難所での活動等について協力を要請。

6 職業能力開発施設関係

(1) 職業能力開発施設の被害状況

福岡県、大分県内の公共職業能力開発施設及び認定職業訓練施設について、被害報告無し。訓練も通常どおり実施。

7 保健・衛生関係

(1) 人工透析

福岡県朝倉市の1透析医療施設で断水しており、給水量の関係で、同施設の入院患者には自施設で透析を実施。外来患者は、近隣医療施設で透析を受療。引き続き情報収集に努める。(各県の透析医療施設数は、福岡県に215、大分県に73)

(2) 被災者の健康管理

① 保健師等の活動

<福岡県>

○ 朝倉市（常勤保健師数15人）

- ・ 7月14日（金）までは、県保健師及び市保健師合計9人で支援を継続する予定。

7月9日（日）（県保健師9人）

7月10日（月）（県保健師7人、福岡市保健師2人）

7月11日（火）～14日（金）（県保健師5人、福岡市保健師2人、久留米市保健師2人）

- ・ 7月15日（土）以降は、県保健師及び他市（福岡市、久留米市）保健師あわせて6人が支援に入る予定。

- ・ 7月7日（金）から、避難所運営管理のため、福岡市職員10名が支援を実施。

- ・ 避難所において、熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防に関する掲示等を行い、予防啓発を行うほか、がれき撤去など外で作業をしている方への熱中症予防のために、冷却効果のあるタオルを配布している。

○ 東峰村（常勤保健師数2人）

- ・ 7月14日（金）までは、県保健師が支援を継続する予定。

7月7日（金）～10日（月）2人、7月11日（火）3人、

7月12日（水）～14日（金）4人

- ・ 7月15日（土）以降は、県保健師4人が支援に入る予定。

- ・ 避難所において、熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防に関する掲示等を行い、予防啓発を行うほか、がれき撤去など外で作業をしている方への熱中症予防の啓発を防災無線により実施。

- 福岡県北筑後保健福祉環境事務所
 - ・ 朝倉市、東峰村を所管する福岡県北筑後保健福祉環境事務所支援のために、7月7日（金）より県内医師を毎日1名派遣。
- 久留米市、うきは市、嘉麻市、添田町、小郡市、大牟田市、八女市、みやま市、柳川市、筑後市、大木町、川崎町、上毛町、筑前町、大刀洗町は市町村の保健師で対応可能。
- 北九州市（保健師数163人）
 - ・ 避難所開設。現時点では市保健師で対応可能。

<大分県>

- 中津市（常勤保健師数25人）
 - ・ 7月6日（木）から県保健師が支援に入り、7月9日（日）は1名が避難所を巡回し健康相談を実施。
 - ・ 7月11日（火）から要支援者の自宅を訪問する。
 - ・ 7月11日（火）以降、家屋の消毒等にボランティアが参加するため、県保健師が健康指導（熱中症予防等）を行う。
 - ・ 避難所における各種予防啓発書類の貼付のほか、地域を巡回する保健師やボランティアより、がれき撤去など外で作業をしている方や、避難所に来ないで自宅におられる方への熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防の啓発及びチラシの配布を行っている。
- 日田市（常勤保健師数23人）
 - ・ 7月6日（木）から県保健師が支援に入り、7月10日（月）は3名が避難所を巡回し健康相談を実施。
 - ・ 7月11日（火）から大分市保健師2名、臼杵市保健師1名の計3名が支援に入り、避難所を巡回し健康相談を実施。
 - ・ 今後も日田市保健師又は県保健師いずれか1名と他市町村保健師1名がペアを組んで避難所支援を行う予定。
 - ・ 避難所において、熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防に関する掲示等を行い、予防啓発を行っている。
- 大分県西部保健所
 - ・ 日田市を所管する大分県西部保健所支援のために、7月8日（土）から、医師、保健師、獣医師を派遣。

- ② 7月6日（木）に「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」を福岡県及び大分県にメールで送付。
 - ③ 7月10日（月）に事務連絡「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」において、注意喚起のチラシを別添として、福岡県及び大分県にメールで送付。
 - ④ 7月10日（月）に事務連絡「被災住民等の熱中症対策について」において、注意喚起のチラシを別添として、福岡県及び大分県にメールで送付。
 - ⑤ 大規模な感染症発生を防ぐため、国立感染症研究所の専門家及び厚生労働省の職員が、福岡県の職員と共に、7月11日（火）に朝倉市及び東峰村の避難所の感染症対策の状況を確認した。衛生環境は概ね良好であるが、アルコール消毒などの手指衛生が十分に行われていない状況も見られたことから、手指衛生の周知を徹底するよう助言を行った。あわせて、がれき撤去時などに起こりうる粉塵等に関しても、マスク・手袋の着用を徹底するよう助言した。
- (3) その他
- ① 保健衛生施設の被害状況
 - <熊本県>
市町村保健センターにおいて、雨漏り被害の報告が4件あり。復旧済み。
 - <福岡県・大分県>
現時点で被害報告無し。
 - ② 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

8 医薬品・医療機器関係

(1) 医薬品卸売販売業・医療機器販売業関係

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない。

(2) 輸血用血液製剤

日本赤十字社に確認したところ、現時点では輸血用血液製剤の安定供給等に係る被害はない。

(3) 薬局・薬剤師

【福岡県】

- ・床下浸水等の報告が9件（朝倉市8件、大牟田市1件）あり。うち1件（朝倉市）は営業できていない。
- ・チラシの配布等により、いつも服用している薬が手元になく、薬のことで困っている場合は、巡回している医師、薬剤師、保健師等に相談するよう周知を実施中。
- ・福岡県薬剤師会の薬剤師（4名）が避難所（4カ所）を巡回して薬に関する相談対応を実施中。

【大分県】

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・大分県薬剤師会の薬剤師が日田市内の避難所を巡回して薬に関する相談対応を実施していたが、近隣の医療機関や薬局で対応可能なことから、9日をもって終了。

(4) 毒物劇物製造（輸入）業における毒物劇物取扱施設関係

現時点で毒物劇物の流出等の被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

9 労働関係

(1) 労働災害発生状況等

- ・現時点で労働災害発生の情報なし（福岡局、大分局）。
- ・災害復旧工事等に当たる労働者等の安全衛生確保のため、防じんマスク、熱中症防止飴等の保安用品について、企業からの無償提供を受けて配布予定。

(2) 事業場の被災状況

- ・災害救助法の適用となる地域の約500事業場（労働者数30名以上）に対して、被害状況の聞き取り調査を実施。現時点で休業等の可能性のある事業場は15件。引き続き情報収集すると共に必要な支援を実施。

(3) 労災保険関係

- ・ 7月6日付 今回の大雨による被害により、労災保険給付請求書における事業主証明や医療機関の証明が受けられなくとも請求書を受理するよう、都道府県労働局に指示。
- ・ 7月11日付 今回の大雨による被害により、健康管理手帳を提示できない場合でもアフターケアの受診ができる旨の周知を行うこと等を都道府県労働局に指示。

(4) 福岡労働局の対応状況について

- ・ 福岡労働局、労働基準監督署、ハローワークに「大雨被害特別相談窓口」を7月10日（月）から開設し、事業主・労働者等から労働関係の各種相談に対応する。現時点の相談件数は62件（雇用保険関係26件、休業手当関係9件、雇用調整助成金8件等）。
- ・ 大雨に伴う事業主及び労働者向けの特例などをまとめたリーフレットを作成し、周知に活用。
- ・ 災害復旧工事の発注機関等に対し労働災害防止対策や熱中症防止対策の徹底を要請（7月11日）。
- ・ 一時解雇の報道があった事業所に支援措置を説明するため職員を派遣中。

(5) 大分労働局の対応状況について

- ・ 大分労働局、労働基準監督署、ハローワークに「大雨被害特別相談窓口」を7月10日（月）から開設し、事業主・労働者等から労働関係の各種相談に対応する。現時点の相談件数は11件（労働保険適用等関係2件、雇用保険関係1件、雇用調整助成金関係1件等）。
- ・ 大雨に伴う事業主及び労働者向けの特例などをまとめたリーフレットを作成し、周知に活用。
- ・ 災害復旧工事の発注機関等に対し労働災害防止対策や熱中症防止対策の徹底を要請（7月11日）。

10 雇用関係

(1) 雇用保険

① 特例的な失業給付の支給

7月5日の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給する特別措置を実施。

1.1 医療保険関係

- 7月6日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 7月6日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡

1.2 介護保険関係

- 被災した要介護高齢者等への対応について
7月6日付で、福岡県（管内市町村も含む。）及び大分県（管内市町村も含む。）に対して、今般の大雨により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、福岡県及び大分県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。
- 7月7日付で、福岡県及び大分県に対して、今般の大雨による災害により、被災した認知症高齢者等及びその家族に対する避難所等における健康管理や生活不活発病の予防のためのチラシ、家族支援ガイドなどを避難所等へ周知するよう依頼。
- 7月11日付で、各都道府県に対し、被災に伴い被災者が被保険者証等を提示できない場合においても、介護サービスの利用が可能である旨を周知。
- 7月11日付で、各都道府県に対し、避難を要する要介護者等が別の地域の地域密着型サービスを利用する手続きを事後的に行う等柔軟に取り扱うことが可能である旨を周知。

1.3 障害者福祉関係

- 7月6日付で、福岡県及び大分県に対して、被災した要援護障害者等について、市町村より特段の配慮（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど）をお願いするとともに、被災した視聴覚障害者等への避難所等における情報・コミュニケーション支援について、具体的な方法や配慮等の例を周知。

- 7月7日付で、避難所等で生活する障害児者への配慮事項等について都道府県に周知。

1.4 児童福祉関係

- 7月7日付で、福岡県、大分県、福岡市及び北九州市に対して、被災した子どもやその家族への支援について、児童相談所においても、関係機関と連携して支援を実施するよう要請。また、災害時における具体的な支援の方法等についても周知。

- 7月7日付で、各都道府県等に対して、保健師・助産師等が避難所等で生活する妊産婦及び乳幼児等を支援する際のポイントについて周知。

- 7月12日付で、各都道府県等に対して、母子健康手帳の交付及び妊産婦、乳幼児に対する健康診査等の各種母子保健サービスについて、被災者から申し出があった場合に、住民票の有無にかかわらず、避難先である自治体において適切に受けられるよう配慮を依頼。

- 7月12日付で、各都道府県等に対して、児童福祉法による助産の実施について、付近に助産施設がない場合等やむを得ない事由があるときは助産施設以外で助産の実施を行っても差し支えないことなどを周知。

- 7月12日付で、公益財団法人母子衛生研究会に対して、避難所等での生活を余儀なくされている被災した妊産婦及び乳幼児に、ミルクなどの必要な支援物資が行き届くよう支援物資の供給について協力を依頼。

1.5 年金関係

- 7月6日付で、各市町村等に対して、災害により被災した被保険者に係る国民年金保険料の免除を行うことができる旨を周知。

1.6 消費生活協同組合関係

- 7月7日付で、共済事業を行う消費生活協同組合等に対し、被災した共済契約者について、掛金の払込期間の延長や共済金の請求手続きの簡素化等の取扱いが可能な旨を周知。

17 災害ボランティア関係

(1) 福岡県

福岡県社会福祉協議会が災害救援本部を設置（7月5日）。

朝倉市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月7日）。

- ・ボランティア募集開始：7月9日
- ・活動状況：7月9日 雨天中止、7月10日 157名、7月11日 336名、
7月12日 475名

添田町社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月10日）。

- ・ボランティア募集開始：7月11日
- ・活動状況：7月11日 19名、7月12日 108名

東峰村社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの開設に向けて準備中（7月14日開設予定）。

(2) 大分県

大分県社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月7日）。

日田市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月7日）。

- ・ボランティア募集開始：7月8日
- ・活動状況：7月8日 186名、7月9日 雨天中止、7月10日 105名、
7月11日 163名、7月12日 157名

(3) 厚生労働省及び全国社会福祉協議会

7月6日、福岡県及び大分県に職員を派遣し、県社会福祉協議会と被害状況等を確認するとともに、災害ボランティアセンターの設置及び運営を支援。

18 関係団体への協力要請

(1) 勤労者退職金共済機構

災害救助法が適用された地域の共済契約者及び被共済者に対し、一般の中小企業退職金共済制度の掛金納付期限の延長手続や、特定業種退職金共済制度の共済手帳等の再発行手続を実施。

事業主等を通じて財形持家融資を受け、災害により返済が困難となった勤労者に対し、その返済負担を軽減するための措置を実施（7月6日）。

(2)九州労働金庫（九州ろうきん）

預金通帳・証書・届出印を紛失した場合でも本人確認をした上で支払いを行う、被災した勤労者に対する災害復旧資金の融資を取扱う等の対応を実施。

今回の被災の影響により、住宅ローン等の返済が困難となった方に対する相談の実施（7月6日）。

以上

九州北部の大雨に係る被害・対応状況等について
(7月13日(木) 13:30時点)

平成29年7月13日
経済産業省

経済産業省関連の被害状況等は、現時点で把握している限りでは以下のとおり。

1. 電力

○九州電力

停電状況：

福岡県：約720戸（朝倉市（黒川、佐田、杷木 赤谷、杷木 志波、杷木 松末）：約710戸、東峰村（大字福井、大字宝珠山）：十数戸。道路進入ができず、現時点で復旧作業を進めることが不可能な区域。現在住民がおられる区域（進入可能な区域）については、復旧完了。）

※進入不可区域に（本人の意向により）残られている2戸については、発電機を所持していることが判明。今後消防団が燃料等の共有を行う予定。

- ・電源車のうち、稼働していた1台は、復旧が進んだため稼働を終了。その他の電源車を8台甘木配電事務所に配備（なお、九電のみで59台の電源車を保持。）
- ・九州電力が、朝倉市、東峰村の避難所に対し、スポットクーラー（業務用の送風機）を無償で提供。

2. ガス

現時点で被害情報なし

3. 高圧ガス・火薬類

現時点で被害情報なし

4. 石油（製油所・油槽所、備蓄基地）

現時点で被害情報なし

5. 石油（SS）

- ・浸水等の影響により営業停止を確認している福岡県朝倉市内の2SSを除き、通常通り営業中。
- ・営業停止中のSSについて、営業再開の目途はついていないが、周辺地域に繋がる道路は確保されており住民の混乱も生じていない。
- ・他の営業中SSにおいて燃料不足による混乱や行列は生じていない。

6. LPガス供給関連施設

○需要側設備

- ・現時点、LPガスの使用が可能なエリアの需要家において、ガスの途絶等の被害情報はない。
- ・現在、事業者では、水害の大きな地域を対象に、念のための安全確認の巡回を実施中（8

日まで)

- ・家屋崩壊等によりLP容器が流出したとの情報があるが、特段の問題は発生していない（福岡県添田町1件、東峰村4件）。
- ・市町村を通じて、発見時の対処について、注意喚起を実施。（7日17：06）
- ・流出した容器は、立入禁止エリアに所在していると推定されることから、立入可能となり次第、速やかに容器の搜索、回収作業を開始予定。

7. 小売業

営業中のコンビニエンスストア・スーパーマーケット等において、在庫逼迫や長蛇の列が起こる等の混乱は現状起こっていない。

福岡県朝倉市内の2店舗のコンビニエンスストアが営業を停止していたが、10日に1店舗が営業を再開。

その他地域においては、通常通り営業。

※地方公共団体からの要請に基づき、コンビニエンスストア及び総合小売グループが、水のペットボトル約7,500本を避難所等に供給済み。（7/6）

8. 中小企業等の被害状況

①福岡県

被害合計件数198件

<うち災害救助法適用地域178件>

朝倉市136件、東峰村32件、添田町10件

（床上浸水、落雷被害（電気系統故障）、機器等流失、窯損壊、建屋全壊等）

②大分県

被害合計件数87件

<うち災害救助法適用地域61件>

日田市49件、中津市12件

（建物浸水、土砂崩れ、機器等流失、建物破損、宿泊キャンセル等）

③熊本県

被害件数62件

（床上・床下浸水、建物破損等）

9. 経済産業省の対応状況

7月6日 09:45 各局の主任防災担当官により構成される経済産業省防災連絡会議を開催。

7月6日 12:00 福岡県、大分県及び両県内市町村の防災担当部局に対し、水没した太陽電池発電設備による感電防止について、注意喚起文書を発出

16:40 福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村、並びに大分県日田市及び中津市に災害救助法が適用されたことを踏まえ、以下の被災中小企業・小規模事業者対策をプレスリリース。

①特別相談窓口の設置

②災害復旧貸付の実施

③セーフティネット保証4号の実施

- ④既往債務の返済条件緩和等の対応
 - ⑤小規模企業共済災害時貸付の適用
- 7月6日 21:40 災害救助法の適用を踏まえ、九州電力の要請に対し、以下の措置を講ずることを認可。
- ①電気料金の支払期限の延長
 - ②電気の不使用月の料金免除 等
- 7月7日 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風台3号に係る政府調査団に5名の職員を派遣（福岡県）
- 7月8日 政府現地連絡調整室（福岡県）に1名の職員を派遣
- 7月9日 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風台3号に係る政府調査団に6名の職員を派遣（大分県）
- 7月14日 経済産業大臣現地視察（予定）

平成 29 年 7 月 13 日 11:00

6 月 30 日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第 3 号による被害と 国土交通省の対応状況（九州）

1. 本省における対応

- 非常体制（平成 28 年の台風以降、非常体制を継続中）
- 5 日 18:00 大臣指示、22:00 第 1 回災害対策本部会議
- 7 日 10:30 大臣指示、第 2 回災害対策本部会議
- 9 日 石井国土交通大臣による現地視察（福岡県、大分県）
- 10 日 9:30 大臣指示、第 3 回災害対策本部会議

2. 人命救助・救援活動等

- 海上保安庁による救助・救援活動
 - ・朝倉市、日田市において計 40 人を救助（13 日 11:00 時点）。
 - ・リエゾン等のべ 35 人・日派遣（3 県：福岡県庁、大分県庁、熊本県庁）
 - ・本日（7/13）、巡視艇・航空機による有明海周辺海域等の被害状況調査
- 道路啓開等
 - ・福岡県の要請を受け、TEC-FORCE により、東峰村内の国道 211 号の通行止めとなっている区間（4.5km）について啓開作業を実施中。（4km 完了し緊急車両は通行可。16 日までに緊急車両の全線通行可能を目指す。）
 - ・大分県日田市の県道について、大分県により孤立集落までの道路啓開を 12 日に完了。
- 道路の通行可否情報を示した「通れるマップ」を随時作成・公表し、リエゾンを通じて関係機関に周知

3. 被害の全容把握

- リエゾン：2 県 5 市町村 17 人（7/5～のべ 165 人・日）
- TEC-FORCE：194 人が河川、道路等の被災状況調査、道路啓開、土砂災害危険箇所の緊急点検等を実施
（7/6～のべ 1,235 人・日）
 - ・福岡県朝倉市、東峰村、添田町、大分県日田市の河川、道路等の約 460 箇所で被害状況調査を行い、災害復旧に向けたとりまとめを支援。
 - ・調査結果を朝倉市長（7/10）、東峰村長（7/11）、日田市長（7/12）へ中間報告。
- 災害対策用機械：41 台（排水ポンプ車 6、照明車 22、衛星通信車等 13）

平成 29 年 7 月 13 日 11:00

- 早期の復旧支援、災害復旧の迅速化、技術支援のため本省災害査定官 5 人を派遣 (7/9~)
- UAV (ドローン) 等により被害状況を撮影・公表するとともに、調査結果を関係機関へ情報提供
 - ・小野川河道閉塞箇所 (大分県日田市) (7/7)
 - ・JR 久大線 花月川 橋梁流出箇所 (日田市) (7/7)
 - ・朝倉市内 (7/7、7/8)、東峰村内 (7/8)
 - ・流木が堆積した箇所を判読した「流木堆積箇所判読図」を作成、公開及び関係機関へ提供 (7/11)
- 福岡県庁に設置された政府現地連絡調整室、朝倉市、日田市に気象庁職員を派遣して、詳細な気象解説を実施
- 海域における流木等漂流物の回収
 - ・有明海及び周防灘において海洋環境整備船 4 隻及び港湾業務艇・調査船 3 隻により漂流物を回収 (流木 496 本、漂流物 273m³)。現時点で船舶航行への支障無し (7/6~)
- 国土交通省と福岡県合同チームにより、赤谷川等の流木堆積状況を緊急調査 (7/13)

4. 早期復旧

1) 道路

【県管理国道】

○5 路線 5 区間で通行止め

○福岡県の要請を受け、TEG-FORCE により、東峰村内の国道 211 号の通行止めとなっている区間 (4.5km) について啓開作業を実施中

【都道府県道】

○47 区間で通行止め

2) 鉄道

JR 九州の 2 区間が運転休止中。日田彦山線については、被災状況の調査を実施中。久大線については、被災した軌道等の復旧作業を実施中

○JR 九州 日田彦山線

- ・運転休止区間：添田駅～夜明駅 (29.2 km)
- ・彦山駅～筑前岩屋駅間：釈迦岳トンネル土砂流入
- ・大行司駅～宝珠山駅間：大行司駅駅舎倒壊、福井橋りょう盛土・軌道流失
- ・宝珠山駅～大鶴駅間：盛土流失

平成 29 年 7 月 13 日 11:00

○JR九州 久大線

- ・ 運転休止区間：うきは駅～日田駅 (17.6 km)
- ・ 光岡駅～日田駅間：花月川橋りょう流失
- ・ 筑後大石駅～夜明駅間：関トンネルで土砂流入、関橋りょうで土砂堆積
- ・ バスによる代行輸送（筑後吉井駅～日田駅, うきは駅～日田駅）を実施（7/10～）
- ・ 花月川橋りょうの流失により、運休中の特急「ゆふいんの森」については、經由する路線を変更して臨時運行予定（7/15～）

3) 河川

○国管理河川

- ・ 3 水系 4 河川 25 カ所で溢水等が発生（浸水は全て解消）
- ・ 4 水系 7 河川 35 カ所で堤防洗掘、護岸損壊等が発生。被災規模が大きい 4 カ所で緊急復旧に着手し、2 カ所完了

○県管理河川

- ・ 福岡県、大分県等管理の 3 水系 27 河川で堤防決壊、溢水等が発生
- ・ 10 水系 60 河川で堤防決壊、護岸損壊等が発生。福岡県管理の 3 河川で緊急復旧に着手

4) 土砂災害

6 県で 55 件の土砂災害が発生

福岡県、大分県の甚大な被害を受けた地域において、土砂災害危険箇所の緊急点検を実施中。

○大分県日田市小野地区

- ・ 7 月 6 日午前 10 時頃、大規模な斜面崩壊による河道閉塞が発生
- ・ 大分県からの要請により、土砂災害、斜面に関する専門家らを現地に派遣（7/6、7/8）
- ・ 専門家から大分県及び日田市長へ状況説明・技術的助言を実施。斜面の監視カメラ、湛水池の量水標撮影用の暗視カメラを設置し監視・連絡体制を確保

○朝倉市、東峰村、日田市等へ専門家 5 人を派遣し、二次災害の危険性等について調査し、関係機関へ技術的助言を提供（7/6、7/8、7/12）

5. 支援

- 災害救助（救援物資輸送、ボランティアを含む）等に従事する車両（災害派遣等従事車両証明書所持する車両）に対して、高速道路の無料通行措置を実施（7/7～）。

平成 29 年 7 月 13 日 11:00

○二次的避難所の確保

- ・福岡県と福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合との協定に基づき、同組合員の旅館、ホテル等において、要配慮者への無料の宿泊提供について申し込み受付開始（7/11～）

○公営住宅の空室提供

- ・福岡県及び大分県内の複数の自治体において、相談窓口の設置や提供を開始。九州各県の他の自治体に対して、同様の対応を要請。

○権利利益の保全のための支援

- ・福岡県及び大分県の一部地域に使用の本拠地を有する車両について、自動車検査証の有効期間を 8 月 5 日まで伸長

朝倉市・東峰村通れるマップ

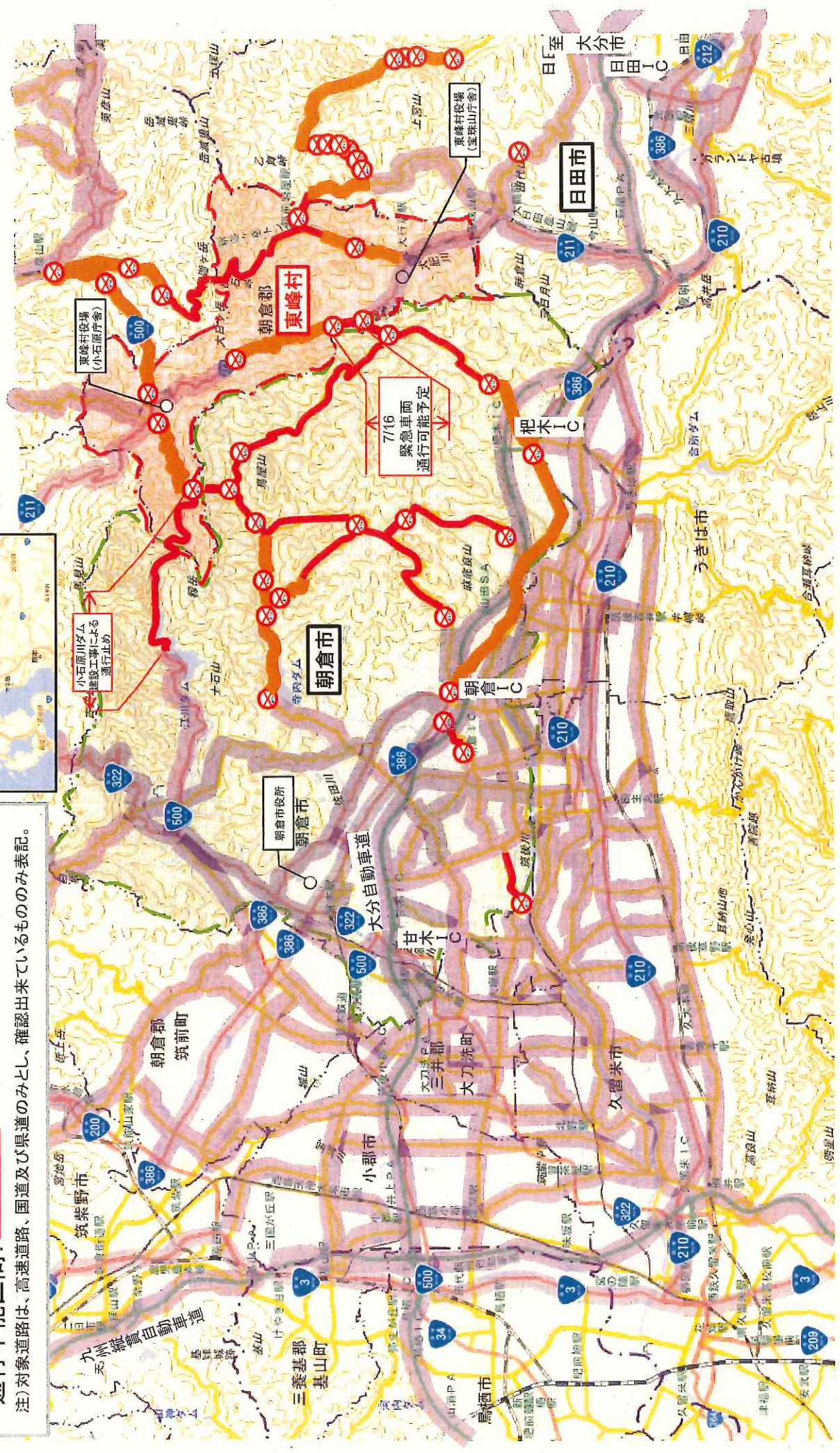
2017年7月13日(木) 7:30時点



通行可能区間: 土砂崩落等被災箇所:

通行可能区間: (緊急車両のみ)

通行不能区間: (注) 対象道路は、高速道路、国道及び県道のみとし、確認出来ているもののみ表記。



日田市通れるマップ

通行可能区間:

通行可能区間:
(緊急車両のみ)

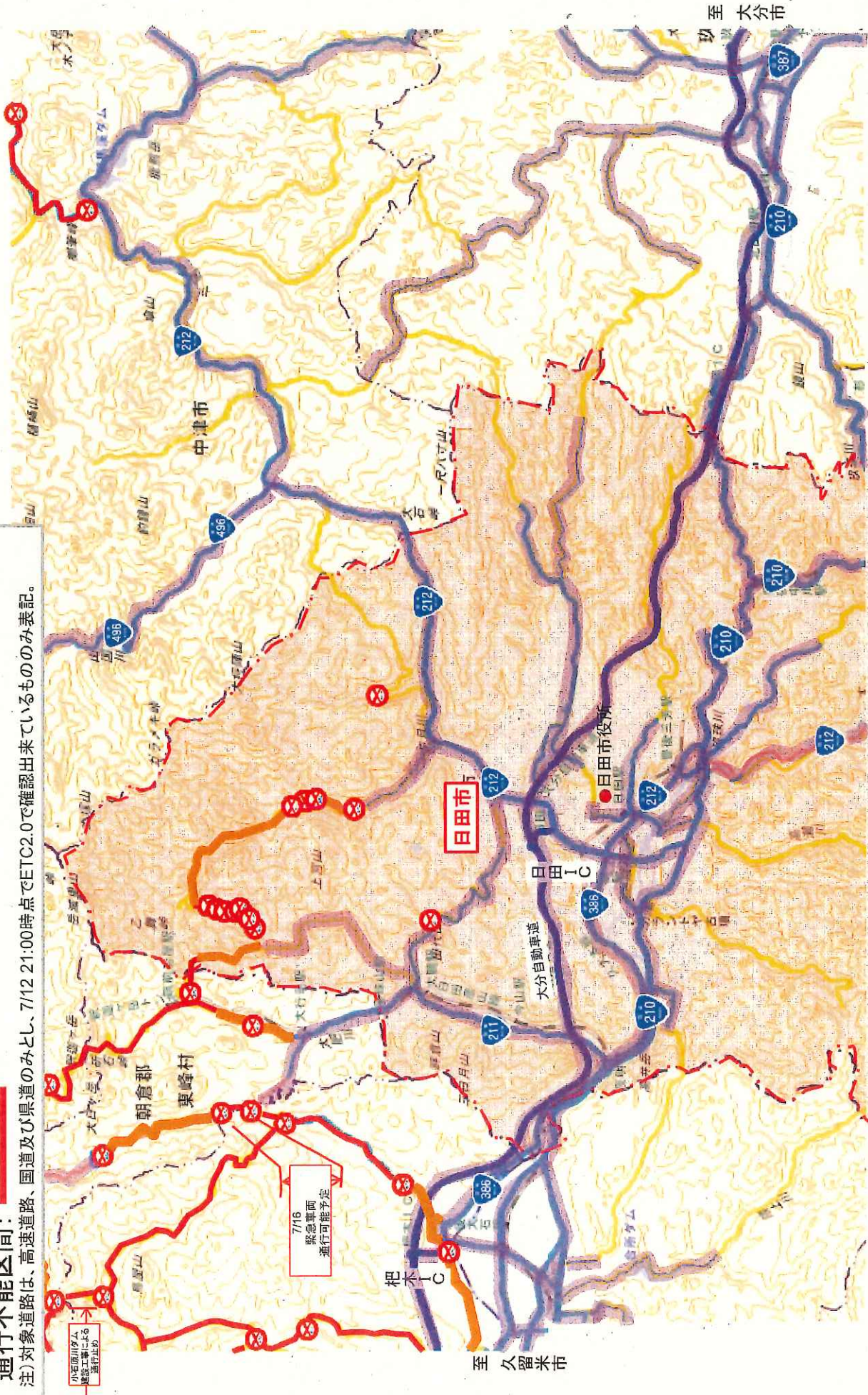
通行不能区間:

注) 対象道路は、高速道路、国道及び県道のみとし、7/12 21:00時点でETC2.0で確認出来ているもののみ表記。

土砂崩落等被災箇所:



2017年7月13日(木) 7:30時点



【同時発表記者クラブ】

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、
国土交通省交通運輸記者会、九州建設記者クラブ、
福岡県政記者会

平成29年7月12日
水管理・国土保全局 防災課

国土交通省と福岡県合同チームによる赤谷川等流木堆積緊急調査を実施 ～被災地の1日も早い復旧に向けて～

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨により、福岡県朝倉市内を流れる赤谷川、
奈良ヶ谷川等について、大量の流木が発生しました。

1日も早い復旧に向けて、国土交通省と福岡県は合同チームを結成し、7月13日
より、流木の堆積状況について緊急調査を実施します。

1. 日 時 : 平成29年7月13日(木) 10時30分～16時00分(予定)
2. 行 程 : 別紙のとおり
3. 構 成 員 : 国土交通省 水管理・国土保全局防災課 災害査定官
(7名) 九州地方整備局TEC-FORCE(ドローンチーム)
福岡県 県土整備部河川課
4. 現地問合せ先 : 福岡県 県土整備部河川課 防災係 092-643-3690
5. 取 材
 - ・報道関係者に限り現地の同行取材は可能です。
 - ・現場調査終了後、災害査定官より状況説明を予定しています。
 - ・現地の同行取材に当たっては安全に留意し、調査の支障にならない様、現地担当者の指示に従ってください。
 - ・現地での移動は各自でお願いします。
 - ・ドローンによる調査映像は、九州地方整備局のHPに掲載します。

問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局 防災課

災害査定官

丸山 日登志 (内線35752)

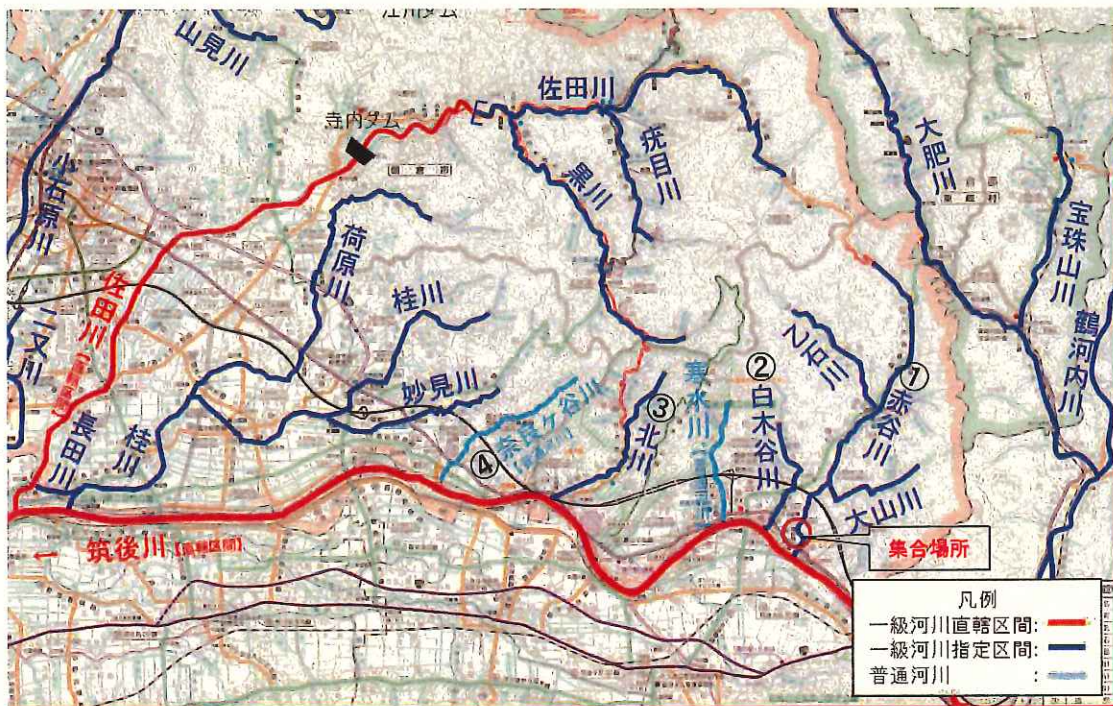
吉野 広郷 (内線35725)

電話 代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8458

FAX 03-5253-1607

調査位置図



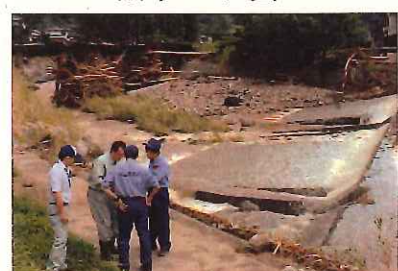
河川流木調査行程

- 10:30～ ①赤谷川
- ↓
- ②白木谷川
- ↓
- 13:00～ ③北川
- ↓
- ④奈良ヶ谷川
- ※調査終了後、状況説明予定

(16:00メド 現地解散)

※現地状況により、予定時間が変更になる可能性があります

※イメージ図



緊急調査状況写真



ドローンによる調査写真

平成29年7月9日
水管理・国土保全局 防災課

本省災害査定官の現地派遣による災害緊急調査を開始 ～被災地の1日も早い復旧に向けて～

国土交通省では、平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨により福岡県や大分県内など各地で河川や道路などの公共土木施設に大きな被害が発生していることから、早期に災害復旧事業に着手できるよう本省災害査定官を現地に派遣し、災害緊急調査を実施します。

災害緊急調査は、災害査定官が被災箇所の現地に赴き、災害復旧の迅速化に向け、復旧方針、工法等の技術的支援や助言を行うものです。

【災害緊急調査】

○派遣日程：平成29年7月9日（日）～10日（月）

○派遣先：福岡県内、大分県内の被災箇所

※調査箇所は現地の状況により決定いたします。

○派遣者：国土交通省水管理・国土保全局 防災課

福岡県：

| | |
|---------|-----------------|
| 総括災害査定官 | 加邊 良徳（かべ よしのり） |
| 災害査定官 | 木村 康裕（きむら やすひろ） |
| 審査係長 | 小田桐 聡（おだぎり さとる） |

大分県：

| | |
|--------|------------------|
| 災害査定官 | 光信 紀彦（みつのぶ のりひこ） |
| 改良計画係長 | 吉田 忠司（よしだ ただし） |

問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局 防災課

災害査定官 丸山 日登志（内線35753）

電話 代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8458

FAX 03-5253-1607

九州北部の豪雨におけるTEC-FORCE等の主な活動状況

※速報値であるため、今後変更等の可能性があります。



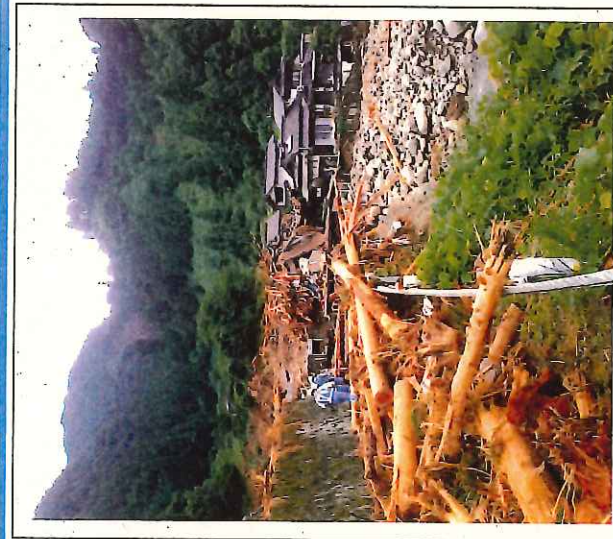
④国道211号の道路啓開状況（東峰村）（7月8日）



⑤奈良ヶ谷川の被害状況調査（朝倉市）（7月8日）



⑥宝珠山川中尾橋の応急復旧検討（東峰村）（7月9日）



①東峰村岩屋地区の土砂災害の被害状況調査（7月8日）



②赤谷川の被害状況をドローン調査（朝倉市）（7月7日）



③河川・道路の被害状況調査（朝倉市）（7月8日）※写真は県道52号



⑦日田市小野地区の斜面崩壊状況調査（小野川で河道閉塞が発生）（7月7日）

■ TEC-FORCEの派遣状況（7月13日速報値）
東峰村、朝倉市、日田市 35班 142人

| | | |
|-------------|-----|-----|
| 東峰村 | 6班 | 22人 |
| 被災状況調査班 | 3班 | 12人 |
| 応急対策班（道路啓開） | 1班 | 4人 |
| 現地支援班等 | 2班 | 6人 |
| 朝倉市 | 18班 | 75人 |
| 被災状況調査班 | 14班 | 61人 |
| 現地支援班等 | 4班 | 14人 |
| 日田市 | 11班 | 45人 |
| 被災状況調査班 | 9班 | 41人 |
| 応急対策班 | 1班 | 2人 |
| 現地支援班等 | 1班 | 2人 |

15 環境省

福岡県・大分県等の大雨に関する環境省の取組

平成29年7月13日 14:00時点

(1) 体制整備

- ・環境省災害対策チームを設置（7月5日夜）
- ・九州地方環境事務所に災害対策本部を設置（7月6日朝）

(2) 現地への人員派遣及び技術的助言

- ・福岡県災害対策本部に九州地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-Net）の専門家を派遣（7月6日）
- ・福岡県朝倉市（7月6日～）及び福岡県東峰村（7月10日～）に現地支援チームを常駐させ、福岡県と連携して被災状況の確認、仮置場の確保、災害廃棄物の分別、適正処理に関する支援を実施。
- ・朝倉市で処理しきれない可燃物の広域処理の調整を行い、7月13日から福岡市と北九州市に受入れ実施。
- ・大分県中津市、日田市に九州地方環境事務所職員を派遣し、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施。（7月12日）

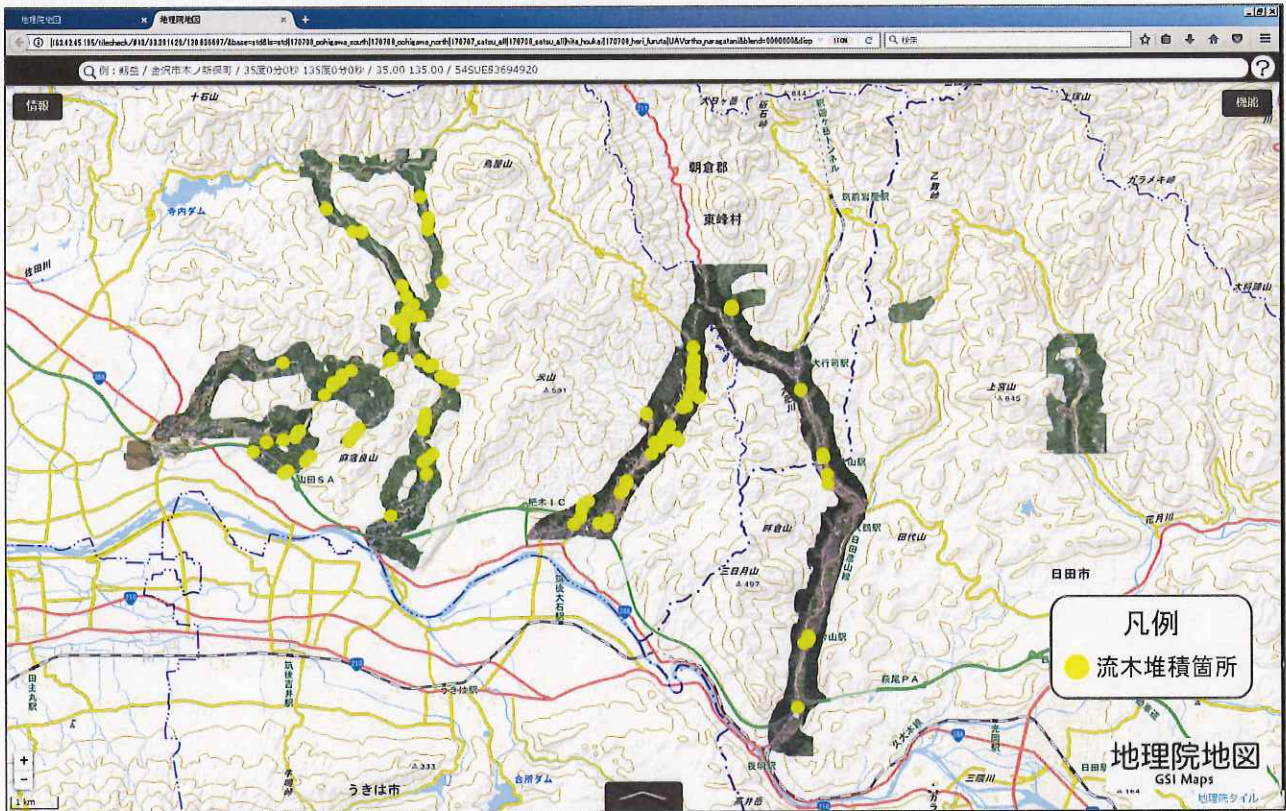
(3) 流木等の課題への対応

- ・補助金の活用、仮置場設置を含めた災害廃棄物処理技術に関する情報を提供
- ・被災市町村が仮置場を確保し、災害廃棄物の受入れを開始（大分県日田市は7日～、福岡県朝倉市・東峰村、大分県中津市は9日～）。
- ・流木等処理に関する関係省庁課長会議に本省担当課長が参画。現地では、流木等処理現地対策チームに環境省福岡事務所長が参画するとともに、環境省現地支援チームが流木に関しても関係省と連携して支援を実施予定。

国土交通省災害対策用ヘリコプター及び国土地理院UAV(ドローン)で 7月7日～10日に撮影した画像を用いた流木堆積箇所の判読結果

※判読結果は国土地理院ホームページ(http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/H29hukuoka_oota-heavyrain.html#10)で公開しています。

流木堆積箇所(福岡県朝倉市-大分県日田市付近)



流木堆積箇所(福岡県朝倉市杷木松末付近)



この情報は、国土交通省災害対策用ヘリコプター及び国土地理院UAV(ドローン)で7月7日～10日に撮影した画像を用いて流木堆積箇所を判読したものです。オルソ画像の撮影範囲内の判読であり、また、現地踏査は実施していないことから、実際に流木堆積箇所を把握できていない部分があります。

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨 及び平成29年台風第3号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成29年7月13日
13時30分現在
内閣府

1 気象状況（気象庁情報：7月13日12:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

【概況】

- 梅雨前線や台風第3号の影響により、九州北部地方を中心に局地的に猛烈な雨が降り、大雨となった。特に、7月5日から6日にかけては、対馬海峡付近に停滞した梅雨前線に向かって暖かく非常に湿った空気が流れ込んだ影響で、九州北部地方で記録的な大雨となった。
- これまでの1時間の最大雨量は、福岡県朝倉（あさくら）で129.5ミリ、長崎県芦辺（あしべ）で93.5ミリ、高知県大栃（おおどち）と大分県日田（ひた）で87.5ミリの1時間降水量を観測するなど猛烈な雨となったところがある。
- これまでの24時間の最大雨量は、福岡県朝倉で545.5ミリ、長崎県芦辺で432.5ミリ、大分県日田で370.0ミリとなるなど、九州北部地方では350ミリを超える記録的な大雨となっている地域がある。

【見通し】

- 九州北部地方では、これから14日にかけて高気圧に覆われ概ね晴れる見込み。
- ただし、所によっては大気の状態が不安定となり、雨の降る可能性もある。
- すでに災害が発生している地域では、少しの雨でも危険な状況となるおそれがあるため、土砂災害に留意。
- 九州北部地方では、13日の日中は気温が35度以上となるところがある見込みで、高温注意情報を発表している。湿度も高いと考えられるため、熱中症など健康管理に注意。

(2) 大雨等の状況（6月30日0時～7月10日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

| | | | | |
|------|---------|------|---------|------------|
| 福岡県 | 朝倉市 | 朝倉 | 129.5ミリ | 5日15時38分まで |
| 長崎県 | 壱岐市 | 芦辺 | 93.5ミリ | 30日0時02分まで |
| 高知県 | 香美市 | 大栃 | 87.5ミリ | 1日3時50分まで |
| 大分県 | 日田市 | 日田 | 87.5ミリ | 5日18時44分まで |
| 静岡県 | 静岡市駿河区 | 静岡 | 84.5ミリ | 4日21時42分まで |
| 島根県 | 浜田市 | 波佐 | 82.0ミリ | 5日2時45分まで |
| 長崎県 | 南島原市 | 口之津 | 82.0ミリ | 6日6時35分まで |
| 熊本県 | 阿蘇市 | 阿蘇乙姫 | 81.5ミリ | 4日10時23分まで |
| 鹿児島県 | 鹿児島郡十島村 | 平島 | 78.0ミリ | 5日10時22分まで |

| | | | | |
|----------------------|---------|------|----------|--------------|
| 茨城県 | 常総市 | 常総 | 72.5 ミリ | 4日 22時 14分まで |
| ・主な24時間降水量 (アメダス観測値) | | | | |
| 福岡県 | 朝倉市 | 朝倉 | 545.5 ミリ | 6日 11時 40分まで |
| 長崎県 | 杵岐市 | 芦辺 | 432.5 ミリ | 30日 6時 20分まで |
| 大分県 | 日田市 | 日田 | 370.0 ミリ | 6日 10時 50分まで |
| 島根県 | 浜田市 | 波佐 | 369.5 ミリ | 5日 10時 50分まで |
| 島根県 | 浜田市 | 弥栄 | 351.0 ミリ | 5日 10時 50分まで |
| 広島県 | 山県郡北広島町 | 八幡 | 329.0 ミリ | 5日 10時 50分まで |
| 佐賀県 | 杵島郡白石町 | 白石 | 328.5 ミリ | 6日 22時 30分まで |
| 熊本県 | 上益城郡山都町 | 山都 | 302.0 ミリ | 7日 4時 00分まで |
| 鹿児島県 | 鹿屋市 | 吉ヶ別府 | 295.0 ミリ | 8日 12時 50分まで |
| 大分県 | 中津市 | 耶馬溪 | 292.5 ミリ | 6日 8時 40分まで |

・主な期間降水量 (アメダス観測値)

| | | | |
|-----|---------|------|----------|
| 福岡県 | 朝倉市 | 朝倉 | 660.0 ミリ |
| 長崎県 | 杵岐市 | 芦辺 | 567.5 ミリ |
| 熊本県 | 上益城郡山都町 | 山都 | 522.0 ミリ |
| 大分県 | 日田市 | 日田 | 500.0 ミリ |
| 熊本県 | 阿蘇市 | 阿蘇乙姫 | 489.5 ミリ |
| 熊本県 | 阿蘇郡南阿蘇村 | 阿蘇山 | 485.0 ミリ |
| 佐賀県 | 杵島郡白石町 | 白石 | 480.0 ミリ |
| 島根県 | 浜田市 | 波佐 | 476.5 ミリ |
| 島根県 | 浜田市 | 弥栄 | 474.0 ミリ |
| 長野県 | 北安曇郡白馬村 | 白馬 | 472.5 ミリ |

(3) 強風の状況 (6月30日0時~7月5日24時)

・主な風速 (アメダス観測値)

| | | | | |
|------|---------|------|---------------|------------|
| 高知県 | 室戸市 | 室戸岬 | 38.4m/s (南西) | 4日 14時 51分 |
| 東京都 | 三宅村 | 三宅坪田 | 29.1m/s (南南西) | 4日 22時 24分 |
| 長崎県 | 長崎市 | 野母崎 | 27.2m/s (南東) | 4日 7時 24分 |
| 東京都 | 神津島村 | 神津島 | 25.1m/s (南西) | 4日 22時 19分 |
| 沖縄県 | 石垣市 | 盛山 | 23.5m/s (南) | 3日 1時 50分 |
| 長崎県 | 雲仙市 | 雲仙岳 | 23.2m/s (西北西) | 4日 9時 15分 |
| 熊本県 | 宇城市 | 三角 | 23.1m/s (南西) | 4日 9時 02分 |
| 大分県 | 佐伯市 | 蒲江 | 22.8m/s (南) | 4日 11時 19分 |
| 沖縄県 | 石垣市 | 石垣島 | 22.2m/s (南西) | 3日 1時 58分 |
| 和歌山県 | 東牟婁郡串本町 | 潮岬 | 20.9m/s (西南西) | 4日 17時 30分 |

・主な瞬間風速 (アメダス観測値)

| | | | | |
|-----|-----|-----|---------------|------------|
| 高知県 | 室戸市 | 室戸岬 | 45.0m/s (南西) | 4日 14時 49分 |
| 長崎県 | 雲仙市 | 雲仙岳 | 42.1m/s (西北西) | 4日 9時 08分 |
| 長崎県 | 長崎市 | 野母崎 | 41.6m/s (南東) | 4日 7時 23分 |

| | | | | | |
|------|---------|------|---------|-------|----------|
| 熊本県 | 阿蘇郡南阿蘇村 | 阿蘇山 | 41.1m/s | (南南西) | 4日10時07分 |
| 東京都 | 三宅村 | 三宅坪田 | 37.0m/s | (南南西) | 4日22時16分 |
| 大分県 | 佐伯市 | 蒲江 | 36.8m/s | (南) | 4日11時13分 |
| 熊本県 | 宇城市 | 三角 | 36.0m/s | (南西) | 4日8時59分 |
| 東京都 | 神津島村 | 神津島 | 34.5m/s | (南西) | 4日22時14分 |
| 熊本県 | 天草市 | 本渡 | 32.7m/s | (南) | 4日8時18分 |
| 和歌山県 | 東牟婁郡串本町 | 潮岬 | 32.5m/s | (西南西) | 4日17時26分 |

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：7月13日13:00現在）

(1) 人的・物的被害

| 都道府県名 | 人的被害 | | | | 住家被害 | | | | | 非住家被害 | |
|-------|------|-------|-----|----|------|----|------|------|------|-------|-----|
| | 死者 | 行方不明者 | 負傷者 | | 全壊 | 半壊 | 一部破損 | 床上浸水 | 床下浸水 | 公共建物 | その他 |
| | | | 重傷 | 軽傷 | | | | | | | |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 棟 | 棟 | 棟 | 棟 | 棟 | 棟 | 棟 | |
| 福島県 | | | | | | | | | 1 | | |
| 茨城県 | | | | | | | | | 7 | | |
| 千葉県 | | | | | | | | | 3 | | |
| 新潟県 | | | 1 | 1 | | | 2 | 3 | 51 | | |
| 富山県 | | | | | | | | 2 | 15 | | |
| 石川県 | | | | | | | 1 | | 13 | | |
| 長野県 | | | | | | | 1 | | | | |
| 岐阜県 | | | | | | | 3 | 1 | 23 | | |
| 静岡県 | | | | 2 | | | | | | | |
| 愛知県 | | | | | | | 2 | 4 | 6 | | |
| 和歌山県 | | | | 1 | | | | | | | |
| 島根県 | | | | 1 | | | 1 | 9 | 55 | | 1 |
| 広島県 | | | | | | | | 4 | 17 | | |
| 愛媛県 | | | | 1 | | | | | | | |
| 福岡県 | 26 | | 2 | 8 | 87 | 22 | 30 | 48 | 160 | | 8 |
| 佐賀県 | | | | | | | 1 | 1 | 71 | | |
| 長崎県 | | | | | | | | | 6 | | |
| 熊本県 | | | | 5 | | | 7 | 6 | 25 | | |
| 大分県 | 3 | | 2 | 4 | 14 | 8 | 16 | 95 | 147 | | 12 |
| 合計 | 29 | | 5 | 23 | 101 | 30 | 64 | 173 | 600 | | 21 |

《死者の状況》

【福岡県】

〈朝倉市〉

- ・ 1名(杷木林田：60歳代男性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 2名(山田：80歳代男性及び80歳代女性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名(宮野：70歳代男性を発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名(杷木星丸：20歳代男性を発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 3名(黒川：60歳代女性、20歳代女性、男児を消防隊が発見し、死亡を確認（7月7日））

- ・ 1名(杷木林田：身元不明の女性を消防団員が発見し、死亡を確認(7月7日))
- ・ 1名(杷木林田：30歳代女性を市民が発見し、死亡を確認(7月7日))
- ・ 1名(杷木松末：身元不明の女性を消防隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(杷木松末：身元不明の女性を消防隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(杷木池田：60歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(中：身元不明の女性を市民が発見し、死亡を確認(7月9日))
- ・ 1名(山田：80歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月9日))
- ・ 1名(杷木松末：70歳代男性を消防隊及び自衛隊が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(有明海沿岸：70歳代男性(杷木林田在住)を市民が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(久喜宮：身元不明の女性を市民が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(志波：60歳代男性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月10日))
- ・ 1名(久喜宮：身元不明の遺体を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(志波：身元不明の遺体を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(杷木松末：身元不明の女性を発見し、死亡を確認(7月12日))
- ・ 1名(杷木志波：身元不明の男性を発見し、死亡を確認(7月12日))

<東峰村>

- ・ 2名(80歳代男性及び80歳代女性を岩屋地区付近捜索中の警察及び自衛隊が発見し、死亡を確認(7月8日))
- ・ 1名(宝珠山：60歳代女性を自衛隊が発見し、死亡を確認(7月12日))

【大分県】

- ・ 1名(40歳代男性が崩土に巻き込まれ、その後、死亡を確認(7月6日))
- ・ 1名(70歳代男性を君迫川で発見、その後、死亡を確認(7月6日))
- ・ 1名(70歳代女性を田代川で発見、その後、死亡を確認(7月7日))

【その他】

- ・ 4名(有明海で発見：災害との関連も含め身元などの詳細確認中)

《連絡が取れない者の状況》

【福岡県】

- ・ 21名(朝倉市：詳細確認中)

《重傷者の状況》

【新潟県】

- ・ 1名(糸魚川市：60歳代男性が用水路に転落し骨折(7月1日))

【福岡県】

- ・ 2名(東峰村：40～50歳代女性と10歳代男性の親子が家屋に入ってきた土砂により受傷(7月6日))

【大分県】

- ・ 1名(佐伯市で70歳代女性が風にあおられ転倒し右腕骨折疑い(7月4日))
- ・ 1名(日田市：60歳代女性が崩土に巻き込まれ負傷(7月6日))

(2) 孤立の状況等

【大分県】

- ・日田市 小野地区 3箇所 93名
大鶴地区 1箇所 20名

※上記の2地区については、電気・水道などのライフラインは問題なく、住民は自らの意思で残留。本日（7月12日）より、工事等関係者や地区の住民は通行可能となった。

3 避難の状況（消防庁情報：7月13日 12:00 現在発令中のもの）

| 都道府県名 | 市区町村名 | 避難指示（緊急） | | 避難勧告 | |
|-------|-------|----------|------|--------|--------|
| | | 対象世帯数 | 対象人数 | 対象世帯数 | 対象人数 |
| 福岡県 | 朝倉市 | | | 21,256 | 54,412 |
| | 小計 | | | 21,256 | 54,412 |
| 大分県 | 中津市 | | | 4 | 7 |
| | 日田市 | 25 | 57 | | |
| | 小計 | 25 | 57 | 4 | 7 |
| 合 計 | | 25 | 57 | 21,260 | 54,419 |

4 避難所の状況（消防庁情報：7月13日 13:00 現在）

【福岡県】

- ・ 17箇所 1,004名（7月13日 9時00分現在）

【大分県】

- ・ 7箇所 189名（7月13日 6時30分現在）

| 都道府県名 | 市区町村名 | 避難所数 | 避難者数 |
|-------|-------|------|-------|
| 福岡県 | 北九州市 | 1 | 4 |
| | 朝倉市 | 9 | 878 |
| | 東峰村 | 7 | 122 |
| | 計 | 17 | 1,004 |
| 大分県 | 日田市 | 7 | 189 |
| | 計 | 7 | 189 |
| 合 計 | | 24 | 1,193 |

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：7月13日 13:15 現在）

○九州電力

停電状況

福岡県：約720戸（朝倉市（黒川、佐田、杷木 赤谷、杷木 志波、杷木 松末）：約710戸、東峰村（大字福井、大字宝珠山）：十数戸。道路進入ができず、現時点で復旧作業を進めることが不可能な区域。現在住民がおられる区域（進入可能な区域）については、復旧完了。）

※進入不可区域に（本人の意向により）残られている2戸については、発電機を所持していることが判明。今後消防団が燃料等の共有を行う予定。

- ・電源車のうち、稼働していた1台は、復旧が進んだため稼働を終了。その他の電源車を8台甘木配電事務所に配備（なお、九電のみで59台の電源車を保持。）
- ・九州電力が、朝倉市、東峰村の避難所に対し、スポットクーラー（業務用の送風機）を無償で提供。

イ 一般ガス（経済産業省情報：7月13日 13:15 現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

①断水の状況

- ・福岡県2市村で1,809戸が断水。（前回報告比±0戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

| 県、市町村名 | 最大断水戸数 | 現在の断水戸数 | 断水期間 | 被害状況 |
|-------------------------|--------|---------|------|--|
| 【福岡県】 朝倉市 （あさくらし） | 1,663戸 | 1,663戸 | 7/6～ | 杷木（はき）浄水場の浸水被害により断水 鬼ヶ城（おにがじょう）簡易水道の浄水場の被災により断水 |
| 東峰村 （とうほうむら） | 654戸 | 146戸 | 7/6～ | 浄水場に土砂流入及び管路破損により断水 |
| 小計 | 2,484戸 | 1,809戸 | | |
| 合計 | 3,036戸 | 1,809戸 | | |

- ・大分県玖珠町、熊本県南阿蘇村・南小国町については、7月6日、福岡県添田町については、7月7日、大分県日田市については7月10日に、それぞれ断水解消。
なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

②応急給水の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、給水車8台が応急給水対応中（北九州市2台、福岡市2台及び久留米市1台及び自衛隊3台）。
- ・東峰村は、自衛隊の給水車13台が応急給水対応中（小石原（こいしわら）庁舎に1台、鶴（つる）地区に1台、千代丸（ちよまる）地区に9台、竹（たけ）地区に2台）。このほか、竹地区については、村所有タンク2台で応急給水対応中。また、鼓（つづみ）地区でペットボトル水、給水袋を配布済み。

③応急復旧の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、杷木（はき）浄水場内にかれき（土砂や流木）が堆積しており、早期に撤去する必要があるが、河川の流れが変わってしまったことで場内に進入できない状況のため、福岡県・国交省・自衛隊など関係機関にかれき撤去及び進入路の確保を要請。

朝倉市は、軽自動車がかろうじて通れる林道を使い、7月10日から小型の重機にてがれきの撤去を進め、朝倉市は、市からの応援要請を受けて日本水道協会から派遣された北九州市とともに、場内設備の詳細な被害状況の確認、仮設のろ過及び消毒設備等の手配等を進めている。

自衛隊・消防による浄水場周辺の行方不明者の搜索活動と並行して、7月13日から朝倉市において浄水場への仮設道路の整備工事に着手している。3～4日程度で仮設道路を整備した後、その後2週間を目途に部分復旧を目指す。

また、鬼ヶ城（おにがじょう）簡易水道については、7月12日に現地確認した結果、浄水場が被災していることを確認した。

- ・東峰村は、福岡県を通じ応援要請を受けて日本水道協会から派遣された北九州市とともに、被災した4地区（鶴地区、鼓地区、竹地区、千代丸地区）について応急復旧中。鶴地区、鼓地区については、7月11日から資材搬入及び仮配管の布設を開始し、7月12日に一部復旧し、今週中を目途に残りの仮復旧を目指す。竹地区については、生活用水の早期確保のため、搬入した仮設水槽に井戸水を取水し、今週中を目途に飲用不可での配水を開始する予定。その後、仮設ろ過設備を設置し、2週間を目途に仮復旧を目指す。千代丸地区については、7月11日に仮復旧済み。

エ 通信関係（総務省情報：7月13日 12:30 現在）

| | 事業者（サービス名） | 被害状況等 | 最大被害数（注4） |
|------------|----------------|---|--|
| 固定 (注1) | NTT 西日本 | <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県：復旧済み ・大分県：復旧済み | <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態（朝倉市、朝倉郡東峰村の一部） （電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線） ・大分県で約 245 回線が使用できない状態（白田市の一部） （電話等約 240 回線、専用線等 3 回線） |
| | NTT コミュニケーションズ | ・被害無し。 | ・被害無し。 |
| | KDDI | ・被害無し。 | ・被害無し。 |
| | ソフトバンク | ・被害無し。 | ・被害無し。 |
| 話等 (注) | NTT ドコモ | <ul style="list-style-type: none"> ・15 局停波 （福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で6局、大分 | <ul style="list-style-type: none"> ・42 局停波 （福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で17局、佐賀 |

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| | | <p>県9局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤立地域である東峰村宝珠山地区について、東峰村役場（宝珠山庁舎）に移動基地局車を設置。また、隣接局によりエリアカバー済み。東峰村役場（小石原庁舎）については、基地局復旧によりエリアカバー済み。 <p><u>朝倉市の停波中の基地局はいずれも現地に入れず、道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</u></p> <p><u>東峰村の停波中の基地局は入局し、復旧作業中。</u></p> <p><u>日田市の停波中の基地局は8局が入局でき、復旧作業中。1局は現地に入れず、道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</u></p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、大分県日田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p> | <p>県：3局、長崎県：6局、熊本県：1局、大分県15局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤立地域である東峰村宝珠山地区について、基地局停波のためカバーできていない。 <p>→通行止めにより現地に立入りできない状況。</p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町、佐賀県武雄市、唐津市、三養基郡みやき町、長崎県壱岐市、熊本県阿蘇郡小国町、大分県大分市、日田市、中津市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。東峰村役場においてエリアカバーされていないことを確認。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p> |
| KDDI (au) | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 27局停波 <p>福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で11局並びに大分県杵築市、豊後大野市の一部で8局</p> <p>※佐賀県：2局、長崎県：4局、熊本県：3局が停波し大分県中津市、日田市の一部において、エリアカバーされていないことを確認</p> <p>※朝倉郡東峰村役場がエリア</p> |

| | | |
|--------|--|--|
| | | カバーされていない状況。 それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。 |
| ソフトバンク | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1局停波 (福岡県朝倉市：1局) ※朝倉市一部において、エリアカバーされていない状況。 ※役場エリアについてはサービス影響なし。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 51局停波 (福岡県朝倉市及び東峰村の一部で26局、佐賀県：3局、長崎県で7局、熊本県で3局、大分県で14局) ※大分県中津市、日田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。 ※佐賀県、長崎県、熊本県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。 |

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

(注3) 携帯電話については、一部役場エリアでカバーされていないところあり。

(注4) 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

オ 高圧ガス・火薬類関係 (経済産業省情報：7月13日 13:15 現在)

現時点で被害情報なし

カ 石油(製油所・油槽所、備蓄基地)関係 (経済産業省情報：7月13日 13:15 現在)

現時点で被害情報なし

キ 石油(SS)関係 (経済産業省情報：7月13日 13:15 現在)

- ・ 浸水等の影響により営業停止を確認している福岡県朝倉市内の2SSを除き、通常通り営業中。
- ・ 営業停止中のSSについて、営業再開の目途はついていないが、周辺地域に繋がる道路は確保されており住民の混乱も生じていない。
- ・ 他の営業中SSにおいて燃料不足による混乱や行列は生じていない。

ク LPガス供給関連施設関係 (経済産業省情報：7月13日 13:15 現在)

○需要側設備

- ・ 現時点、LPガスの使用が可能なエリアの需要家において、ガスの途絶等の被害情報は無い。
- ・ 現在、事業者では、水害の大きな地域を対象に、念のための安全確認の巡回を実施中(8日まで)

- ・家屋崩壊等により LP 容器が流出したとの情報があるが特段の問題は生じていない（福岡県添田町 1 件、東峰村 4 件）。
- ・市町村を通じて、発見時の対処について、注意喚起を実施。（7 日 17:06）
- ・流出した容器は、立入禁止エリアに所在していると推定されることから、立入可能となり次第、速やかに容器の搜索、回収作業を開始予定。

ケ 放送関係（総務省情報：7 月 13 日 12:30 現在）

<ケーブルテレビ>

【大分県】

○日田市

- ・小野地区で、幹線障害により 265 世帯に障害。土砂によるダム状態となっているため、復旧困難。
- ・大鶴地区で、幹線障害により 103 世帯に障害。→順次復旧中。
- ・その他地区で 3 → 4 世帯に障害。→順次復旧中。

○中津市

- ・三国地区で、土砂災害による障害が発生。→復旧作業中。
- ・耶馬溪地区で、2 世帯に障害。→調査・復旧中。

【福岡県】

○東峰村

- ・幹線が 3 ヶ所で断線。→仮復旧済み。

○スカパー J S A T

- ・朝倉市の一部で、ケーブル断線のため 2 世帯に障害。→仮復旧済み。

(2) 原子力施設関係の状況（原子力規制庁調べ：7 月 13 日 13:00 現在）

- ・被害情報なし

(3) 土砂災害（国土交通省情報：7月13日 11:00 現在）

ア 土石流等

| 都道府県名 | 市町村名 | 人的被害 | | | 建物被害 | | | | 公共被害状況等 |
|-------|------|------|-------|-----|------|----|------|-----|--------------|
| | | 死者 | 行方不明者 | 負傷者 | 人家 | | | 非住家 | |
| | | | | | 全壊 | 半壊 | 一部損壊 | | |
| 新潟県 | 十日町市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | 市道に土砂流出 |
| | 柏崎市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| 富山県 | 魚津市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 氷見市 | 3件 | - | - | - | - | - | - | |
| 長野県 | 長野市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 小川村 | 1件 | - | - | - | - | - | - | 村道へ土砂流出 |
| 石川県 | 能登町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | 1戸 町道に土砂流出 |
| | 金沢市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 白山市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 岐阜県 | 高山市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 恵那市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | 市道に土砂流出 |
| | 飛騨市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 島根県 | 益田市 | 11件 | - | - | - | - | - | - | 県道等に土砂流出 |
| 福岡県 | 東峰村 | 4件 | - | - | 2名 | 2戸 | - | - | |
| | 朝倉市 | 4件 | - | - | - | - | - | - | 8名避難中 |
| 熊本県 | 南小国町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 大分県 | 中津市 | 1件 | - | - | - | 3戸 | - | 1戸 | |
| | 日田市 | 2件 | 1名 | - | 2名 | - | - | 7戸 | 被災戸数については調査中 |
| 合計 | 39件 | | 1名 | 名 | 4名 | 5戸 | 戸 | 8戸 | 1戸 |

※なお、大分県日田市小野地区において、山腹崩壊による河道閉塞が発生。大量の崩土や浸水により被害が生じており、現在調査中

イ 地すべり

| 都道府県名 | 市町村名 | 人的被害 | | | 建物被害 | | | | 公共被害状況等 |
|-------|------|------|-------|-----|------|----|------|-----|-------------------------|
| | | 死者 | 行方不明者 | 負傷者 | 人家 | | | 非住家 | |
| | | | | | 全壊 | 半壊 | 一部損壊 | | |
| 新潟県 | 糸魚川市 | 6件 | - | - | - | - | - | - | 下流の3世帯11名が付近の温泉施設へ自主避難。 |
| | 妙高市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 上越市 | 1件 | - | - | - | - | - | 1戸 | |
| | 長岡市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 柏崎市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | 1世帯3人自主避難 |
| | 阿賀町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 十日町市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 出雲崎町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 魚沼市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 富山県 | 高岡市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 小矢部市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 氷見市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 石川県 | 金沢市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | 輪島市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 合計 | 23件 | | 名 | 名 | 名 | 戸 | 戸 | 戸 | 1戸 |

ウ がけ崩れ

| 都道府県名 | 市町村名 | 人的被害 | | | 建物被害 | | | | 公共被害状況等 | |
|-------|------|-------|-------|-----|------|----|------|-----|---------|----------------------------------|
| | | 死者 | 行方不明者 | 負傷者 | 人家 | | | 非住家 | | |
| | | | | | 全壊 | 半壊 | 一部損壊 | | | |
| 新潟県 | 25件 | 三条市 | 6件 | - | - | - | - | 1戸 | - | 1世帯2人自主避難中 |
| | | 上越市 | 3件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 柏崎市 | 7件 | - | - | - | - | 3戸 | 1戸 | |
| | | 出雲崎町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 五泉市 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| | | 魚沼市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 佐渡市 | 1件 | - | - | - | - | - | 1戸 | |
| 富山県 | 1件 | 黒部市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 七尾市 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| 石川県 | 10件 | 羽咋市 | 3件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | かほく市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 志賀町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 宝達志水町 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 能登町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 金沢市 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| 岐阜県 | 5件 | 恵那市 | 3件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| | | 瑞浪市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 土岐市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 和歌山 | 2件 | 那智勝浦町 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | 家屋1戸に土砂流入し、近隣住民6世帯12名が那智勝浦役場に避難。 |
| | | 田辺市 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| 鳥根県 | 20件 | 益田市 | 19件 | - | - | - | - | 7戸 | 6戸 | |
| | | 浜田市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 広島県 | 10件 | 広島市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 東広島市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 三原市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 北広島町 | 3件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 福山市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 呉市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 山口県 | 1件 | 周南市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 高知県 | 3件 | 佐川町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 四万十町 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| 福岡県 | 10件 | 朝倉市 | 3件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 北九州市 | 7件 | - | - | - | - | 3戸 | - | |
| 佐賀県 | 1件 | 有田町 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | JR佐世保線に土砂流入 |
| 熊本県 | 17件 | 爾小国町 | 7件 | - | - | - | - | 3戸 | - | |
| | | 宇土市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 上天草市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 大津町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 小国町 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 天草市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 山鹿市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 玉名市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 大分県 | 7件 | 日田市 | 4件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| | | 中津市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 大分市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 豊後大野市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| 宮崎県 | 1件 | 高千穂町 | 1件 | - | - | - | - | 1戸 | - | |
| 長崎県 | 23件 | 壱岐市 | 16件 | - | - | - | 1戸 | - | - | 1世帯5人自主避難中 |
| | | 長崎市 | 2件 | - | - | - | - | - | - | 2世帯自主避難中 |
| | | 大村市 | 1件 | - | - | - | - | - | - | |
| | | 佐世保市 | 4件 | - | - | - | - | - | - | |
| 合計 | 136件 | | 名 | 名 | 名 | 1戸 | 戸 | 25戸 | 9戸 | |

(4) 河川 (国土交通省情報 : 7月13日 11:00 現在)

ア 国管理河川

一般被害

| 整備局 | 水系 | 河川 | 市町村 | 浸水家屋数 | | | 家屋損壊数 | | | 田畑等浸水 | | 被害状況 |
|-----|---------------|-----------------|-----------------|-------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|-------|-------------|------------------------------|
| | | | | 原因 | 床上 (戸) | 床下 (戸) | 原因 | 全壊 (戸) | 半壊 (戸) | 原因 | 面積 (約ha) | |
| 中国 | ゴウノカワ 江の川 | ゴウノカワ 江の川 | ミヨシシ 三次市 | 溢水 | | 1 | | | | | | |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | | 20 | | | | 溢水 | 0.8 | 右岸23.7k |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | | 1 | | | | 溢水 | 1 | 左岸24.6k 町道冠水 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | | 13 | | | | 溢水 | 1 | 左岸25.8k |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 3 | 9 | | | | 溢水 | 1 | 左岸30.0k 県道52号冠水 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 7 | | | | | 溢水 | 2 | 左岸31.0k |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 1 | 3 | | | | 溢水 | 1 | 左岸31.5k 県道52号冠水 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 1 | | | | | 溢水 | 0.1 | 左岸32.6k 旧ドライブイン損壊 事業所1戸浸水 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 2 | 2 | | | | 溢水 | 0.6 | 34.0k 廃屋1戸倒壊 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒロサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 溢水 | 1 | 2 | | | | 溢水 | 0.3 | 34.2k 旧彦山橋流出 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | コイシワラガワ 小石原川 | タチアライマチ 大刀洗町 | 溢水 | | 5 | | | | 溢水 | 5.0 | 左岸0.2k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 2 | 3 | | | | 越水 | 0.3 | 右岸0.2k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 10 | 20 | | | | 越水 | 0.7 | 左岸0.7k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 25 | 145 | | | | 越水 | 3.0 | 右岸1.6k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | | | | | | | | | 左岸1.8k 川沿いの小屋1戸流出 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | | | | | | | | | 2.7k JR久大線「鉄道橋」流出 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 70 | 180 | | | | 越水 | 2.0 | 右岸3.0k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 150 | 200 | | | | 越水 | 15.0 | 左岸3.7k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | | | | | | | | | 右岸5.9k坂本橋条件護岸流出 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 4 | 4 | | | | 越水 | 3.0 | 右岸6.3k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 15 | 5 | | | | 越水 | 6.0 | 左岸7.6k |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 越水 | 6 | 5 | | | | 越水 | 0.1 | 右岸7.6k |
| 九州 | ヤマクニガワ 山国川 | ヤマクニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | | | | | | | 溢水 | 1.0 | 右岸18.8k 国道212号一部損壊 |
| 九州 | ヤマクニガワ 山国川 | ヤマクニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | | | | | | | | | 左岸20.1k 農業用水路橋流出 |
| 九州 | ヤマクニガワ 山国川 | ヤマクニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | | | | | | | 溢水 | 0.2 | 右岸25.4k、事業所2戸浸水 |
| 九州 | ヤマクニガワ 山国川 | ヤマクニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | | | | | | | 溢水 | 0.2 | 右岸27.0k 国道212号一部損壊 |

※国管理河川においては、浸水は全て解消済み。

河川管理施設等被害

| 整備局 | 水系 | 河川 | 市町村 | 地点 | | 被害状況 | | 対策状況 |
|-----|---------------|---------------|----------------|-----|-----------|-----------|--------|----------------|
| | | | | 左右岸 | KP | 状態 | 数量(約) | |
| 関東 | アヲカワ 荒川 | イルマガワ 入間川 | カワゴエシ 川越市 | 右 | 0k | 堤防法崩れ・すべり | L=14m | 応急対策完了 |
| 北陸 | シナノガワ 信濃川 | シナノガワ 信濃川 | ニイガタシ 新潟市 | 左 | 6.0k+150m | 堤防法崩れ・すべり | L=20m | 応急対策完了 |
| 北陸 | ヒメカワ 姫川 | ヒメカワ 姫川 | イトイガワシ 糸魚川市 | 左 | 2.2k+10m | 河岸侵食 | L=60m | 応急対策完了 |
| 北陸 | クロベガワ 黒部川 | クロベガワ 黒部川 | クロベシ 黒部市 | 左 | 7.4k | 河岸侵食 | L=25m | 応急対策完了 |
| 北陸 | クロベガワ 黒部川 | クロベガワ 黒部川 | クロベシ 黒部市 | 右 | 16.0k | 河岸侵食 | L=55m | 応急対策完了 |
| 北陸 | カキハシガワ 梯川 | カキハシガワ 梯川 | コマツシ 小松市 | 右 | 10.7k | 河岸の法崩れ | L=20m | 応急対策完了 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 27.9k | 護岸損壊 | L=20m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 右 | 30.2k | 河岸侵食 | L=250m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 右 | 30.7k | 河岸侵食 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 31.2k | 護岸損壊 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 31.5k | 堤防洗掘 | L=30m | 緊急復旧完了 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 右 | 32.1k | 河岸侵食 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 32.1k | 河岸侵食 | L=50m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 右 | 32.9k | 河岸侵食 | L=80m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 33.1k | 河岸侵食 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 33.5k | 河岸侵食 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | オンガガワ 遠賀川 | ヒコサンガワ 彦山川 | ソエダマチ 添田町 | 左 | 34.3k | 護岸損壊 | L=100m | 応急対策中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | サダガワ 筑後川 | アサクラシ 朝倉市 | 右 | 59.6k | 護岸損壊 | L=10m | 調査中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | サダガワ 佐田川 | アサクラシ 朝倉市 | 右 | 4.5k | 護岸損壊 | L=15m | 応急対策完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | サダガワ 佐田川 | アサクラシ 朝倉市 | 右 | 8.5k | 堤防洗掘 | L=10m | 応急対策完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | サダガワ 佐田川 | アサクラシ 朝倉市 | 右 | 14.8k | 護岸崩壊 | L=140m | 調査中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 0.0k | 護岸損壊 | L=80m | 応急対策中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 0.4k | 河岸侵食 | L=50m | 応急対策中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 0.5k | 護岸損壊 | L=50m | 応急対策完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 0.8k | 護岸損壊 | L=200m | 調査中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 1.3k | 河岸侵食 | L=550m | 応急対策中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 1.6k | 護岸損壊 | L=100m | 調査中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 1.8k | 堤防洗掘 | L=120m | 緊急復旧中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 2.8k | 堤防洗掘 | L=60m | 緊急復旧完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 4.6k | 河岸侵食 | L=50m | 応急対策中 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 5.8k | 堤防洗掘 | L=80m | 応急対策完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 左 | 6.4k | 護岸損壊 | L=20m | 応急対策完了 |
| 九州 | チクゴガワ 筑後川 | カダツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 右 | 6.4k | 堤防洗掘 | L=100m | 緊急復旧中 |
| 九州 | ヤマケニガワ 山国川 | ヤマケニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 右 | 18.8k | 護岸損壊 | L=20m | 道路災で対応(全面通行中止) |
| 九州 | ヤマケニガワ 山国川 | ヤマケニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 右 | 19.8k | 堤防洗掘 | L=20m | 応急対策完了 |
| 九州 | ヤマケニガワ 山国川 | ヤマケニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 左 | 23.2k | 護岸損壊 | L=100m | 応急対策完了 |
| 九州 | ヤマケニガワ 山国川 | ヤマケニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 右 | 26.4k | 護岸損壊 | L=20m | 応急対策完了 |
| 九州 | ヤマケニガワ 山国川 | ヤマケニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 左 | 26.7k | 護岸損壊 | L=200m | 応急対策完了 |
| 九州 | オオイトガワ 大分川 | オオイトガワ 大分川 | ユフシ 由布市 | 右 | 15.7k | 護岸崩壊 | L=60m | 応急対策中 |
| 九州 | オオイトガワ 大分川 | ナナセガワ 七瀬川 | オオイトシ 大分市 | 右 | 0.7k | 河岸侵食 | L=50m | 応急対策完了 |
| 九州 | オオイトガワ 大分川 | ナナセガワ 七瀬川 | オオイトシ 大分市 | 左 | 5.7k | 護岸崩壊 | L=30m | 応急対策中 |

イ 都道府県管理河川
一般被害

| 都道府県 | 水系 | 河川 | 市町村 | 浸水家屋数 | | | 家屋損壊数 | | | 田畑等浸水 | | 被害状況 |
|------|-----------|--------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------------------------|
| | | | | 原因 | 床上(戸) | 床下(戸) | 原因 | 全壊(戸) | 半壊(戸) | 原因 | 面積(約ha) | |
| 新潟県 | マエカワ前川 | マエカワ前川 | イトイガウシ糸魚川市 | 溢水 | | 5 | | | | | | 浸水解消 |
| 新潟県 | カキザキガワ柿崎川 | オゴウガワ小河川 | ジョウエツシ上越市 | | | | | | | 内水 | 0.5 | 浸水解消 |
| 石川県 | サキヤマガワ崎山川 | サキヤマガワ崎山川 | ナナオシ七尾市 | | | | | | | 溢水 | 0.5 | 浸水解消 |
| 石川県 | ヤマダガワ山田川 | ヤマダガワ山田川 | ノトチョウ能登町 | | | | | | | 越水 | 0.2 | 浸水解消 |
| 岐阜県 | ヤハギガワ矢作川 | ヨシダガワ吉田川 | エナシ恵那市 | 溢水 | | 1 | | | | | | 浸水解消 |
| 広島県 | アシダガワ芦田川 | テシロガワ手城川 | フクヤマシ福山市 | | | | | | | 溢水+内水 | 26.7 | 浸水解消 |
| 福岡県 | オンガガワ遠賀川 | オンガガワ遠賀川 | カマシ嘉麻市 | 溢水+内水 | 1 | 1 | | | | 溢水+内水 | 0.1 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | チチアライガワ大刀洗川 | チチアライマチ大刀洗町 | | | | | | | 溢水 | 0.1 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | ジンヤガワ陣屋川 | チチアライマチ大刀洗町 | | | | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | イナイハルガワ荷原川 | アサクラシ朝倉市 | 決壊 | 13 | 10 | | | | 決壊 | 284.0 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | アカタニガワ赤谷川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 101 | 14 | 溢水 | 調査中 | 18 | 溢水 | 75.0 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | シラキダニガワ白木谷川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 30 | 8 | 溢水 | 調査中 | 13 | 溢水 | 15.0 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | オトイシガワ乙石川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | カツラガワ桂川 | アサクラシ朝倉市 | 決壊 | 調査中 | 調査中 | 決壊 | 調査中 | 調査中 | 決壊 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | ヨウケンガワ妙見川 | アサクラシ朝倉市 | 決壊 | 23 | 17 | | | | 決壊 | 191.0 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | キタガワ北川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 12 | 10 | 溢水 | 調査中 | 16 | 溢水 | 31.0 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | ナラガタニカワ奈良ヶ谷川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 (普通河川) |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | ソウズガワ寒水川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 (普通河川) |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | イキノカワ疣目川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | サダガワ佐田川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | クロカワ黒川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | オオヤマガワ大山川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 調査中 | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | シンタテカワ新立川 | アサクラシ朝倉市 | 溢水 | 8 | 11 | 溢水 | 調査中 | 0 | 溢水 | 28 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | ホウシュヤマガワ宝珠山川 | トウホウムラ東峰村 | 溢水 | 2 | 9 | 溢水 | 調査中 | 3 | 溢水 | 17 | 浸水解消 |
| 福岡県 | チクゴガワ筑後川 | オオヒガワ大肥川 | トウホウムラ東峰村 | 溢水 | 28 | 15 | 溢水 | 調査中 | 2 | 溢水 | 42 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | オオヒガワ大肥川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | 13 | 2 | 調査中 | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | アリタガワ有田川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | 10 | 3 | 調査中 | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | オノガワ小野川 | ヒタシ日田市 | 調査中 | 17 | 調査中 | 調査中 | | | 調査中 | | 大規模な山腹斜面崩壊による河道閉塞に伴う浸水継続中 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | ニクシガワ二串川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | 17 | 4 | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | ワタリガワ渡里川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | | 9 | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | ツルコウチガワ鶴河内川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | 1 | | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | カゲツガワ花月川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | 1 | | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 大分県 | チクゴガワ筑後川 | カブタニガワ蕪谷川 | ヒタシ日田市 | 溢水 | | 1 | | | | 溢水 | 調査中 | 浸水解消 |
| 佐賀県 | マツウラガワ松浦川 | マツウラガワ松浦川 | タケオシ武雄市 | | | | | | | 溢水 | 1.5 | 浸水解消 |

河川管理施設等被害

| 都道府県 | 水系 | 河川 | 市町村 | 被害状況 | | 対策状況 | 進捗 |
|------|---------------|-----------------|----------------|------|----|--------|-------------|
| | | | | 状態 | 件数 | | |
| 新潟県 | アガノガワ 阿賀野川 | オチモガワ 小手茂川 | アガマチ 阿賀町 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | ホリミゾガワ 堀溝川 | ミツケシ 見附市 | 河岸侵食 | 1 | 応急対策完了 | 大型土のう、7/5完了 |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | ホリミゾガワ 堀溝川 | ミツケシ 見附市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | ホリミゾガワ 堀溝川 | ミツケシ 見附市 | 河岸侵食 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | タザワガワ 田沢川 | ナガオカシ 長岡市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | タザワガワ 田沢川 | ナガオカシ 長岡市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | トリアスカワ 取安川 | オヂヤシ 小千谷市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | マシサワガワ 真人沢川 | オヂヤシ 小千谷市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | チャゴウガワ 茶郷川 | オヂヤシ 小千谷市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | ウメハチガワ 梅鉢川 | トオカマシ 十日町市 | 護岸損壊 | 1 | 緊急復旧完了 | 大型土のう、7/7完了 |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | カイノガワ 貝野川 | トオカマシ 十日町市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | キタノマガワ 北ノ又川 | ウオスマシ 魚沼市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | シナノガワ 信濃川 | マサヅガワ 増沢川 | ウオスマシ 魚沼市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | ウカワ 鶴川 | ウカワ 鶴川 | カシワザキシ 柏崎市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | ナダチガワ 名立川 | ナダチガワ 名立川 | ジョウエツシ 上越市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | セキカワ 関川 | オオクマガワ 大熊川 | ジョウエツシ 上越市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | カキザキガワ 柿崎川 | カキザキガワ 柿崎川 | ジョウエツシ 上越市 | 堤防洗掘 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | カキザキガワ 柿崎川 | ベイサンジガワ 米山寺川 | ジョウエツシ 上越市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | ヒメカワ 姫川 | イリコノガワ 入こん川 | イトイガワシ 糸魚川市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 新潟県 | ノウガワ 能生川 | ノウガワ 能生川 | イトイガワシ 糸魚川市 | 堤防洗掘 | 2 | 応急対策完了 | 堤防盛土、ブロック投入 |
| 島根県 | スフガワ 周布川 | スフガワ 周布川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 応急対策完了 | 道路災害関連 |
| 島根県 | スフガワ 周布川 | ナガタカワ 長田川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 10 | 経過監視 | |
| 島根県 | スフガワ 周布川 | オグニガワ 小国川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 3 | 経過監視 | |
| 島根県 | スフガワ 周布川 | オトシダニガワ 落し谷川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | シコタニガワ 麴子谷川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 3 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | イガワガワ 井川川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | タバラカワ 田原川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | ホソダカワ 細田川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | ミスミガワ 三隅川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 3 | 経過監視 | |
| 島根県 | ミスミガワ 三隅川 | ホノゴウガワ 本郷川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 6 | 経過監視 | |
| 島根県 | オカミガワ 岡見川 | オカミガワ 岡見川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 12 | 経過監視 | |
| 島根県 | シモウカワ 下府川 | シモウカワ 下府川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 島根県 | ハマダカワ 浜田川 | ハマダカワ 浜田川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | シロカクカワ 白角川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | ツガワガワ 都川川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | タニガワ 谷川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 4 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | コバシガワ 小林川 | オオナンチヨウ 邑南町 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | ヤスダガワ 安田川 | オオナンチヨウ 邑南町 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |

| | | | | | | | |
|-----|--------------|-----------------|-------------------|------|----|---------------|------------------|
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | フクニガワ 伏谷川 | オオナンチヨウ 邑南町 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | カコヤガワ 家古屋川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | キダガワ 木田川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | クサガワ 久佐川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 8 | 経過監視 | |
| 島根県 | ゴウノカワ 江の川 | オバヒサガワ 小原谷川 | ハマダシ 浜田市 | 護岸損壊 | 2 | 経過監視 | |
| 島根県 | ツチダガワ 土田川 | ツチダガワ 土田川 | マズダシ 益田市 | 護岸損壊 | 9 | 経過監視 | |
| 島根県 | ウキタガワ 沖田川 | ウジガワ 宇治川 | マズダシ 益田市 | 護岸損壊 | 3 | 経過監視 | |
| 岡山県 | アサヒガワ 旭川 | ルウダガワ 両宮川 | アカイワシ 赤磐市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 広島県 | ゴウノカワ 江の川 | シロハラガワ 志路原川 | キタヒロシマチヨウ 北広島町 | 護岸損壊 | 4 | 緊急復旧完了 | 7/8 15:00 土のう積完了 |
| 広島県 | ゴウノカワ 江の川 | タジヒガワ 多治比川 | アキタカサシ 安芸高田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 広島県 | ゴウノカワ 江の川 | ヤマダガワ 山田川 | アキタカサシ 安芸高田市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 福岡県 | オンガガワ 遠賀川 | オンガガワ 遠賀川 | カマシ 嘉麻市 | 護岸損壊 | 19 | 応急対策中 | 土のう製作・据付 |
| 福岡県 | オンガガワ 遠賀川 | フカクラガワ 深倉川 | ソエダマチ 添田町 | 護岸損壊 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | アカタニガワ 赤谷川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | アカタニガワ 赤谷川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 応急対策中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | シノキダニガワ 白木谷川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 4 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | シノキダニガワ 白木谷川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 応急対策中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | イナハルガワ 荷原川 | アサクラシ 朝倉市 | 決壊 | 3 | 緊急復旧中 | 築堤中 |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | イナハルガワ 荷原川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 18 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | イナハルガワ 荷原川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | 河道閉塞 |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | カツラガワ 桂川 | アサクラシ 朝倉市 | 決壊 | 1 | 緊急復旧中 | 築堤中 |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | カツラガワ 桂川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 7 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ノトリガワ 野鳥川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 1 | 経過監視 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | シンタチガワ 新立川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 10 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | キタガワ 北川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 応急対策中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ミウケンガワ 妙見川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 6 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ミウケンガワ 妙見川 | アサクラシ 朝倉市 | 決壊 | 1 | 緊急復旧中 | 築堤中 |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | サダガワ 佐田川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 41 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | オトシガワ 乙石川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | オオヤマガワ 大山川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | クロガワ 黒川 | アサクラシ 朝倉市 | その他 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | 河道閉塞(流木・土砂撤去) |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | コイシワラガワ 小石原川 | アサクラシ 朝倉市 | 護岸損壊 | 4 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | コイシワラガワ 小石原川 | トウホウムラ 東峰村 | 護岸損壊 | 10 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ホウマヤマガワ 宝珠山川 | トウホウムラ 東峰村 | 護岸損壊 | 13 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | オホアライガワ 大刀洗川 | オホアライマチ 大刀洗町 | 護岸損壊 | 50 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ジンヤガワ 陣屋川 | オホアライマチ 大刀洗町 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ジンヤガワ 陣屋川 | クルメシ 久留米市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | フルカワ 古川 | クルメシ 久留米市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | コウラガワ 高良川 | クルメシ 久留米市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ヤマノイガワ 山ノ井川 | クルメシ 久留米市 | 護岸損壊 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |

| | | | | | | | |
|-----|---------------|-----------------|---------------|------|----|---------------|--|
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ナカウエガワ 中津江川 | クルメン 久留米市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | クサバガワ 草場川 | オゴオリシ 小郡市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | ヒロカワ 広川 | ヒロカワマチ 広川町 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 福岡県 | チクゴガワ 筑後川 | オオヒガワ 大肥川 | トウホウムラ 東峰村 | 護岸損壊 | 24 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | オオヒガワ 大肥川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 10 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | ツルコウチガワ 鶴河内川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 15 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | オノガワ 小野川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 22 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | アリタガワ 有田川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 20 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | カゲツガワ 花月川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 3 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | クマノガワ 熊尾川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 5 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | イチノホガワ 一瀬川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | ニクシガワ 二串川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 7 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | ワタリカワ 渡里川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 7 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | ウチウノカワ 内河野川 | ヒタシ 日田市 | 護岸損壊 | 4 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | クスガワ 玖珠川 | ココノエマチ 九重町 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | ウラコウチガワ 浦河内川 | クスマチ 玖珠町 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | チクゴガワ 筑後川 | オオタガワ 太田川 | クスマチ 玖珠町 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヤマクニガワ 山国川 | カナヨシガワ 金吉川 | クスマチ 玖珠町 | 護岸損壊 | 5 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヤマクニガワ 山国川 | ヤマクニガワ 山国川 | ナカツシ 中津市 | 護岸損壊 | 12 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヤマクニガワ 山国川 | ハルタガワ 春田川 | ナカツシ 中津市 | 護岸損壊 | 4 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヤマクニガワ 山国川 | ナバヤガワ 葦木川 | ナカツシ 中津市 | 護岸損壊 | 6 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヤマクニガワ 山国川 | タノオガワ 田野尾川 | ナカツシ 中津市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ウスキガワ 臼杵川 | カンバガワ 勘場川 | ウスキシ 臼杵市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ウスキガワ 臼杵川 | ナカウスキガワ 中臼杵川 | ウスキシ 臼杵市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ウスキガワ 臼杵川 | ウスキガワ 臼杵川 | ウスキシ 臼杵市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | シタエガワ 下ノ江川 | シタエガワ 下ノ江川 | ウスキシ 臼杵市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | トクウラガワ 徳浦川 | トクウラガワ 徳浦川 | ツクミシ 津久見市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | パンジウガワ 番匠川 | ユカギガワ 床木川 | サイキシ 佐伯市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | パンジウガワ 番匠川 | イサキガワ 井嶋川 | サイキシ 佐伯市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | ヒアナガワ 戸穴川 | ヒアナガワ 戸穴川 | サイキシ 佐伯市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | サカイジガワ 酒井寺川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | イフマンダガワ 市万田川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | マタケガワ 真竹川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | タマダガワ 玉田川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | セイフウジガワ 西風寺川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | クリガハガワ 栗ヶ畑川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | ヒライガワ 平井川 | フクヨシ 豊後大野市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大野川 | イチバガワ 稲葉川 | タケタン 竹田市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大分川 | セリガワ 芹川 | タケタン 竹田市 | 護岸損壊 | 2 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |
| 大分県 | オオノガワ 大分川 | イチカワ 市川 | タケタン 竹田市 | 護岸損壊 | 1 | 復旧工事に向けて工法検討中 | |

(5) 道 路 (国土交通省情報：7月13日 11:00 現在)

ア 高速道路

- ・被災による通行止め：なし
- ・雨量規制等による通行止め：なし

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め：なし

ウ 公社有料

- ・被災による通行止め：なし

エ 補助国道

- ・被災による通行止め：6区間

| 路線名 | 区間名 | 被災状況 | 備考 |
|--------|---|-----------------|--|
| 国道186号 | シマネケン ハマダシ カナギチヨウウサダ 島根県浜田市金城町長田 | 土砂流出 | ・通行止め開始：7月5日 4:10～ 区間短縮15:10～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり |
| 国道211号 | フクオカケン アサクラグントウホウムラコイシワラ ツツミ 福岡県朝倉郡東峰村小石原鼓 | 法面崩落 | ・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損不明、孤立不明、迂回路不明 |
| | フクオカケン アサクラグントウホウムラフクイ 福岡県朝倉郡東峰村福井 | 橋台背面の洗掘 法面崩落 | ・通行止め開始：7月6日 17:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め開始：7月6日 15:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり |
| 国道500号 | フクオカケン タガワグンソエダマチ オチアイ 福岡県田川郡添田町落合 | 法面崩落 | ・通行止め開始：7月5日 18:30～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり |
| 国道212号 | オオイタケン ナカツシ ヤバケイマチ カキサカ ナ 大分県中津市耶馬溪町柿坂～中 カツシ ホンヤバケイマチ ソギ 津市本耶馬溪町曾木 | 路肩崩壊 | ・通行止め開始：7月5日 19:00～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり |
| 国道496号 | オオイタケン ナカツシ ヤマクニマチクサモト 大分県中津市山国町草本 | 法面崩落 | ・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり |
| 国道386号 | フクオカケン アサクラシハキホサカ～フクオカケン アサクラシ 福岡県朝倉市杷木穂坂～福岡県 ヤノ 朝倉市宮野 | 冠水 | ・通行止め開始：7月5日 14:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり |

オ 都道府県道、政令市道

被災による通行止め：計67区間

※福岡県や大分県など一部不明あり

- ・新潟県 3区間 (路肩崩壊2、法面崩落1)
- ・富山県 3区間 (法面崩落2、土砂流出1)
- ・石川県 2区間 (路肩崩壊1、法面崩落1)
- ・愛知県 1区間 (路肩崩壊1)

- ・鳥取県 1 区間 (土砂流出 1)
- ・島根県 2 区間 (土砂崩れ 1、路肩崩壊 1)
- ・広島県 6 区間 (路肩崩壊 3、法面崩落 3)
- ・福岡県 1 2 区間 (土砂流出 1、土砂崩れ 7、路肩崩壊 2、法面崩落 1、土砂堆積 1)
- ・大分県 3 4 区間 (土砂崩れ 6、路肩崩壊 1 6、土砂堆積 7、路面陥没 1、法面崩落 2、倒木 2)
- ・鹿児島県 1 区間 (法面崩落 1)
- ・静岡市 1 区間 (法面崩落 1)
- ・広島市 1 区間 (落石 1)

(6) 交通機関

ア 鉄道 (国土交通省情報 : 7 月 13 日 11:00 現在)

(施設被害)

○新幹線の状況

- ・被害なし

○在来線の状況

- ・黒部峡谷鉄道 本線 笹平駅～出平駅間で線路内土砂流入(撤去済み)、猫又駅構内において冠水
- ・九州旅客鉄道 久大線 光岡駅～日田駅間で橋りょう流出等、筑後大石駅～夜明駅間で土砂流入等
- ・九州旅客鉄道 日田彦山線 大行司駅構内で駅舎倒壊等

(運行状況)

- ・新幹線の状況 運転休止線区なし
- ・在来線の状況 2 事業者 3 路線 運転休止

| 事業者名 | 線名 | 運転休止区間 | 運転休止 | | 運転再開 | | 主な被害状況等 |
|---------|-------|---------|------|-------|------|-------|------------------------------|
| 黒部峡谷鉄道 | 本線 | 笹平～樺平 | 7/1 | 始発 | | | 笹平～出平間で土砂流入(撤去済み)、猫又駅構内で冠水 |
| 九州旅客鉄道 | 日田彦山線 | 添田～夜明 | 7/5 | 12:55 | | | 大行司駅構内で駅舎倒壊等 |
| 九州旅客鉄道 | 久大線 | うきは～日田 | 7/5 | 15:55 | | | 光岡～日田間で橋りょう流失、筑後大石～夜明間で土砂流入等 |
| 東日本旅客鉄道 | 米坂線 | 羽前沼沢～坂町 | 7/13 | 3:53 | 7/13 | 10:14 | |
| 東日本旅客鉄道 | 羽越線 | 桑川～越後寒川 | 7/13 | 3:52 | 7/13 | 6:54 | |

※久大線については、バスによる代行輸送 (筑後吉井駅～日田駅、うきは駅～日田駅) を実施 (7/10～)

※久大線の橋りょう流失により運休中の特急「ゆふいんの森」については、経由する路線を変更して臨時運行予定 (7/15～)

イ 自動車関係 (国土交通省情報 : 7 月 13 日 11:00 現在)

(1) 路線バス関係

- ・3 事業者 3 路線運休、2 事業者 2 路線一部運休

| 事業者名 | 路線(方面)名 | 被害状況 | 備考(運行休止区間等) |
|------------|--------------------|------|-------------|
| 石見交通(株) | 櫛田線 | 一部運休 | |
| 西鉄バス久留米(株) | 杷木～宝珠山・小石原(杷木～浮羽線) | 運休 | |
| 西鉄バス二日市(株) | 甘木営業所～杷木(甘木幹線) | 運休 | |
| 日田バス(株) | 日田～皿山(小鹿田線) | 運休 | |
| 日田バス(株) | 日田～岩下(有田線) | 一部運休 | |

(2)トラック関係

- 各県トラック協会の協力のもと、各県からの要請による緊急物資輸送を実施
福岡県で4件、大分県で4件

| 輸送日、件数 | 輸送品目 | 輸送先 |
|---------------|---------------------|-----------------------------|
| 7/6 福岡県で2件実施 | 歯ブラシ、トイレトペーパー等 | 朝倉体育センター(朝倉市)、甘木体育センター(朝倉市) |
| 7/7 大分県で2件実施 | 日用雑貨、ブルーシート | 日田市役所 |
| 7/8 福岡県で2件実施 | 簡易トイレセット、段ボールベットセット | 朝倉光陽高校(避難所)、東峰村小石原庁舎(避難所) |
| 7/9 大分県で1件実施 | 簡易更衣室キット | 日田市役所 他(日田市) |
| 7/11 大分県で1件実施 | 段ボールベットセット | 日田市中城体育館(日田市) |

ウ 海事関係(国土交通省情報:7月13日11:00現在)

- 2事業者2航路で運休または一部運休

| 事業者名 | 航路名 | 運航状況 | 備考 |
|---------|----------|------|---------|
| シークルーズ | 本渡～松島～三角 | 運休 | 14日まで運休 |
| 山畑運輸(有) | 棚底～三角 | 一部運休 | |

エ 港湾関係(国土交通省情報:7月13日11:00現在)

(ア)港湾施設

| 都道府県名 | 管理者名 | 港格 | 港湾名 | 地区名 | 被害状況 |
|-------|------|----|-----|-----|---|
| 新潟県 | 新潟県 | 地方 | 柏崎港 | | 臨港道路(L=25m)が土砂崩れにより通行止め 応急復旧工事(切り直し道路)完了 |
| 熊本県 | 熊本県 | 重要 | 三角港 | 際崎 | 東港浮桟橋(2号待合所) ・連絡橋破損 ・渡橋水没等 【定期船2社が7/4から運休又は一部運休中】 ・(株)シークルーズ:三角～松島～本渡間(14日まで運休) ・山畑運輸(有):棚底～三角(一部運休) |
| 熊本県 | 熊本県 | 地方 | 田浦港 | 小田浦 | 浮桟橋のローラー破損 (定期航路への影響なし) |
| 熊本県 | 熊本県 | 地方 | 鏡港 | 鏡 | 渡橋水没 (定期航路への影響なし) |

オ 空港（国土交通省情報：7月13日 11:00 現在）

（ア）空港施設等

・被害情報なし

（イ）欠航便なし

(7) 文教施設関係（文部科学省情報：7月12日 19:00 現在）

ア 物的被害

| 都道府県名 | 国立学校施設 (校) | 公立学校施設 (校) | 私立学校施設 (校) | 社会教育・体育、 文化施設等(施設) | 文化財等 (件) | 独立行政法人等 (施設) | 計 |
|-------|---------------|--|------------------------------|------------------------|--|-----------------|-----|
| 福岡県 | 2 | 17 | 5 | 9 | 4 | | 37 |
| 佐賀県 | 1 | | | 5 | | | 6 |
| 長崎県 | 1 | | | | | | 1 |
| 熊本県 | 3 | 55 | 1 | 8 | 4 | | 71 |
| 大分県 | 2 | 23 | 3 | 6 | 16 | | 50 |
| 鹿児島県 | 1 | | | | | | 1 |
| 計 | 10 | 95 | 9 | 28 | 24 | | 166 |
| 6県 | 大学 8 高専 2 | 幼 3 小 34 中 20 高 28 中等 1 特別 5 大学 1 その他 3 | 幼 3 高 3 大学 1 こども園 2 | 社教 14 青少年 5 社体 9 | 墨文(建) 7 登録(建) 8 特史 1 史跡 5 名勝 1 天然 1 | | |

・主な被害状況：グラウンド等への土砂流入、校舎の傾斜、校舎等の屋根・窓ガラス等の破損、床上浸水、雨漏り、倒木 等

イ 休校・短縮授業となっている学校等

| 都道府県名 | 国立学校施設(校) | | 公立学校施設(校) | | 私立学校施設(校) | | 社会教育・体育、 文化施設等(校) | | 文化財等(件) | | 独立行政法人等(施設) | | 計 | |
|-------|-----------|----|-----------|----|-----------|----|----------------------|----|---------|----|-------------|----|-----|----|
| | 休校 | 短縮 | 休校 | 短縮 | 休校 | 短縮 | 休館 | 短縮 | 休館 | 短縮 | 休校等 | 短縮 | 休校等 | 短縮 |
| 福岡県 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 大分県 | | | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| 計 | | | 3 | | | | | | | | | | 3 | |

※夏休みを繰り上げ実施中の学校は、休校の学校数から除外

東峰村（2校）：7月10日（月）～8月20日（月）

朝倉市（20校）：7月11日（火）～8月20日（月）

ウ 避難所となっている学校等

| 都道府県名 | 国立学校施設(校) | 公立学校施設(校) | 私立学校施設(校) | 社会教育・体育、 文化施設等(施設) | 文化財等(件) | 独立行政法人等(施設) | 計 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|---------|-------------|----|
| 福岡県 | | 3 | | 12 | | | 15 |
| 大分県 | | 1 | | 7 | | | 8 |
| 計 | | 4 | | 19 | | | 23 |

(8) 医療施設関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

①病院・有床診療所

- ・福岡県・・避難指示又は避難勧告が出た9市町村に所在する全ての医療施設（病院64、診療所86）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。（朝倉市の1透析診療所が断水しており、近隣施設で対応中。）
7月7日6時30分以降、新たに避難指示又は避難勧告が出た2市1町に所在する全ての医療施設（病院103、診療所115）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
7月10日12時50分に、朝倉市の溜め池に決壊のおそれがあるとして、朝倉市内の一部地域に新たに避難指示が出たが、当該区域に病院、有床診療所は所在しない。（無床診療所が1箇所所在するが、断水のため診療は既に中止中。）
- ・大分県・・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての医療施設（病院41、診療所56）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・熊本県・・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての医療施設（病院34、診療所42）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・山口県・・避難指示又は避難勧告が出た2市に所在する全ての医療施設（病院44、診療所50）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・佐賀県・・避難勧告の出た1町に所在する全ての医療施設（病院3、診療所2）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

②無床診療所

各県と連携して引き続き情報収集に努める。

- ・福岡県・・断水 2箇所（朝倉市）。診療不可。
床上浸水 1箇所（朝倉市）。医療機器損傷で診療不可。
床下浸水 1箇所（朝倉市）。泥の堆積のため診療を中止していたが、診療を再開。
避難指示又は避難勧告が出た12市町村のうち10市町村に所在する全ての診療所（294施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では上記を除き診療不可となる被害報告は無し。残り2市（北九州市及び久留米市）は引き続き情報収集に努める。
- ・大分県・・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての診療所（104施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・熊本県・・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての診療所（158施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では診療不可となる被害報告は無し。
- ・佐賀県・・避難勧告が出た1町に所在する全ての診療所（9施設）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

ODMATの状況

①福岡県

7月8日までDMAT計10隊が医療活動を実施していたが、病院搬送などが必要な急性期の医療ニーズが減少したことに伴い7月9日より体制を見直し。7月9日以降、病院搬送が必要な患者が発生した場合には、通常の医療体制の中で対応。

- ・7月9日までは福岡県内のDMAT1隊が福岡県災害対策本部（DMAT調整本部）で活動していたが、7月10日からはDMAT調整本部の活動を中断し、当面通常の体制で対応する予定。

- ・福岡県内のDMAT 3 隊を朝倉市災害対策本部に派遣していたが、7月8日をもって終了。
- ・福岡県内のDMAT 1 隊を朝倉市甘木公園に派遣していたが7月8日をもって終了。避難させる住民のうち治療の必要がある住民を朝倉医師会病院へ搬送させる活動に従事。7月8日20時までに14名を搬送。
- ・福岡県内のDMAT 3 隊を朝倉医師会病院支援のために派遣していたが7月8日をもって終了。

②大分県

- ・7月8日に日田市小野地区の住民の医療ニーズの把握のためDMAT 1 隊を派遣。病院搬送などが必要な医療ニーズがないことを確認し、終了。

(9) 心のケア・精神科病院関係・障害児者支援関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

- ・福岡県、大分県ともに被害情報なし

○DPATの状況

①福岡県

7月10日から福岡DPAT 1 隊が朝倉市で活動中。11日は東峰村で活動。その際、精神科医療ニーズがなかったことから12日以降は待機。

②大分県

7月9日から大分県DPAT 1 隊が大分県西部保健所（日田市・九重町・玖珠町を所管）を拠点として活動中。11日は引き継ぎも含めてDPAT 2 隊が活動。12日以降は1 隊が活動。

(10) 社会福祉施設関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

○高齢者関係施設

福岡県東峰村の特別養護老人ホーム2施設（宝珠郷・清和園）については、一時孤立していたが、6日朝に自衛隊が到着し、支援活動を実施。物的・人的被害はなし。清和園については、電力・ガス・水道が復旧し、通常のサービスが提供できている。宝珠の郷については、電力・ガスは復旧、断水は継続しているが、自衛隊の給水で問題なし。宝珠の郷での入浴については、10日（月）午前中に再開している。福岡県朝倉市において、山崩れのおそれのため、9日の午後、避難指示が発令され、有料老人ホームわかいちに入居する12名が福岡県小郡市（5名）及び佐賀県基山市（7名）のグループホームにそれぞれ避難していたが、11日（火）に避難指示が解除され、12日（水）に全員が有料老人ホームわかいちに戻った。

福岡県北九州市の介護老人保健施設1施設において床下浸水によりエレベータが故障したが、11日（火）に復旧済み。人的被害はなし。

大分県日田市の有料老人ホーム1施設において、一時床上浸水したが既に復旧済み。人的被害はなし。日田市の2施設（デイサービスセンター鳩友園、小野地区老人憩いの家）については、一時孤立していたが、自衛隊等ヘリにより避難所等へ全員搬送済み。

○障害児・者関係施設

大分県日田市で2施設において床下浸水の被害があったが、復旧済み。人的被害はなし。

○児童関係施設等

大分県日田市の保育所等4施設、中津市の保育所1施設で床上や床下浸水などの被害があったが、このうち、日田市の3施設については、復旧済み。福岡県朝倉市の保育所1施設で給食室に土砂流入の被害あり。

(11) 職業能力開発施設関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

・福岡県、大分県内の公共職業能力開発施設及び認定職業訓練施設について、被害報告無し。訓練も通常どおり実施。

(12) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

(1) 人工透析

福岡県朝倉市の1透析医療施設で断水しており、給水量の関係で、同施設の入院患者には自施設で透析を実施。外来患者は、近隣医療施設で透析を受療。引き続き情報収集に努める。（各県の透析医療施設数は、福岡県に215、大分県に73）

(2) 被災者の健康管理

① 保健師等の活動

<福岡県>

○朝倉市（常勤保健師数15人）

- ・7月14日（金）までは、県保健師及び市保健師合計9人で支援を継続する予定。
 - 7月9日（日）（県保健師9人）
 - 7月10日（月）（県保健師7人、福岡市保健師2人）
 - 7月11日（火）～14日（金）（県保健師5人、福岡市保健師2人、久留米市保健師2人）
- ・7月15日（土）以降は、県保健師及び他市（福岡市、久留米市）保健師あわせて6人が支援に入る予定。
- ・7月7日（金）から、避難所運営管理のため、福岡市職員10名が支援を実施。
- ・避難所において、熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防に関する掲示等を行い、予防啓発を行うほか、がれき撤去など外で作業をしている方への熱中症予防のために、冷却効果のあるタオルを配布している。

○東峰村（常勤保健師数2人）

- ・7月14日（金）までは、県保健師が支援を継続する予定。
 - 7月7日（金）～10日（月）2人、7月11日（火）3人、7月12日（水）～14日（金）4人
- ・7月15日（土）以降は、県保健師4人が支援に入る予定。
- ・避難所において、熱中症、エコノミークラス症候群、感染症予防に関する掲示等を行い、予防啓発を行うほか、がれき撤去など外で作業をしている方への熱中症予防の啓発を防災無線により実施。

○福岡県北筑後保健福祉環境事務所

- ・朝倉市、東峰村を所管する福岡県北筑後保健福祉環境事務所支援のために、7月7日（金）より県内医師を毎日1名派遣。

○久留米市、うきは市、嘉麻市、添田町、小郡市、大牟田市、八女市、みやま市、柳川市、筑後市、大木町、川崎町、上毛町、筑前町、大刀洗町は市町村の保健師で対応可能。

○北九州市（保健師数 163 人）

- ・避難所開設。現時点では市保健師で対応可能。

<大分県>

○中津市（常勤保健師数 25 人）

- ・7月6日（木）に県保健師2名が支援に入り、7月9日（日）は1名が避難所を巡回し健康相談を実施。
- ・7月11日（火）から要支援者の自宅を訪問する。
- ・7月11日（火）以降、家屋の消毒等にボランティアが参加するため、県保健師が健康指導（熱中症予防等）を行う。

○日田市（常勤保健師数 23 人）

- ・7月6日（木）から県保健師1名が支援に入り、7月10日（月）は3名が避難所を巡回し健康相談を実施。
- ・7月11日（火）から大分市保健師2名、臼杵市保健師1名の計3名が支援に入り、避難所を巡回し健康相談を実施。
- ・今後も日田市保健師又は県保健師いずれか1名と他市町村保健師1名がペアを組んで避難所支援を行う予定。

○大分県西部保健所

- ・日田市を所管する大分県西部保健所支援のために、7月8日（土）から、医師、保健師、獣医師を派遣。
- ②7月6日（木）に「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」を福岡県庁と大分県庁にメールで送付。
- ③7月10日（月）に事務連絡「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」において、注意喚起のチラシを別添として、福岡県及び大分県にメールで送付。
- ④7月10日（月）に事務連絡「被災住民等の熱中症対策について」において、注意喚起のチラシを別添として、福岡県及び大分県にメールで送付。
- ⑤大規模な感染症発生を防ぐため、国立感染症研究所の専門家及び厚生労働省の職員が、福岡県の職員と共に、7月11日（火）に朝倉市及び東峰村の避難所の感染症対策の状況を確認した。衛生環境は概ね良好であるが、アルコール消毒などの手指衛生が十分に行われていない状況も見られたことから、手指衛生の周知を徹底するよう助言を行った。あわせて、がれき撤去時などに起こりうる粉塵等に関しても、マスク・手袋の着用を徹底するよう助言した。

(3) その他

①保健衛生施設の被害状況

<熊本県>

市町村保健センターにおいて、雨漏り被害の報告が4件あり。復旧済み。

<福岡県・大分県>

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

②感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(13) 医薬品・医療機器関係（厚生労働省情報：7月13日 12:30 現在）

- ① 薬品卸売販売業・医療機器販売業関係
業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない。
- ② 輸血用血液製剤
日本赤十字社に確認したところ、現時点では輸血用血液製剤の安定供給等に係る被害はない。
- ③ 薬局・薬剤師

【福岡県】

- ・床下浸水等の報告が9件（朝倉市8件、大牟田市1件）あり。うち1件（朝倉市）は営業できていない。
- ・チラシの配布等により、いつも服用している薬が手元になく、薬のことで困っている場合は、巡回している医師、薬剤師、保健師等に相談するよう周知を実施中。
- ・福岡県薬剤師会の薬剤師（4名）が避難所（4カ所）を巡回して薬に関する相談対応を実施中。

【大分県】

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・大分県薬剤師会の薬剤師が日田市内の避難所を巡回して薬に関する相談対応を実施していたが、近隣の医療機関や薬局で対応可能なことから、9日をもって終了。

(14) 農林水産関係（農林水産省情報：7月13日10:00現在）

| 区分 | 主な被害 | 被害数 | 被害額 (億円) | 被害地域 (現在26府県より報告あり) |
|---------|-----------|---------|-------------|--|
| 農作物等 | 農作物等 | 2,064ha | 1.2 | 新潟、富山、石川、岐阜、島根、広島、高知、福岡、長崎、沖縄 |
| | 家畜の斃死 | 10頭 | 0.0 | 福岡 |
| | 農業用ハウス等 | 194件 | 0.6 | 岐阜、三重、和歌山、岡山、広島、高知、長崎 |
| 小計 | | | 1.8 | |
| 農地・農業関係 | 農地 | 2,222箇所 | 22.3 | 秋田、山形、福島、長野、新潟、富山、石川、岐阜、大阪、兵庫、鳥取、島根、岡山、広島、愛媛、福岡、佐賀、長崎、大分、鹿児島 |
| | 農業用施設等 | 653箇所 | 24.2 | 秋田、山形、福島、長野、新潟、富山、石川、岐阜、大阪、兵庫、島根、岡山、広島、愛媛、福岡、佐賀、長崎、大分、鹿児島 |
| 小計 | | | 46.5 | |
| 林野関係 | 林地荒廃 | 242箇所 | 42.0 | 新潟、長野、岐阜、島根、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 |
| | 治山施設 | 8箇所 | 1.2 | 新潟、長野、熊本、大分 |
| | 林道施設等 | 547箇所 | 11.4 | 山形、福島、新潟、富山、石川、長野、岐阜、和歌山、島根、広島、愛媛、高知、福岡、佐賀、熊本、大分 |
| | 木材加工・流通施設 | 12箇所 | 調査中 | 熊本、大分 |
| | 特用林産物施設等 | 2箇所 | 調査中 | 福岡 |
| 小計 | | | 54.6 | |
| 水産関係 | 漁船 | 16隻 | 0.1 | 和歌山、島根、愛媛、長崎、大分 |
| | 漁具 | 2件 | 0.0 | 大分 |
| | 養殖施設 | 11件 | 0.2 | 愛媛、福岡、大分 |
| | 漁場 | 1.8ha | 0.0 | 大分 |
| | 水産物 | 2件 | 0.0 | 福岡 |
| | 漁具倉庫等 | 2件 | 0.0 | 大分 |
| | 漁港施設等 | 5漁港 | 2.4 | 福岡、佐賀、長崎、大分 |
| 小計 | | | 2.7 | |
| 合計 | | | 105.5 | |

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

(15) 郵便関係（総務省情報：7月13日12:30現在）

○窓口業務（7/12現在）

・局舎床上浸水等の被害があり、以下の局において、臨時休業

【直営局 4 局、簡易局 2 局 合計 6 局】

福岡県朝倉市内 3 局（直営局）、2 局（簡易局）

大分県日田市 1 局

○郵便業務（7/12 現在。）

- ・配達業務を完全に休止している郵便局はないが、避難指示が出ている地域（福岡県朝倉市の一部と大分県日田市の一部）については配達及び取集を見合わせている。
- ・避難指示が解除された地域においても、一部の地域（福岡県朝倉市及び朝倉郡の一部と大分県日田市の一部）では、道路の損傷や橋脚の流出による通行止めや家屋の倒壊により、配達及び取集不能。

(16) 小売業関係（経済産業省情報：7 月 13 日 13:15 現在）

- ・営業中のコンビニエンスストア・スーパーマーケット等において、在庫逼迫や長蛇の列が起こる等の混乱は現状起こっていない。
- ・福岡県朝倉市内の 2 店舗のコンビニエンスストアが営業を停止していたが、10 日に 1 店舗が営業を再開。
- ・その他地域においては、通常通り営業。
※地方公共団体からの要請に基づき、コンビニエンスストア及び総合小売グループが、水のペットボトル約 7,500 本を避難所等に供給済み。（7/6）

(17) 中小企業等の被害状況（経済産業省情報：7 月 13 日 13:15 現在）

- ・九州経済産業局を通じて福岡県、大分県、熊本県等から報告のあった、現在判明している中小企業等の被害は以下のとおり。各県とも引き続き被害調査を実施中。

①福岡県（福岡県分）

被害合計件数 168 件

<災害救助法適用地域>

朝倉市 49 件、東峰村 2 件、添田町 9 件

（床上浸水、落雷被害（電気系統故障）、機器等流失、建屋全壊など）

朝倉市商工会報告分（朝倉市、東峰村）74 件

（土砂流入、建物浸水、設備破損など）

東峰村 13 件の被害についてとりまとめ中

<上記以外の地域>

福岡市 1 件、北九州市 1 件、中間市 2 件、大牟田市 1 件、うきは市 5 件、柳川市 5 件、八女市 4 件、筑前町 1 件、宮若市 1 件

（床下浸水、建物破損、漏水など）

②大分県（大分県庁とりまとめ）

被害合計件数 87 件

<災害救助法適用地域>

日田市 49 件、中津市 12 件

（建物浸水、土砂崩れ、機器等流失、建物破損、宿泊キャンセルなど）

<上記以外の地域>

由布市 1 件、竹田市 7 件、別府市 1 件、佐伯市 7 件、その他 10 件

(建物浸水、建物破損、宿泊キャンセルなど)

③熊本県(熊本県庁とりまとめ)

被害件数 62件

熊本地域3件、宇城地域3件、荒尾・玉名地域2件、菊池地域2件、
阿蘇地域14件、上益城地域29件、人吉・球磨地域1件、天草地域2件
観光被害6件

(床上・床下浸水、建物破損など)

④局調べホテル・旅館キャンセル数(朝倉市原鶴温泉)

件数 1,081件

人数 5,165人

(18) 金融機関関係(金融庁情報:7月13日9:00現在)

- ・郵便局6局が臨時休業。
- ・1箇所のATMが利用不可。

(19) 災害廃棄物等関係関係(環境省情報:7月13日13:30現在)

- ・被害情報なし

6 政府の主な対応

(1) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・7月3日12:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議」
- ・7月5日11:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議」
- ・7月6日7:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第2回)」
- ・7月6日16:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第3回)」
- ・7月7日16:00 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第4回)」
- ・7月9日11:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第5回)」
- ・7月10日16:00 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第6回)」
- ・7月10日 「平成29年7月からの大雨で発生した流木等処理に関する関係省庁課長会議(第1回)」
- ・7月11日 「平成29年7月からの大雨で発生した流木等処理に関する関係省庁課長会議(第2回)」
- ・7月11日 「平成29年7月からの大雨で発生した流木等処理に関する関係省庁課長会議 現地対策チーム(第1回)」

(2) 政府調査団の派遣

- ・7月7日 松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団を福岡県へ派遣

- ・ 7月9日 松本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を大分県へ派遣

(3) 政府現地連絡調整室の設置

- ・ 政府現地連絡調整室（福岡県）を設置（7月7日）

(4) 災害救助法の適用

- ・ 平成29年7月5日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、福岡県は県内3市町村に、大分県は県内2市に災害救助法の適用を決定

【福岡県】（適用日：7月5日）

朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町

【大分県】（適用日：7月5日）

中津市、日田市

(5) 被災者生活再建支援法の適用

- ・ 平成29年7月5日からの大雨により、住宅に多数の被害が生じたことから、福岡県は県内2市町村に、大分県は県内1市に被災者生活再建支援法の適用を決定

【福岡県】（適用日：7月5日）

朝倉市、朝倉郡東峰村（7月11日15:00公表）

【大分県】（適用日：7月5日）

日田市（7月12日15:00公表）

(6) 災害ボランティア等の活動状況

ア 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況（厚生労働省情報：7月13日12:30現在）

①福岡県

福岡県社会福祉協議会が災害救援本部を設置（7月5日）。

朝倉市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月7日）。

- ・ ボランティア募集開始：7月9日（日）

- ・ 活動状況：7月9日（日）雨天中止、7月10日 157名、7月11日 336名、7月12日 475名

添田町社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月10日）。

- ・ ボランティア募集開始：7月11日

- ・ 活動状況：7月11日 19名、7月12日 108名

東峰村社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの開設に向けて準備中（7月14日開設予定）

②大分県

大分県社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月6日）。

日田市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月8日）。

- ・ ボランティア募集開始：7月8日（土）

- ・ 活動状況：7月8日（土）186名、7月9日（日）雨天中止、7月10日 105名、7月11日 163名、7月12日 157名

③厚生労働省及び全国社会福祉協議会

7月6日、福岡県及び大分県に職員を派遣し、県社会福祉協議会と被害状況等を確認するとともに、災害ボランティアセンターの設置及び運営を支援。

イ NPO/NGO 等のボランティア団体の活動 (JVOAD 提供情報)

※JVOAD：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

【主な動き】

○行政とNPO等との連携・協働

- ・7月9日：福岡県庁にて支援団体の情報共有会議（主催：JVOAD）が開催され、県内外からの支援団体、内閣府及び福岡県の担当者等計約50名が参加し、ボランティア活動に関する情報共有を実施。
- ・7月10日：朝倉市役所にて、内閣府、福岡県庁、朝倉市、JVOADで情報共有会議を開催した。今後、JVOADの拠点を朝倉市庁舎内に置くこと、定期的な情報共有会議を開催することとされた。

7 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室設置（7月3日 12:30）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ（6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号への対応について）（7月3日）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（7月3日 14:06）
- ・内閣府情報対策室設置（7月5日 5:55）
- ・内閣府災害対策室設置（7月5日 19:41）
- ・内閣府情報先遣チームを派遣（福岡県 7/6～、大分県庁 7/6～）
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「避難所の生活環境の整備等について（留意事項）」の通知を发出
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「平成29年7月5日からの大雨による災害における被災者支援の適切な実施について」の通知を发出
- ・7月9日付けで、福岡県及び大分県に対し「平成29年7月5日からの大雨による災害における避難所の暑さ対策について」の通知を发出
- ・災害救助法、住家の被害認定調査等に関する自治体職員への説明会を実施（福岡県 7月12日～13日、大分県 7月12日）

(2) 警察庁の対応

- 警察庁では、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（7/3 16:46）
- 警察庁、管区警察局では、情報収集体制を強化し被害関連情報の収集を実施中
- 都道府県警察では、警備連絡室等を設置して情報収集体制を強化するなど警戒態勢を確立中
- 島根県内における特別警報発表に伴い中国管区内の広域緊急援助隊に待機指示（7/5 6:40）待機解除（7/5 10:40）
- 中国管区情報通信部機動警察通信隊出動し、モバイル映像による情報収集を実施（島根：7/5 6:55、広島 7/5 7:10）
- 島根県内の警察部隊の活動状況

- ・島根県警察機動隊隊長以下 24 人が浜田警察署で前進待機
- ・島根県警察管区機動隊 20 人が大田警察署で前進待機
- ・島根県警察航空機「ちどり」がヘリテレ映像の撮影による被害情報の収集を実施し、官邸にヘリテレ映像を配信（7/5 12:30）

○警察活動による救出事案等

【新潟県】

- ・柏崎市において、裏山が崩れて民宿 2 軒の 1 階に土砂が流入。民宿内に居た者すべての無事を警察官が確認（7/4）

【広島県】

- ・広島市安佐北区の鈴張川において、「男性が流されている」との通報に基づき警察署員が消防と捜索を実施。通報場所付近の中州で心肺停止状態の男性を発見し、消防により救助。その他死亡を確認したが、災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）

【島根県】

- ・益田市において、「崩れた土砂の上を歩行中に埋もれて身動きができなくなっている人がある」との目撃者からの通報に基づき、臨場した警察官 2 人が 65 歳男性を救助。男性は顔面擦過。災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）

【熊本県】

- ・上天草市大矢野町において、60 歳男性が運転中の 4 トントラックが風に煽られ、橋の欄干にもたれ掛った状態になったものを警察官が救出。怪我なし（7/4）

(3) 消 防 庁 の 対 応

- ・ 7 月 3 日 12 時 30 分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
- 15 時 08 分 全都道府県に対し「梅雨前線及び台風による大雨警戒情報」を発出
- ・ 7 月 4 日 6 時 30 分 応急対策室にて情報収集体制を強化
- ・ 7 月 5 日 5 時 55 分 応急対策室長を長とする災害対策室設置（第 1 次応急体制）
- 11 時 30 分 関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席
- 17 時 51 分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第 2 次応急体制）
- ・ 7 月 6 日 5 時 25 分 現地活動支援及び現地広報のため、消防庁職員を福岡県へ 6 名、大分県へ 6 名を派遣
- 7 時 30 分 関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席
- 8 時 00 分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第 3 次応急体制）
- 9 時 00 分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- 16 時 30 分 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席
- 17 時 00 分 政府調査団として、地域防災室長を福岡県に派遣
- ・ 7 月 7 日 10 時 00 分 関係閣僚会議に総務大臣が出席

- 16時00分 関係省庁災害対策会議に総務課長が出席
- ・ 7月9日 9時30分 政府調査団として、震災対策専門官を大分県に派遣
- 11時30分 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席
- ・ 7月10日 16時00分 関係省庁災害対策会議に総務課長が出席
- ・ 7月11日 15時50分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- ・ 7月12日 総務大臣と消防庁長官が、福岡県、大分県の現地を視察

ア 消防機関等の活動体制

《7月13日の活動》

【福岡県】

- 地元消防本部 約700名
- 地元消防団 約1000名
- 県内消防応援等及び緊急消防援助隊 719名（ヘリ3機）7時20分現在

【大分県】

- 地元消防本部 約100名
- 地元消防団 約100名
- 大分県ヘリ 6名（ヘリ1機）7時20分現在

(4) 海上保安庁の対応

- ・ 情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、引き続き巡視船艇・航空機の即応態勢を維持

(ア) 対応体制

- 7月5日 17:55 第七管区海上保安本部対策室を設置
- 7月5日 19:41 海上保安庁対策本部を設置
- 7月5日 19:41 第七管区海上保安本部対策室を第七管区海上保安本部対策本部に改組

(イ) 対応勢力 (7月13日 6:30 現在)

① 現状

- 巡視船艇
 - (対応中)・巡視艇 1隻
- 航空機
 - (対応中)・固定翼航空機 1機

② のべ数

- 巡視船艇 41隻 (巡視船 8隻、巡視艇 33隻)
- 航空機 固定翼航空機 13機、回転翼航空機 34機
- 機動救難士 38名
- 特殊救難隊 16名

(ウ) 対応状況

6日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船 3隻配備
- 航空機による被害状況調査及び孤立者救助

7日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船2隻配備
- 航空機による被害状況調査及び孤立者支援

8日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船1隻配備
- 航空機による沿岸部被害状況調査及び孤立者支援
- 有明海にて巡視艇により漂流遺体1体揚収(本件大雨との関連性は不明) ※件数は警察庁が計上

9日

- 巡視艇2隻、回転翼航空機2機及び固定翼航空機1機により有明海及び別府湾周辺海域等の被害状況調査

10日

- 巡視艇1隻・航空機1機により有明海周辺海域等の被害状況調査

11日

- 巡視艇1隻及び回転翼航空機1機により有明海周辺海域等の被害状況調査
- 福岡航空基地に回転翼航空機1機待機

12日

- 巡視艇1隻及び航空機1機により有明海周辺海域等の被害状況調査

13日

- 巡視艇1隻及び航空機1機により有明海周辺海域等の被害状況調査

(5) 金融庁の対応

- ・7月3日、金融庁災害情報連絡室を設置。
- ・7月6日、福岡県及び大分県内の金融機関等に対し、福岡財務支局長及び日本銀行福岡支店長並びに九州財務局大分財務事務所長及び日本銀行大分支店長の連名により、「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(6) 消費者庁の対応

- ・相談対応のできない市町村の消費生活センター等については、消費者ホットライン(188)の接続先を県の消費生活センターに変更。(大分県玖珠町(7/6)、福岡県東峰村(7/10~))

(7) 総務省の対応

- ・7月2日(日)17時10分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・7月5日(水)06時01分、大臣官房総務課に災害警戒室を設置。
- ・7月5日(水)19時46分、総務省災害対策本部(長:官房長)を設置。
- ・7月6日(木)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議開催。
- ・7月6日(木)、福岡県災害対策本部ヘリエゾンを派遣予定(九州総合通信局 部長級1名・課長級1名)。

- ・ 7月7日(金)、近畿総通局が東峰村役場(宝珠山庁舎)に入り、ICTユニット等の「総務省災害対策用移動通信機器」の設置、貸出。
- ・ 7月7日(金)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議(第2回)開催。
- ・ 7月7日(金)、福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加。
- ・ 7月8日(土)、四国総通局が「総務省災害対策用移動通信機器」(ICTユニット)の設置、貸出に向けて、福岡県入り。
- ・ 7月9日(日)、大分県・福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加。
- ・ 7月12日(水)、高市総務大臣が福岡県、大分県を訪問。
- ・ 7月12日(水)、総務副大臣出席により、総務省災害関係局長級会議(第3回)開催。

○職員派遣の状況(7月13日12:30現在)

| | | 要請数 | 派遣数 | 備考 |
|-----|-----|---------|---------|-----------------|
| 福岡県 | 朝倉市 | 72名→70名 | 44名→46名 | 避難所運営、行政窓口、保健師等 |
| | 東峰村 | 15名 | 15名 | 避難所運営、保健師等 |
| 大分県 | 日田市 | 13名→11名 | 13名→11名 | 避難所運営、保健師等 |

※要請は、朝倉市及び東峰村は福岡県、福岡県内市町村に、日田市は大分県に要請派遣は、朝倉市は県職員及び福岡県内市町村職員、東峰村はすべて県職員で、また、日田市はすべて大分県職員及び大分県内市町村職員で対応で対応朝倉市の派遣要請不足分については、福岡県及び県内市町村で確保済み。派遣について調整中

○7月13日(木)、災害救助法の適用を受けた福岡県内3市町村及び大分県内2市に対し、応急対策など当面の様々な対応に係る資金繰りを円滑にするため、9月に定例交付すべき普通交付税の一部(23.8億円)を繰り上げて交付することを決定。

(8) 防衛省の対応

○災害派遣の概要

【福岡県】

- (1) 要請日時 平成29年7月5日(水)19時00分
- (2) 要請元 福岡県知事
- (3) 要請先 陸上自衛隊第4師団長(福岡)
- (4) 要請の概要 人命救助及び物資輸送
- (5) 発生場所 福岡県朝倉市(あさくらし)及び東峰村(とうほうむら)

【大分県】

- (1) 要請日時 平成29年7月5日(水)19時30分
- (2) 要請元 大分県知事
- (3) 要請先 陸上自衛隊第4戦車大隊長(玖珠)
- (4) 要請の概要 人命救助
- (5) 発生場所 大分県日田市
- (6) 撤収要請日時 平成29年7月13日(木)08時00分

○災害派遣までの経緯

平成29年7月5日(水)、大雨により道路が冠水し、福岡県東峰村で孤立者が発生し、警察及び消防等による対応が困難であることから、福岡県知事から陸上自衛隊第4師団長に対し、人命救助及び物資輸送に係る災害派遣要請があった。

また、大分県日田市においても大雨により道路が冠水し、孤立者が発生したことから陸上自衛隊第4戦車大隊長に対し、人命救助に係る災害派遣要請があった。

○防衛省・自衛隊の対応（7月12日18:00現在）

(1) 活動部隊 陸 自 第41普通科連隊（別府）、第40普通科連隊（小倉）、第4後方支援連隊（福岡）、第2高射特科団（飯塚）、第3高射特科群（飯塚）、西部方面特科隊（湯布院）、第4特科連隊（久留米）、第5施設団（小郡）、第4戦車大隊（玖珠）、第4施設大隊（大村）、第4飛行隊（目達原）、第4通信大隊（福岡）、第4師団司令部（福岡）、第4偵察隊（福岡）、第8通信大隊（北熊本）、西部方面通信群（健軍）、西部方面航空隊（目達原）、第6後方支援連隊（神町）、第3後方支援連隊（千僧）、第14後方支援隊（善通寺）、第1後方支援連隊（練馬）、東部方面航空隊（立川）、自衛隊福岡地方協力本部、自衛隊大分地方協力本部

海 自 第22航空隊（大村）、第72航空隊（大村）
空 自 芦屋救難隊（芦屋）、新田原救難隊（新田原）、春日ヘリコプター空輸隊（春日）、西部航空警戒管制団（春日）、第2高射群（春日）

地 防 九州防衛局

(2) 活動規模 人 員 約4,060名

航空機 23機（最大50機）

(3) 活動実績 人命救助：（延べ658名）

行方不明者捜索等（朝倉市、東峰村）：3名（延べ7名）

道路啓開（東峰村）：0m（延べ1,25km）

物資輸送（朝倉市、日田市）：食料・水・日用品等を輸送

給食支援（朝倉市、東峰村）：0食（延べ2,309食）

入浴支援（朝倉市、東峰村、日田市）：426名（延べ1,277名）

給水支援（朝倉市、東峰村、日田市）：71.3t（272.3t）

人員等輸送（朝倉市、日田市）：19名（延べ212名）

(9) 財 務 省の対応

○福岡県、大分県に未利用国有地等の利用可能リストを提供

○災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請（7/6 厚労省、中小企業庁と連名）

○本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加（7/6 農水省、中小企業庁と連名）

○被災農業者等への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融通等を、日本政策金融公庫等に要請（7/6 農林水産省と連名）

(10) 文部科学省の対応

・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（6月30日16時20分）

- ・各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請（6月30日、7月2日、3日、4日、5日、6日、7日）
- ・6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議に防災推進室担当官が出席（7月3日）
- ・6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議に防災推進室担当官が出席。（7月5日、6日、7日、9日、10日）
- ・各都道府県教育委員会に対し、学校における避難所運営の協力に関する留意事項について再周知し、必要な対応を要請。（7月6日）
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため事前着工の着手等について、関係教育委員会宛に事務連絡を发出。（7月6日）
- ・政府調査団に文部科学省職員を派遣。（福岡県1名：7月6日、大分県1名：7月9日）
- ・政府現地連絡調整室に文部科学省職員1名を派遣。（福岡県：7月8日～）

(11) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省災害対策本部設置（7月6日7:00）
- ・厚生労働省災害対策本部第1回会合開催（7月6日10:20）
- ・省内課長級会議開催（7月7日18:00）
- 塩崎厚生労働大臣の被災地視察
 - ・7/12、福岡県朝倉市と東峰村を訪問して、避難所、特養、浄水場を視察。福岡県知事、福岡県議会議長、東峰村村長と意見交換。
- 馬場大臣政務官の政府調査団派遣
 - ・7/7、内閣府松本副大臣を長とする政府調査団（福岡県）に馬場大臣政務官、九州厚生局長ほか1名を派遣。
- 職員の現地等への派遣状況
 - ・7月6日から、医療・福祉・水道等の被災状況を確認するため、政府調査団、政府現地連絡調整室、県庁等に対して、厚生労働省及び現地の厚生局、労働局職員を9名派遣中。（累計37人）
- 労働関係
 - (1) 労働災害発生状況等
 - ・現時点で労働災害発生の情報なし（福岡局、大分局）。
 - ・災害復旧工事等に当たる労働者等の安全衛生確保のため、防じんマスク、熱中症防止飴等の保安用品について、企業からの無償提供を受けて配布予定。
 - (2) 事業場の被災状況

災害救助法の適用となる地域の約500事業場（労働者数30名以上）に対して、被害状況の聞き取り調査を実施。現時点で休業等の可能性のある事業場は15件。引き続き情報収集すると共に必要な支援を実施。
 - (3) 労災保険関係
 - ・7月6日付 今回の大雨による被害により、労災保険給付請求書における事業主証明や医療機関の証明が受けられなくとも請求書を受理するよう、都道府県労働局に指示。
 - ・7月11日付 今回の大雨による被害により、健康管理手帳を提示できない場合でも

アフターケアの受診ができる旨の周知を行うこと等を都道府県労働局に指示。

(4) 福岡労働局の対応状況について

- ・福岡労働局、労働基準監督署、ハローワークに「大雨被害特別相談窓口」を7月10日（月）から開設し、事業主・労働者等から労働関係の各種相談に対応する。現時点の相談件数は62件（雇用保険関係26件、休業手当関係9件、雇用調整助成金8件等）。
- ・大雨に伴う事業主及び労働者向けの特例などをまとめたリーフレットを作成し、周知に活用。
- ・災害復旧工事の発注機関等に対し労働災害防止対策や熱中症防止対策の徹底を要請（7月11日）。
- ・一時解雇の報道があった事業所に支援措置を説明するため職員を派遣中。

(5) 大分労働局の対応状況について

- ・大分労働局、労働基準監督署、ハローワークに「大雨被害特別相談窓口」を7月10日（月）から開設し、事業主・労働者等から労働関係の各種相談に対応する。現時点の相談件数は11件（労働保険適用等関係2件、雇用保険関係1件、雇用調整助成金関係1件等）。
- ・大雨に伴う事業主及び労働者向けの特例などをまとめたリーフレットを作成し、周知に活用。
- ・災害復旧工事の発注機関等に対し労働災害防止対策や熱中症防止対策の徹底を要請（7月11日）。

○雇用関係

(1) 雇用保険

① 特例的な失業給付の支給

7月5日の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給する特別措置を実施。

○関係団体への協力要請

(1) 勤労者退職金共済機構

災害救助法が適用された地域の共済契約者及び被共済者に対し、一般の中小企業退職金共済制度の掛金納付期限の延長手続や、特定業種退職金共済制度の共済手帳等の再発行手続を実施。

事業主等を通じて財形持家融資を受け、災害により返済が困難となった勤労者に対し、その返済負担を軽減するための措置を実施（7月6日）。

(2) 九州労働金庫（九州ろうきん）

預金通帳・証書・届出印を紛失した場合でも本人確認をした上で支払いを行う、被災した勤労者に対する災害復旧資金の融資を取扱う等の対応を実施。

今回の被災の影響により、住宅ローン等の返済が困難となった方に対する相談の実施（7月6日）。

(12) 農林水産省の対応

- ・農村振興局が「梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について」を通知（平成29年5月18日）

- ・林野庁が「林野に係る山地災害等の未然防止について」を通知(平成29年6月16日)
- ・農村振興局が「台風第3号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について」を通知(平成29年7月3日)
- ・水産庁が「台風3号に対する備えと被害報告等について」を通知。(平成29年7月3日)
- ・生産局及び政策統括官が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知(平成29年7月3日)
- ・経営局が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について」を通知(平成29年7月3日)
- ・大臣官房が「今後の気象動向(台風、大雨等)を踏まえた農林水産業共同利用施設の事前点検及び災害発生時の応急対策の実施について」を通知(平成29年7月3日)
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号等による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について」を通知(平成29年7月6日)
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号による被害農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について」を通知(平成29年7月6日)
- ・九州農政局が「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知(平成29年7月6日)
- ・松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団の現地調査(福岡県)に、大臣官房文書課及び林野庁担当官を派遣(平成29年7月6日から7日)
- ・水産庁が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨による流木等の被害報告について」を通知(平成29年7月7日)
- ・九州森林管理局が福岡県及び大分県の被害状況確認のためヘリコプター調査を実施(平成29年7月8日)
- ・松本防災担当大臣を団長とする政府調査団の現地調査(大分県)に、大臣官房文書課、農村振興局及び林野庁担当官を派遣(平成29年7月9日)
- ・九州森林管理局が福岡県及び大分県の被害状況確認のためヘリコプター調査を実施(平成29年7月10日)
- ・「平成29年福岡県・大分県等の大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(平成29年7月10日)
- ・山本農林水産大臣が福岡県下に出張し、梅雨前線に伴う大雨等による農林業被害の状況を調査(平成29年7月11日)
- ・「平成29年福岡県・大分県等の大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」の第2回会合を開催(平成29年7月12日)

(13) 経済産業省の対応

- 7月6日 09:45 各局の主任防災担当官により構成される経済産業省防災連絡会議を開催。
- 7月6日 12:00 福岡県、大分県及び両県内市町村の防災担当部局に対し、水没した太陽電池発電設備による感電防止について、注意喚起文書を発出
- 16:40 福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村、並びに大分県日田市及び中津市に

災害救助法が適用されたことを踏まえ、以下の被災中小企業・小規模事業者対策をプレスリリース。

- ①特別相談窓口の設置
- ②災害復旧貸付の実施
- ③セーフティネット保証4号の実施
- ④既往債務の返済条件緩和等の対応
- ⑤小規模企業共済災害時貸付の適用

7月6日 21:40 災害救助法の適用を踏まえ、九州電力の要請に対し、以下の措置を講ずることを認可。

- ①電気料金の支払期限の延長
- ②電気の不使用月の料金免除 等

7月7日 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風台3号に係る政府調査団に5名の職員を派遣（福岡県）

7月8日 政府現地連絡調整室（福岡県）に1名の職員を派遣

7月9日 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る政府調査団に6名の職員を派遣（大分県）

(14) 国土交通省の対応

- ・国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
- ・関係省庁災害警戒会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を開催（7/3）。
- ・地方整備局等へ、台風第3号の接近に伴う注意喚起を発出（7/3）。
- ・中国地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプターにより調査を実施。（7/5）
- ・九州地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプター2機により調査を実施。（7/6～）
- ・関係省庁災害対策会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を開催（7/5、7/9、7/11）。
- ・国土交通省災害対策本部会議を開催（7/5、7/7、7/10）。
- ・東峰村、朝倉市にて携帯電話3社による通話が不通となっているため、東峰村、朝倉市に九州技術事務所から衛星通信車を派遣（7/6～）。
- ・九州地方整備局は、有明海及び周防灘にて海洋環境整備船4隻及び港湾業務艇・調査船3隻により流木等漂流物の回収を実施（7/6～）。
- ・国土技術政策総合研究所から14名の専門家を派遣（7/7～）。
- ・土木研究所からのべ4人・日の専門家を派遣（7/7～7/8）。

○リエゾン（情報連絡員）派遣【のべ183人・日派遣（6/30～）】

九州地方整備局より長崎県庁へ、のべ2名派遣（6/30）。

九州地方整備局より福岡県庁、朝倉市、久留米市、うきは市、添田町、東峰村、大分県庁、日田市、中津市へのべ149名派遣（7/5～）。

北陸地方整備局より糸魚川振興局、糸魚川市へ、のべ2名派遣（7/1～7/2）。

北陸地方整備局より新潟県庁、三条市へ、のべ3名派遣（7/3）。

中国地方整備局より島根県庁、浜田市、益田市、広島県庁、安芸高田市、三次市へのべ16名派遣（7/5～7/6）

九州運輸局より福岡県・大分県災害対策本部へリエゾンをのべ14名派遣（7/6～）。

○TEC-FORCE等の派遣【のべ1,271人・日派遣(7/5～)】(7/13現在200人)

・TEC-FORCE 1,239人・日派遣(7/5～)(7/13現在194人)

・専門家等 32人・日派遣(7/7～)(7/13現在6人)

○災害対策用機械等出動状況

関東地整、北陸地整、近畿地整、中国地整、四国地整、九州地整より、排水ポンプ車6台、照明車22台、対策本部車4台、待機支援車1台、衛星通信車2台、衛星通信装置等5台、計40台派遣

(15) 国土地理院の対応

- ・UAV(ドローン)による被災状況撮影のため、国土地理院ランドバード(GSI-LB)を大分県日田市に派遣(7/6)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が大分県日田市の鉄橋流出現場をUAV(ドローン)で撮影(7/7)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が大分県朝倉市内の被害状況をUAV(ドローン)で撮影(7/7)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が福岡県朝倉郡東峰村及び朝倉市内の被害状況をUAV(ドローン)で撮影(7/8)
- ・7月7日に九州地方整備局防災ヘリ(はるかぜ号)で撮影したヘリサット画像からオルソ画像を作成(7/8～)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)がUAV(ドローン)で撮影した動画及び地方整備局撮影のヘリサット画像を用いて土砂崩壊地及び道路損壊を判読した、「UAV動画判読図」を作成(7/9)
- ・「東峰地区」、「朝倉地区」の空中写真撮影に向けて天候回復待ち(7/6～)
- ・「福岡・大分地区」の斜め空中写真の一部を撮影(7/11～)
- ・福岡県庁に設置された政府現地連絡調整室に職員を派遣して、情報提供を実施(7/10～)

(16) 環境省の対応

- ・環境省災害対策チーム設置(7月5日(水)20:50)
- ・九州地方環境事務所災害対策本部設置(7月6日(木)8:00)

【災害廃棄物等関係】

7月5日～

○各地方環境事務所において、災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中

7月6日

○福岡県災害対策本部に九州地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク(D.Waste-Net)の廃棄物処理の専門家を派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○福岡県朝倉市に現地支援チームを派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○災害廃棄物処理に関して以下の事務連絡を発出

- ・災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用
- ・災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策

- ・ 水害による災害廃棄物処理の留意点
- ・ 被災した家電リサイクル法対象品目の処理
- ・ 被災したパソコンの処理

7月7日

- 政府調査団に本省廃棄物対策課長及び担当官を派遣し、被害状況を調査（福岡県）
- 福岡県朝倉市に関東地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-Net）の専門家を追加派遣（概ね1週間を目処に常駐予定。）
- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場を3カ所確保。分別区分について、技術的な助言を実施。

7月8日

- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場候補地を事前調査。運営体制等について、技術的な助言を実施。

7月9日

- 政府調査団に本省廃棄物対策課長を派遣し、被害状況を調査（大分県日田市、福岡県東峰村）
- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場における受け入れ状況を確認し、分別等について助言を実施。

7月10日

- 福岡県東峰村に現地支援チームを派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認
- 福岡県と連携して、朝倉市、東峰村において、今後の災害廃棄物処理の方針、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施。
- 福岡県朝倉市に中国四国地方環境事務所職員を追加派遣（概ね1週間を目処に常駐予定。）

7月11日

- 福岡県と連携して、添田町、東峰村において、今後の災害廃棄物処理の方針、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施予定。

7月12日

- 福岡県東峰村に近畿地方環境事務所職員を追加派遣。
- 大分県中津市、日田市に九州地方環境事務所職員を派遣し、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施。

7月13日

- 福岡県福岡市及び北九州市において、朝倉市の災害廃棄物（可燃物）の広域処理を開始。

(17) 気象庁の対応

- ・ 梅雨前線及び台風第3号に関して報道等への説明を実施（7月3日 17:20）
- ・ 島根県の邑南町、浜田市、益田市、津和野町に大雨特別警報を発表（7月5日 05:55）
- ・ 気象庁災害対策本部設置（7月5日 05:55）
- ・ 島根県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（7月5日 07:00）
- ・ 島根県の大雨特別警報を解除（7月5日 11:15）

- ・福岡県の16市町村に大雨特別警報を発表（7月5日17:51）
- ・福岡県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（7月5日19:00）
- ・大分県の15市町に大雨特別警報を発表（7月5日19:55）
- ・大分県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（7月5日21:00）
- ・福岡県の3市町について大雨特別警報から注意報へ切替発表（7月5日23:48）
- ・大分県の1市について大雨特別警報から注意報へ切替発表（7月6日02:55）
- ・福岡県の7市町に大雨特別警報を追加発表（7月6日03:10）
- ・大分県の2市について大雨特別警報から注意報へ切替発表（7月6日06:15）
- ・福岡県、大分県の大雨特別警報を解除（7月6日14:10）
- ・九州北部地方の大雨の見通しについて記者会見を実施（7月6日15:30）
- ・気象庁ホームページに「7月5日からの梅雨前線による九州北部地方の大雨の関連情報」のポータルサイトを設置（7月7日）
- ・政府調査団（7日、9日）に職員を派遣
- ・福岡県庁に設置された政府現地連絡調整室（8日～）、朝倉市（9日～）、日田市（11日～）に職員を派遣して、詳細な気象解説を実施
- ・上記のほか、各地の気象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める